
平成30年度
全国学力・学習状況調査

池田市結果報告

分析結果から見える成果と課題



平成30年10月
池田市教育委員会

はじめに

平成 30 年度全国学力・学習状況調査は、平成 30 年 4 月 17 日に実施され、7 月 31 日に国から結果が公表されました。

池田市では、子どもたちの豊かな学びを追究することをねらいとして、小中一貫教育や外国語教育の推進、各校の特色や課題に応じた授業改善に取り組む「授業力向上研究委託事業」など、様々な教育活動を展開してきました。

全国学力・学習状況調査についても、平成 19 年度以来、調査結果から池田市全体の傾向や各校の状況を分析し、それまでの取組の成果と課題を明らかにするとともに、子どもたちの学力向上に向けた授業づくりに活用してまいりました。

各学校・学園においては、この間、調査結果の分析をふまえた取組が進められており、特に近年では、小中一貫教育の推進に資するため、校種を越え、児童・生徒の学力や学習状況において課題となっている部分について情報を共有したり、授業で大切にしたい観点を小・中学校ともに明確にし、学園共通の授業スタイルを確立したりするなど、指導の一貫性の実現をめざした研究がすすんでまいりました。

こうした取組のさらなる充実に向け、池田市教育委員会では、本年度も児童・生徒の調査結果を分析し、この報告書にまとめました。

本調査結果は、子どもたちの学力や学習状況、生活状況の一部を示すものであり、全てを表すものではありませんが、分析から明らかになった成果と課題をもとに、子どもたちが「わかる」と実感できる授業を一層推進していくとともに、今後の教育施策全般に活かしてまいります。

平成 30 年 9 月

池田市教育委員会

目 次

はじめに

I	結果概要	1
II	学力調査結果について	
1	小学校	
(1)	小学校国語 結果分析と課題及び指導改善のポイント	5
(2)	小学校国語 正答数分布グラフ及びレーダーチャート	6
(3)	小学校国語 設問別結果概要	8
(4)	小学校算数 結果分析と課題及び指導改善のポイント	10
(5)	小学校算数 正答数分布グラフ及びレーダーチャート	11
(6)	小学校算数 設問別結果概要	13
(7)	小学校理科 結果分析と課題及び指導改善のポイント	15
(8)	小学校理科 正答数分布グラフ及びレーダーチャート	16
(9)	小学校理科 設問別結果概要	17
2	中学校	
(1)	中学校国語 結果分析と課題及び指導改善のポイント	18
(2)	中学校国語 正答数分布グラフ及びレーダーチャート	19
(3)	中学校国語 設問別結果概要	21
(4)	中学校数学 結果分析と課題及び指導改善のポイント	25
(5)	中学校数学 正答数分布グラフ及びレーダーチャート	27
(6)	中学校数学 設問別結果概要	29
(7)	中学校理科 結果分析と課題及び指導改善のポイント	33
(8)	中学校理科 正答数分布グラフ及びレーダーチャート	34
(9)	中学校理科 設問別結果概要	35
III	質問紙調査結果について	
1	小学校 児童質問紙調査結果概要	37
2	中学校 生徒質問紙調査結果概要	40
IV	質問紙調査回答結果集計	
1	小学校 児童質問紙調査回答結果集計	44
2	中学校 生徒質問紙調査回答結果集計	65

I 結果概要

1 平均正答率の状況

【小学校】

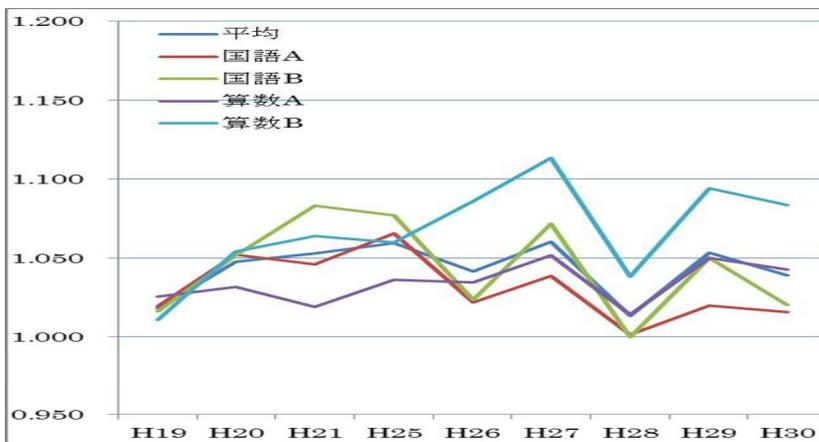
【中学校】

教科	区分	池田市 (正答率)	大阪府 (正答率)	全国 (正答率)	池田市 (全国比)
国語	A	71.8	68.1	70.7	1.016
	B	55.8	52.2	54.7	1.020
算数	A	66.2	63.4	63.5	1.043
	B	55.8	50.6	51.5	1.083
理科		62.3	57.4	60.3	1.033

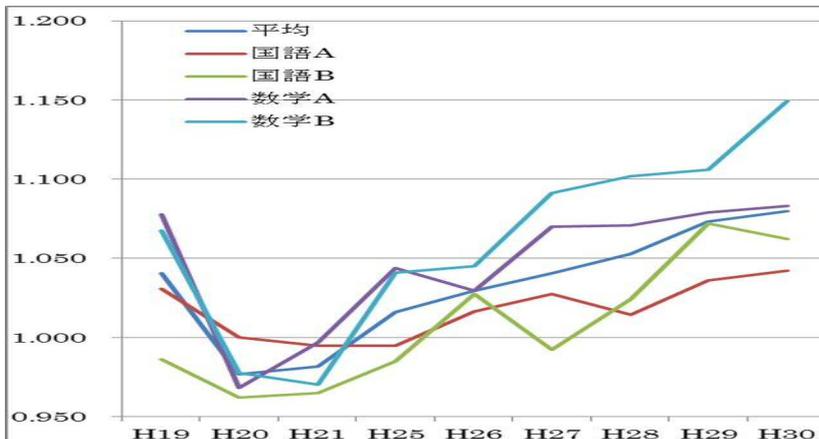
教科	区分	池田市 (正答率)	大阪府 (正答率)	全国 (正答率)	池田市 (全国比)
国語	A	79.3	74.7	76.1	1.042
	B	65.0	59.4	61.2	1.062
数学	A	71.6	65.2	66.1	1.083
	B	53.9	45.7	46.9	1.149
理科		70.2	64.0	66.1	1.062

A区分…主として『知識』に関する問題。身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など。
B区分…主として『活用』に関する問題。知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など。

2 対全国比経年比較



小学校調査においては、平成19年度以降継続して全国平均を上回る状況です。平成26年度より、算数B問題において、継続して全国平均より大きく上回っています。



中学校調査においては、平成20・21年度と全国平均を下回っていましたが、平成25年度以降、各教科区分全体で向上傾向が続いています。特に数学B問題において、全国平均より大きく上回っています。

3 学力調査結果の概要

【小学校】

小学校国語の平均正答率はA区分で71.8%、B区分で55.8%となっており、国の平均正答率をA区分B区分共に1.1ポイント上回っている。正答数分布は、A区分は全12問中10問、B区分は全8問中5問を頂点とする高位層寄りの分布となっている。設問ごとの正答率は全国とほぼ同傾向であるが、A区分の言語事項に関する問題や、B区分の後半の問題において無解答率が高くなる傾向がある。言語事項の定着や、学習意欲や集中力を持続し、最後まで問題を解ききることに課題が見られる

「書くこと・読むこと」の領域において、目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、条件に合わせて考えを書くことに課題が見られる。授業の中でも、書く活動の時に、条件を明示して書く学習を行うなど、今後の指導の工夫が求められる。

小学校算数の平均正答率はA区分で66.2%、B区分で55.8%となっており、国の平均正答率をA区分で2.7ポイント、B区分で4.3ポイント上回っている。正答数分布は、A区分は全14問中10問、B区分は全10問中6問を頂点とするやや高位層寄りの分布となっている。設問ごとの正答率は全国に比べ良好であるが、無解答率についてはA区分B区分ともに、多くの問題で全国平均をこえている。

「数量関係」の領域については、対象5問の平均正答率が49.9%と正答率は高くない。日々の授業の中で、児童が主体的に課題に取り組み、対話的に課題を解決し、深い学びを創造するような学習を工夫することが求められている。

小学校理科の平均正答率は62.3%となっており、国の平均正答率を2.0ポイント上回っている。正答数分布は、全16問中12問を頂点とするやや高位層寄りの分布となっている。実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述する問題では、全国同様に正答率が低い傾向がある。実験結果や観察したことを考察する時間を充実するなど、子どもたちが考えを深める授業改善が求められる。

【中学校】

中学校国語の平均正答率はA区分で79.3%、B区分で65.0%となっており、国の平均正答率をA区分で3.2ポイント、B区分で3.8ポイント上回っている。

設問ごとの正答率については、全国に比べ概ね良好な結果となっているが、「目的に応じて文章を読み内容を整理して書く、相手を意識し的確に伝わるように書く」ことについては課題がある。根拠を明確にして書くことや、的確に伝えるための表現の工夫を使って書くことが必要である。また、これらの言語能力は、他教科においても、学習の基礎となるものである。教科横断的な視点からも、これまでの学習を踏まえ、自分の考えを整理して書く、話す、相手の話を聞く学習活動を行うことが求められる。

中学校数学の平均正答率はA区分で71.6%、B区分で53.9%となっており、国の平均正答率をA区分で5.5ポイント、B区分で7.0ポイント上回っている

全体として、計算や処理については理解できている。数学的な用語の意味理解に関係する問題が多い。同じような用語がある中で、それぞれを区別して、意味理解の定着をはかることや、関連していることへの理解の徹底をはかる必要がある。また、根拠と説明すべき事柄の両方を記述する設問に、片方しか記述できていない生徒が多い。授業において、抜けてはいけない条件は何なのかを考えながら説明する活動を取り入れるなど、数学的な説明をする力を育てていく必要がある。

中学校理科の平均正答率は70.2%となっており、国の平均正答率を4.1ポイント上回っている。正答数分布は、27問中22問を頂点とするやや高位層寄りの分布である。

全ての問題において全国平均を上回ることができており、良好な結果であった。特に、3年前の実施のときに指摘された、「活用」に関する問題での無解答率の高さについては、大きく改善が見られた。「予想」「思考」「表現」「活用」といったキーワードを意識した授業の組み立てや発問を工夫するなどの授業改善の取り組みの成果が見られた。

Ⅱ 学力調査結果について

1 小学校

(1) 小学校国語 結果分析と課題及び指導改善のポイント

①国語A：主として知識

小学校国語A区分の平均正答率は72%。正答数分布は、全12問中10問を頂点とした高位層寄りの分布となっており、多くの児童が出題された学習内容を概ね理解していると考えられる。

「話すこと・聞くこと」「読むこと」については平均正答率がそれぞれ93.7%、77.3%で全国平均を上回る結果となった。昨年度課題となっていた「書くこと」についても改善が見られ、全国平均を2.5ポイント上回った。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については、対象8問の平均正答率が67.1%であり、全国平均をわずかに上回った。ただ、文章中の主語と述語の関係を適切に捉え、正しく文を書くことには課題が見られた。また、漢字を文中で正しく使う問題では、一部が全国平均を下回るとともに無回答率は5問全てで全国平均を上回る結果となり、改善が必要である。児童が進んで漢字の意味や使い方を辞書で調べるような学習活動を設定し、学習した漢字を各教科等で積極的に使用するよう指導すること等を通して、既習の漢字の定着を図ることが求められる。

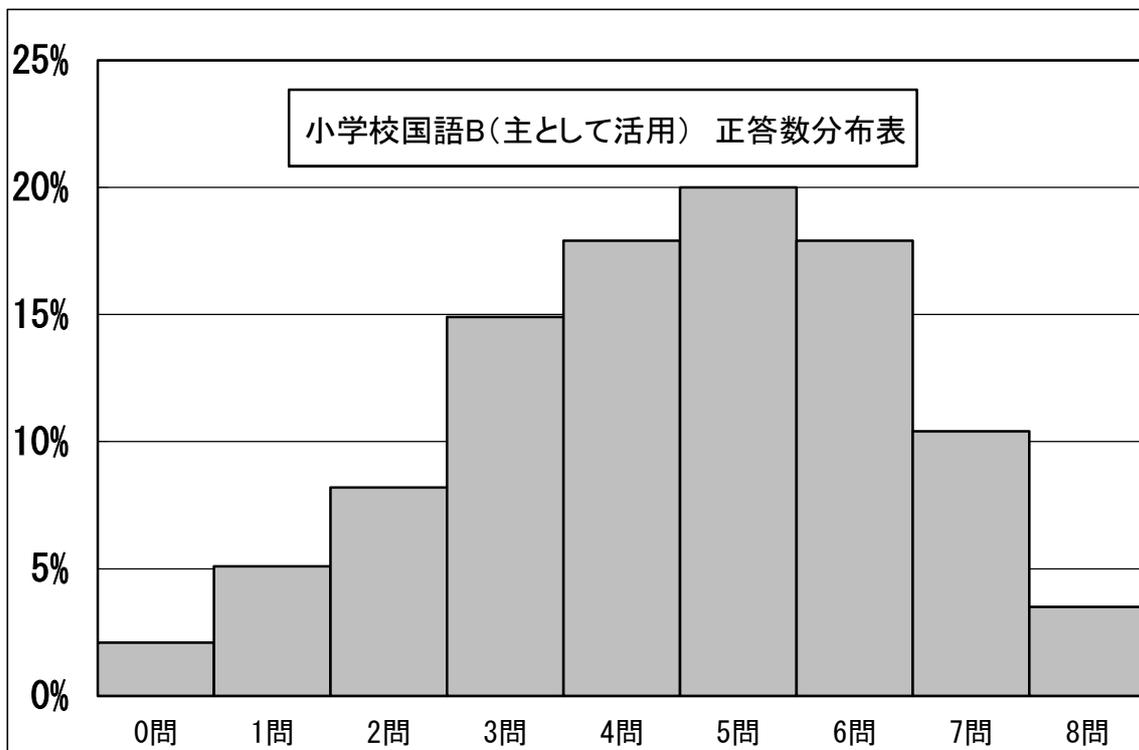
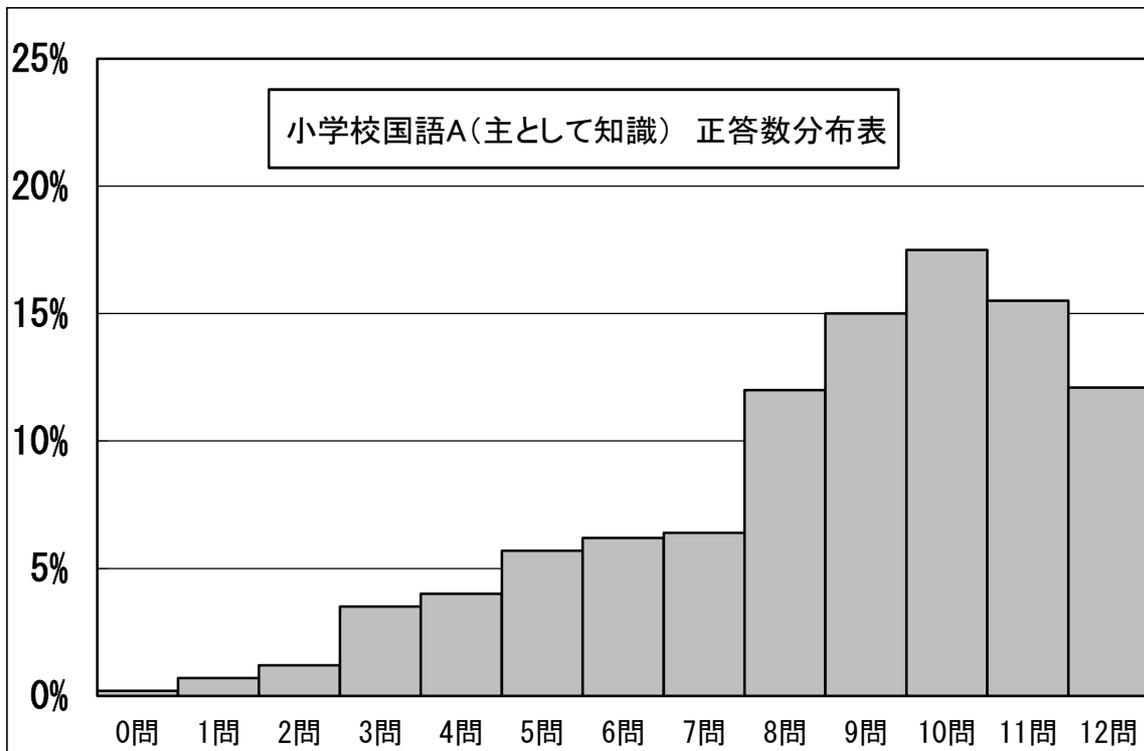
②国語B：主として活用

小学校国語B区分の平均正答率は56%。正答数分布は、全8問中5問を頂点とするやや高位層寄りの分布となっている。一方で無解答率については、全国を上回っている問題が多く、最後まで解答する意欲が低い点に課題が見える。

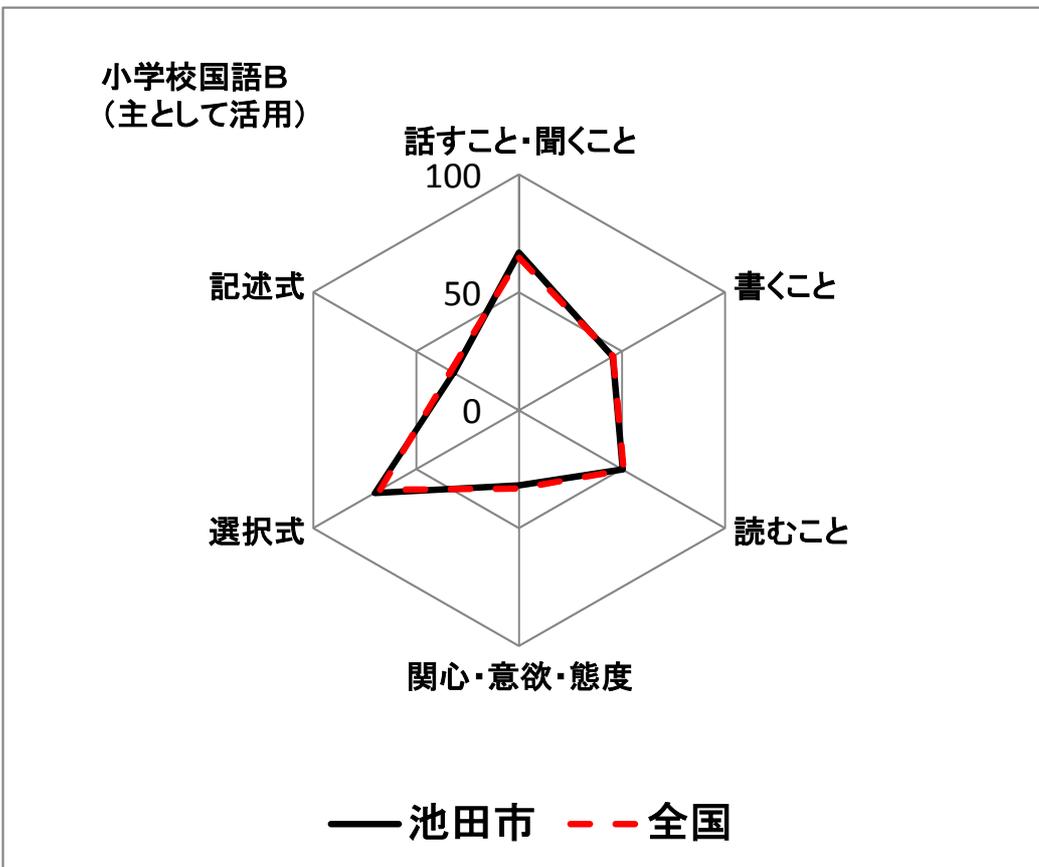
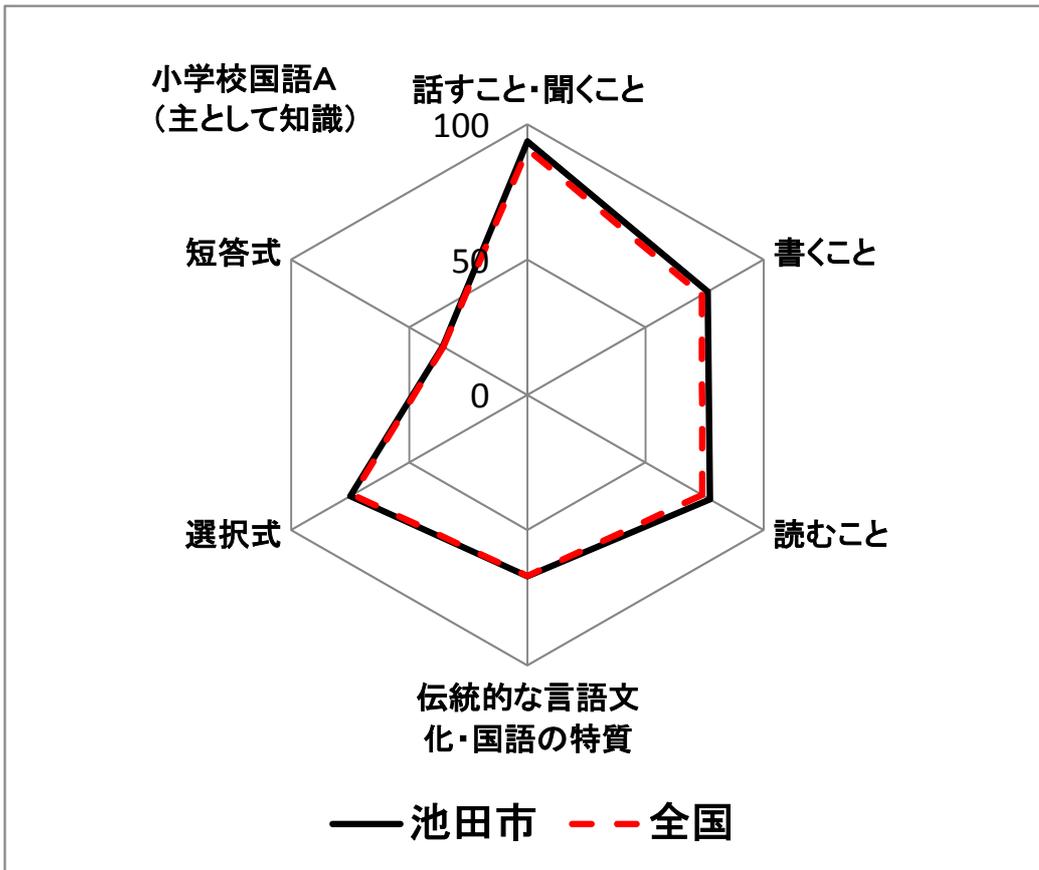
「話すこと・聞くこと」(平均正答率66.8%)、「読むこと」(平均正答率50.3%)の領域については、全国平均をそれぞれ上回っており概ね良好である。自分の考えを話すだけではなく、他者の意図を捉えながら話を聞き、さらに考えをまとめるような学習活動が引き続き求められる。

「書くこと」については、対象5問の平均正答率が45.4%となっており、全国平均を0.2ポイント下回った。昨年度は「目的や意図に応じて、必要な内容を整理して書くこと」が課題となったが、加えて、「複数の資料から目的にあった情報を読み取り、まとめて書く」という今後一層求められる力に課題が見られた。目的を持って複数の文書を比べて読んだり、複数の文章や資料から必要な情報を取捨選択してまとめたりする学習活動が求められる。低学年からさまざまな文章を読んで、内容を読み取る、要旨をつかむ、比べて読むといった経験を積み重ねることが必要である。

(2)小学校国語 正答数分布グラフ及びレーダーチャート
 正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



領域・観点・問題形式別 レーダーチャート



(3) 小学校国語科設問別結果概要

①国語A：主として知識

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	
1	図書館への行き方の説明として適切なものを選択する	相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道を立てて話す	話すこと	93.7	90.1	90.8	0.0	0.1	0.1	相手や目的、状況にに応じ、自分が伝えたいことについて筋道を立てて話すことについては、ほとんどの児童が理解できている。
2	物語を書くときの構成の工夫の説明として適切なものを選択する	自分の想像したことを物語に表現するために、文章全体の構成の効果を考える	書くこと	76.3	71.6	73.8	0.2	0.3	0.3	物語を書くときの構成の工夫やその効果について考えることについては、概ね理解できている。
3	【オムレツを作ったあとの感想】を踏まえ、【オムレツのページ】をどのように読めばよいか、適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報を捉える	読むこと	77.0	72.5	73.9	0.0	0.2	0.2	文のどこに着目して読めばよいかといった、目的に応じて必要な情報を捉えることについては、概ねできている。
4	『くらやみの物語』を読んで心に残ったことを一文を取り上げて説明する際に、その一文が心に残った理由として適切なものを選択する	登場人物の心情について、情景描写を基に捉える	読むこと	77.6	72.6	74.0	0.1	0.4	0.3	情景描写に着目し、複数の叙述と関連付け、暗的に表現されている登場人物の心情を捉えることは概ねできている。
5	【春休みの出来事の一部】の中で、下線部と点線部とのつながりが合っていない文を選択し、正しく書き直す	文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書く	言語事項	35.8	28.0	35.5	5.9	4.5	3.9	文章中の主語と述語の関係を適切に捉え、正しく書くことに課題が見られる。
6	慣用句の意味と使い方として適切なものを選択する(心を打たれる)	日常生活で使われている慣用句の意味を理解し、使う	言語事項	91.2	88.5	90.4	1.4	1.8	1.4	慣用句「心をうたれる」の正しい意味と使い方について、ほとんどの児童が理解できている。
7	【話を聞いている様子の一部】の「ア、イ」に入る内容の組み合わせとして適切なものを選択する	相手や場面に応じて適切に敬語を使う	言語事項	59.0	53.4	56.0	4.3	3.3	2.7	相手と自分との関係を考え、敬語を使うかどうかを判断することに課題が見られる。「(私の母が)おっしゃっていた」の誤答が23.8%
8ア	文の中で漢字を使う(せい造)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	言語事項	74.0	70.9	73.4	8.2	6.3	5.2	「作ったもの、作ること」の意味をもつ「製」(第5学年配当)という漢字を概ね正しく使うことができている。
8イ	文の中で漢字を使う(せつ備)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	言語事項	82.4	81.1	82.2	9.5	7.6	6.3	「設」(第3学年配当)という漢字を概ね正しく使うことができている。「役」「投」を選択する誤答がそれぞれ5.2%、2.9%。
8ウ	文の中で漢字を使う(しょう毒)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	言語事項	81.9	79.5	82.2	10.4	8.0	6.6	「消えること、消すこと」の意味をもつ「消」(第3学年配当)という漢字を正しく使うことは概ねできているが、無解答率が10.4%となっており、既習の漢字の定着に課題があるともいえる。
8エ	文の中で漢字を使う(かん理)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	言語事項	60.3	61.1	65.0	11.6	9.0	7.4	「管」(第4学年配当)という漢字を正しく使うことに課題が見られる。同じ発音で字形が異なる「官」を選択した誤答が21.2%。
8オ	文の中で漢字を使う(せつ極的)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	言語事項	52.1	48.2	51.4	12.1	9.4	7.7	「積」(第4学年配当)という漢字を正しく使うことに課題が見られる。同じ発音で字形が異なる「績」「責」を選択した誤答がそれぞれ17.2%、18.6%。

②国語B：主として活用

設問 番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池 田市	大 阪 府 (公 立)	全 国 (公 立)	池 田市	大 阪 府 (公 立)	全 国 (公 立)	
1一	【話し合いの様子の一部】における木村さんの発言の意図として、適切なものを選択する	話し合いの参加者として、質問の意図を捉える	話すこと 聞くこと	85.5	81.1	82.5	0.1	0.5	0.4	概ね理解できている。話す相手の意図は何か、共に考えたいことは何か等を観点とし、話を注意深く聞く学習活動が必要である。
1二	【話し合いの様子の一部】における司会の発言の役割として、適切なものを選択する	計画的に話し合うために、司会の役割について捉える	話すこと 聞くこと	80.7	75.6	77.5	0.4	0.6	0.6	参加者の立場や発言内容を整理した司会の発言の意図や役割について概ね理解することができている。
1三	これから言葉をどのように使っていきたいかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げて書く	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる	話すこと 聞くこと 書くこと	34.2	30.0	33.8	8.4	7.6	6.2	条件に示されている事柄「発表者の意見を取り上げて自分の考えを書く」「これからどのように言葉を使っていきたいか」の2つを満たして書くことができていない誤答が47.2%。意図を踏まえ、考えをまとめて書くことが課題である。
2一	「かみかみあえ」についての【おすすめする文章】の最初の部分に口のように書いた理由として適切なものを選択する	目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考える	書くこと	61.4	54.6	57.6	1.4	1.9	1.7	文章を書くときの目的や意図に応じて、文章全体の構成の効果を考えることには課題が見られた。
2二	【おすすめする文章】の、むし歯を防ぐ効果について、【保健室の先生の話から分かったこと】を取り入れて詳しく書く	目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして、詳しく書く	書くこと	13.6	11.2	13.5	4.0	3.0	2.7	正答率は13.6%。複数の資料から必要な情報（よくかむことで虫歯予防になる）を正しく取り上げ、まとめて書くことに課題が見られる。
2三	【紹介する文章】を基にして【おすすめする文章】を書くときの工夫として適切なものを選択する	推薦するためには、他のものと比較して書くことで、よさが伝わることを捉える	書くこと	70.1	69.1	70.8	5.0	3.7	3.4	推薦する文を書く際に推薦理由やよさを明確に表現するための工夫について概ね理解できている。
3一	山下さんは、どのようなことが知りたくて【自伝「旅人」の一部】を読んだのか、その説明として適切なものを選択する	目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読む	読むこと	52.9	47.7	49.4	3.9	3.6	3.2	本を読んだ目的を文章から読み取り、適切なものを選択する問題については、課題が見られた。目的を持って複数の文書を比べて読むといった学習活動が必要である。
3二	【伝記「湯川秀樹」の一部】を読んで、【ノートの一部】C 最も心がひかれた一文とその理由の文章の口に入る内容を書く	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらかく	書くこと 読むこと	47.7	47.9	52.3	15.7	13.4	11.9	なぜその一文に心がひかれたのかについて考え、3種の資料のうち条件に示された資料から言葉や文を取り上げて書く必要があるが、条件を満たしていない誤答が15.6%あった。複数の文章の内容を的確に読み取り、考えをまとめて書く学習活動が必要である。

(4) 小学校算数 結果分析と課題及び指導改善のポイント

①算数A：主として知識

小学校算数A区分の平均正答率は66.4%。正答数分布は、全15問中10問を頂点とするやや高位層に厚い分布となっており、多くの児童が出題された学習内容を概ね理解していると考えられる。

「数と計算」の領域については、対象5問の平均正答率が67.5%と全国平均を5ポイント上回っている。ただ、除数が純小数の場合の除法の理解についての正答率が低い。数直線を用いて2量の関係を適切に表現し、分数や小数に数が拡張されたとき、乗法・除法の意味理解について、学習活動を工夫していくことが求められる。

「量と測定」の領域については、対象4問の平均正答率が73.8%と全国平均をやや上回っている。広さと人数の異なるシートの混み具合を調べる問題で、単位量あたりの大きさを求め、その商の意味を理解し、比べることに課題が多い。式の意味を理解する活動に工夫が必要である。

「数量関係」の領域については、対象5問の平均正答率が62.2%と全国平均をやや上回っている。ただ、割合で百分率を求める問題に誤答が多く見られた。基準量、比較量、割合の関係を数直線等の図を用いて表現し、数量の関係を正しく理解するような学習活動が求められる。

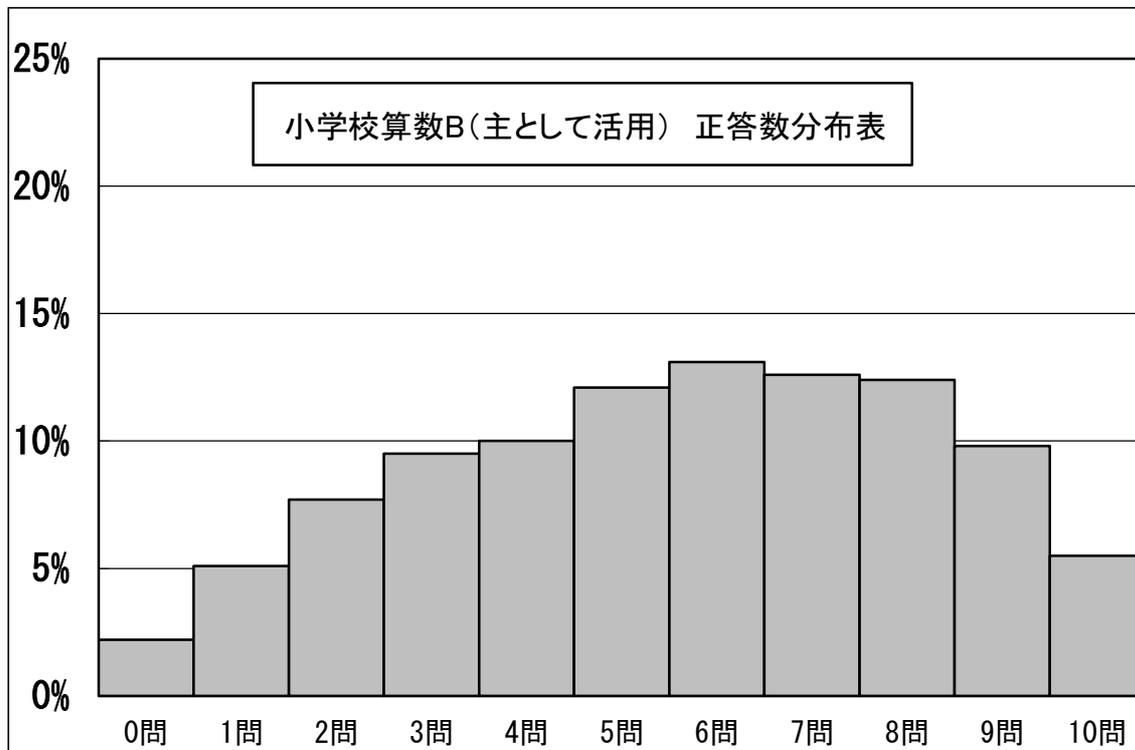
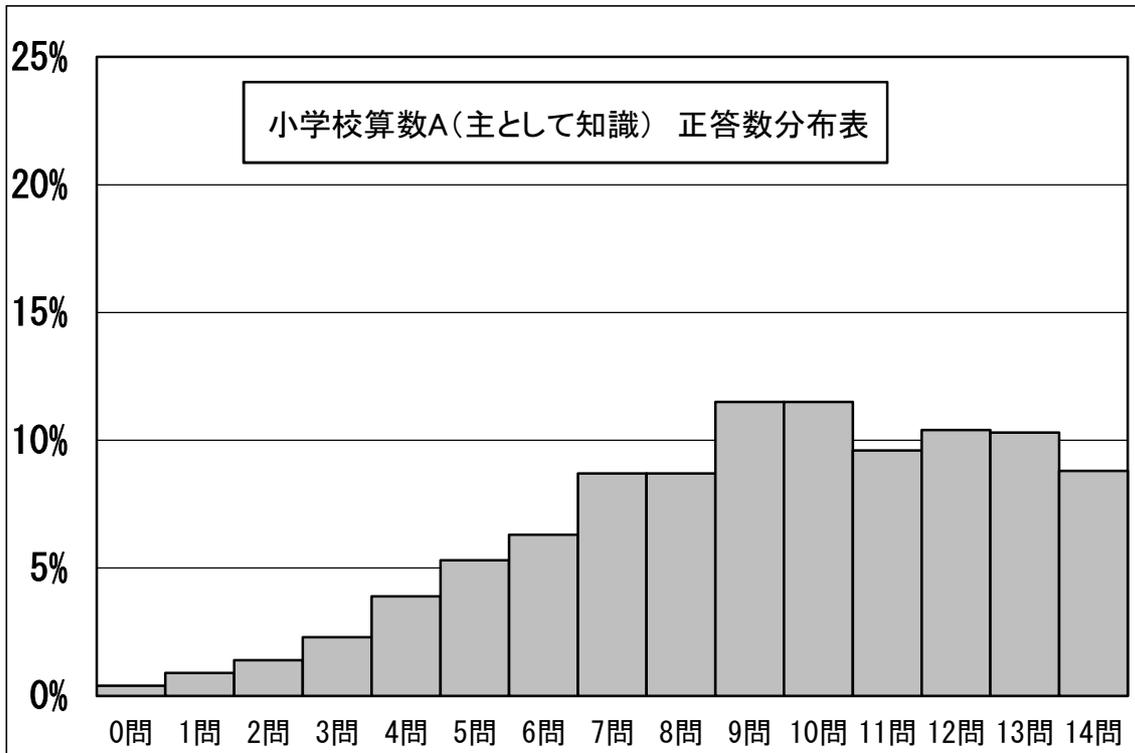
②算数B：主として活用

小学校算数B区分の平均正答率は55.8%。正答数分布は、全10問中6問を頂点とするやや高位層寄りの分布となっている。

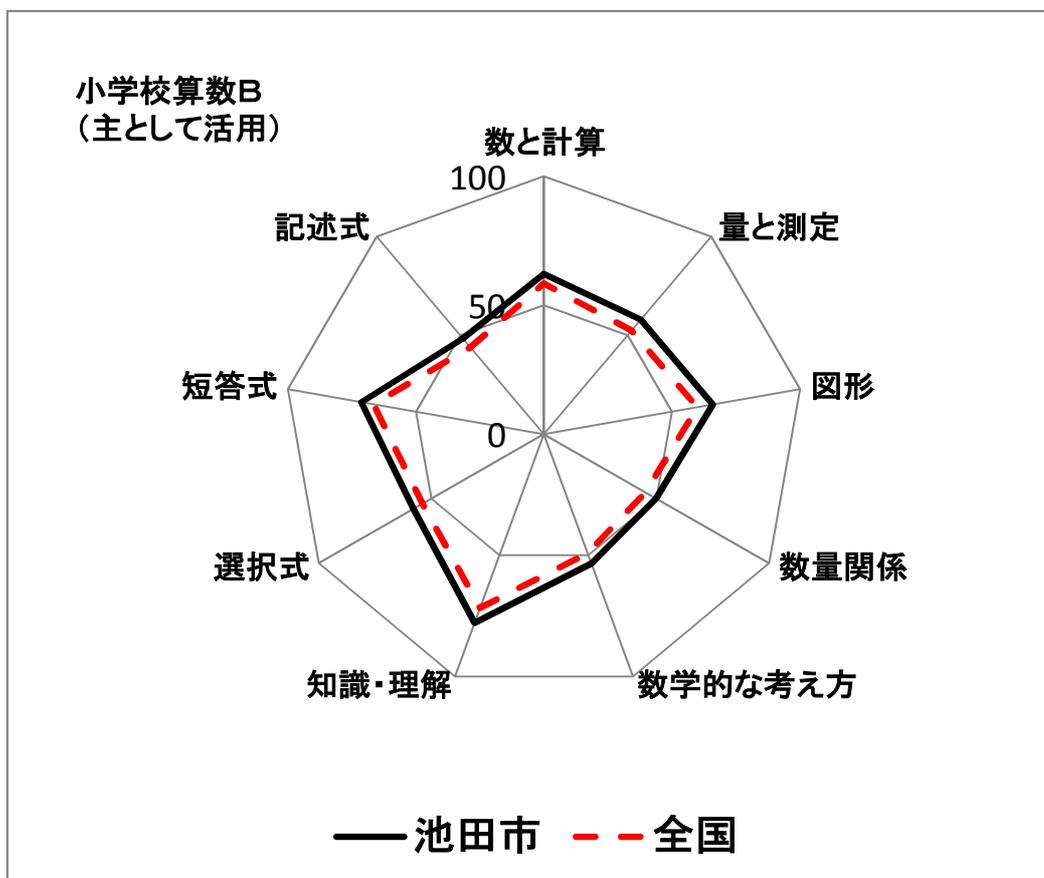
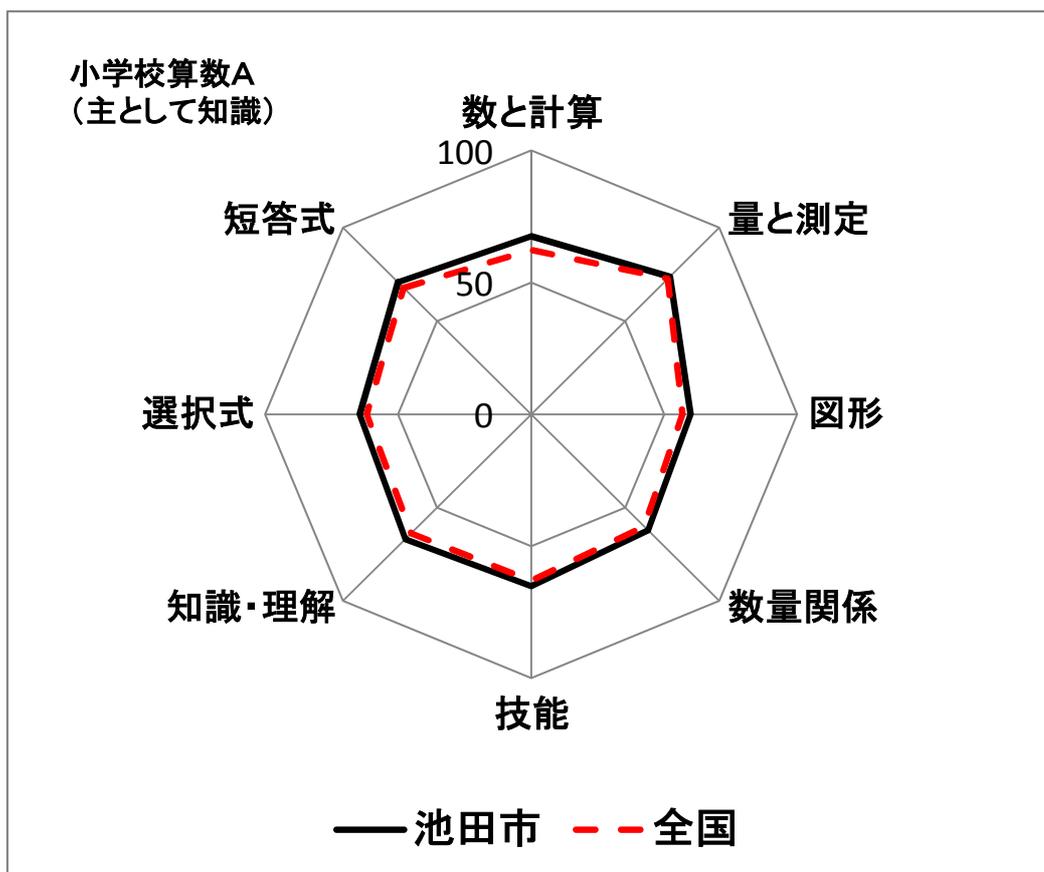
「数と計算」の領域については、対象6問の平均正答率が62.1%となっており、全国平均を3.7ポイント上回っている。ただ、示された方法を理解し、場面に応じて発展的に適用することに課題が見られる。日々の授業の中で、学んだことを別の場面に転化して、活用できるのかを検討するような授業が求められている。

「数量関係」の領域については、対象5問の平均正答率が49.9%と全国平均を4.8ポイント上回っているが、正答率は高くない。特に棒グラフと帯グラフを関連付けて読み取り、表現したり、判断したりすることに課題がある。資料を分類整理する場合に、目的を持ち、必要な情報とその収集方法を考え、収集した情報を基に自ら結論をまとめ、数学的に表現するような学習が必要である。また、日常生活の中で生じた問題の解決のために、数量の大きさを実測し、関連付けて論理的に考察することのできる児童を育成することも大切である。日々の授業の中で、児童が主体的に課題に取り組み、対話的に課題を解決し、深い学びを創造するような学習を工夫することが求められている。

(5)小学校算数 正答数分布グラフ及びレーダーチャート
 正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



領域・観点・問題形式別 レーダーチャート



(6) 小学校算数科設問別結果概要

①算数A：主として知識

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	
1 (1)	針金0.2mの重さと針金0.1mの重さを書く	除法で表すことができる二つの数量の関係を理解している	数と計算 数量関係	66.1	63.9	62.9	2.0	1.8	1.7	正答率がやや低い。除数が純小数の場合の2量の関係について、理解が十分ではない。
1 (2)	針金0.4mと、0.4mの重さの60gと、1mの重さが、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表すことができる	数と計算	75.5	65.7	66.7	1.8	2.5	2.4	全国平均より正答率が大幅に高い。2量の関係を数直線上で表すことができ、数量の関係を理解している。
1 (3)	針金1mの重さを求める式を選ぶ	1に当たる大きさを求める問題では、除数が小数である場合でも除法を用いることを理解している	数と計算 数量関係	70.0	65.4	65.3	2.7	2.3	2.2	数直線より、除数が純小数の場合でも除法を用いることができている。
2	答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ	小数の除法の意味について理解している	数と計算	44.3	41.2	39.9	0.8	1.1	1.0	全国平均よりはやや高いが正答率が50%より低い。除数が純小数の除法の具体的場面を4つの中から2つ選択する問題だが、誤答が多い。
3	3桁の整数どうしの大きさを比べ、十の位に入る適切な数字を書く	十進位取り記数法で表された数の大小について理解している	数と計算	81.7	76.4	76.4	0.8	1.3	1.3	正答率が高く、ほとんどの児童が理解している。
4 (1)	面積がそろっている㊶と㊷の二つのシートの混み具合について、正しいものを選ぶ	異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方を理解している	量と測定	90.3	89.2	87.8	0.6	0.6	0.6	混み具合について、面積がそろっているときの、比べ方について概ね理解している。
4 (2)	㊸と㊹の二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解している	量と測定	50.3	50.0	50.1	1.2	1.0	1.0	面積と人数がそれぞれ異なる場合の比べ方について、一方を揃えたときの、求めた商をどのように比較すればいいのか、十分な理解ができていない。
5 (1)	角いの角の大きさが、何度であるかを選ぶ	180° の角の大きさを理解している	量と測定	94.7	94.1	94.4	1.2	1.1	1.1	正答率が高く、 180° の角の大きさを理解している。
5 (2)	分度器の目盛りを読み、 180° よりも大きい角の大きさを求める	180° や 360° を基に分度器を用いて、 180° よりも大きい角の大きさを求めることができる	量と測定	60.0	57.1	58.5	1.6	1.5	1.5	180° よりも大きい角の求め方について、分度器を用いて測定することに課題がある。
6	空間の中にあるものの位置を正しく書く	示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現することができる	図形	75.4	71.1	73.5	5.0	3.5	3.3	概ねできている。マス目を正しく数え、横、縦、高さという表現を用いて、空間の中にあるものの位置を表現できている。
7 (1)	円周率を求める式として正しいものを選ぶ	円周率の意味について理解している	図形	44.0	41.0	41.6	4.2	3.2	3.2	直径×円周率＝円周ということは理解していても、円周の直径に対する割合のことを円周率ということについて、十分な理解ができていない。
7 (2)	円の直径の長さが2倍になったとき、円周の長さが何倍になるかを選ぶ	直径の長さと円周の長さの関係について理解している	図形 数量関係	60.4	57.1	55.6	4.8	3.6	3.6	円周の長さが、直径に比例していることについて、誤答が多い。選択肢の中にある、円周率の3.14倍や6.28倍を選択している児童が多い。
8	200人のうち80人が小学生のとき、小学生の人数は全体の人数の何%かを選ぶ	百分率を求めることができる	数量関係	49.5	52.9	52.9	7.2	4.6	4.6	全国平均よりも正答率がやや低い。基準量と比較量を正しく捉え、割合を求めることに課題がある。
9	示された事柄が両方当てはまるグラフを選ぶ	折れ線グラフから変化の特徴を読み取ることができる	数量関係	65.1	62.0	63.6	10.6	7.3	7.2	折れ線グラフを様々な視点で読み取ることが十分ではない。無答も多いことから、時間が足りなかったことも予想される。

②算数B：主として活用

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	
1 (1)	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだすことができる図形として、正しいものを選ぶ	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中に、条件に合う図形を見いだすことができる	図形	77.9	71.8	71.7	0.5	0.3	0.3	概ねできている。図形の構成要素や性質を基に、条件に合う図形を見いだすことができている。
1 (2)	一つの点の周りに集まった角の大きさの和が 360° になっていることを、着目した図形とその角の大きさを基に書く	図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさの和が 360° になっていることを記述できる	量と測定 図形	54.0	47.4	48.2	14.5	14.9	14.4	全国平均よりはやや高いが、誤答・無答が多い。着目した図形の名称と、必要な角の大きさを用いて記述することに、課題がある。
2 (1)	全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何分かを書く	示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることができる	数と計算 量と測定 数量関係	76.2	69.0	70.5	1.4	1.6	1.5	概ねできている。示された多くの情報を整理し、数量の関係に着目し、条件に合う時間を求めることができている。
2 (2)	1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするための玉を投げる時間を、表に整理して求める	示された考え方を解釈し、ほかの数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断することができる	数と計算 量と測定 数量関係	53.2	47.7	47.9	2.8	1.6	1.6	全国平均よりはやや高いが、十分とはいえない。例示された考え方を解釈し、新しい条件で活用することに課題がある。
3 (1)	メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く	メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述できる	数量関係	26.0	18.8	20.7	19.5	19.1	18.0	正答率が低い。棒グラフの特徴を基に、複数の視点で考察することと、メモの情報とグラフを関連付けて読み取り、記述することに課題がある。
3 (2)	一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることをまとめた文章に当てはまるものを選ぶ	棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切な判断することができる	数量関係	27.9	22.7	23.9	0.5	1.1	1.1	正答率が低い。棒グラフと帯グラフの特徴を理解し、それぞれのグラフを関連付けて読み取ることに課題がある。
4 (1)	「32, 40」の二つの数の和が9の段の数になるわけを、分配法則を用いた式に表す	示された考えを解釈し、条件を変更して数量の関係を考察し、分配法則の式に表現することができる	数と計算 数量関係	66.4	60.8	62.7	6.9	6.5	6.2	九九表から分配法則を見いだし、示された数量の関係を基に、数を変更した場合に、発展的に考察し、数学的に表現することができている。
4 (2)	横に並んでいる七つの数について、示された表現方法を適用して書く	示された考えを解釈し、条件を変更して考察した数量の関係を、表現方法を適用して記述できる	数と計算	60.2	58.2	59.5	14.1	12.3	11.3	九九表から並んでいる数の積の関係を見だし、示された数量の関係を基に、数を変更した場合に、発展的に考察し、数学的に表現することができている。
5 (1)	横の長さが7mの黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数が、100枚あれば足りるわけを書く	折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、示された数量を関連付け根拠を明確にして記述できる	数と計算 量と測定	48.3	42.8	43.2	17.7	15.9	16.6	全国平均を上回ってはいるが、正答率は高くない。複数の情報を関連付けて論理的に考察し、判断の理由を数学的に表現することに課題がある。
5 (2)	4色を順に繰り返してつなげ、輪かざり1本を作ったときの、30個目の折り紙の輪の色を選ぶ	折り紙の輪の色の規則性を解釈し、それを基に条件に合う色を判断することができる	数と計算	68.1	67.0	66.5	9.3	7.3	8.3	折り紙の輪の色の規則性を見つけ、条件に合う色を考察する問い。1・5・9と赤の輪があり、最初の1・5に着目して、5の倍数が赤と間違った見方をしている児童が多い。

(7) 小学校理科結果分析と課題及び指導改善のポイント

理科は全 16 問のうち「知識」に関する問題が 3 問、「活用」に関する問題が 13 問で構成され、知識も活用のいずれの正答率も全国平均を少し上回る結果となった。「知識」については 3 問中 2 問が、「活用」については 13 問中 11 問が国の平均正答率を上回っている。

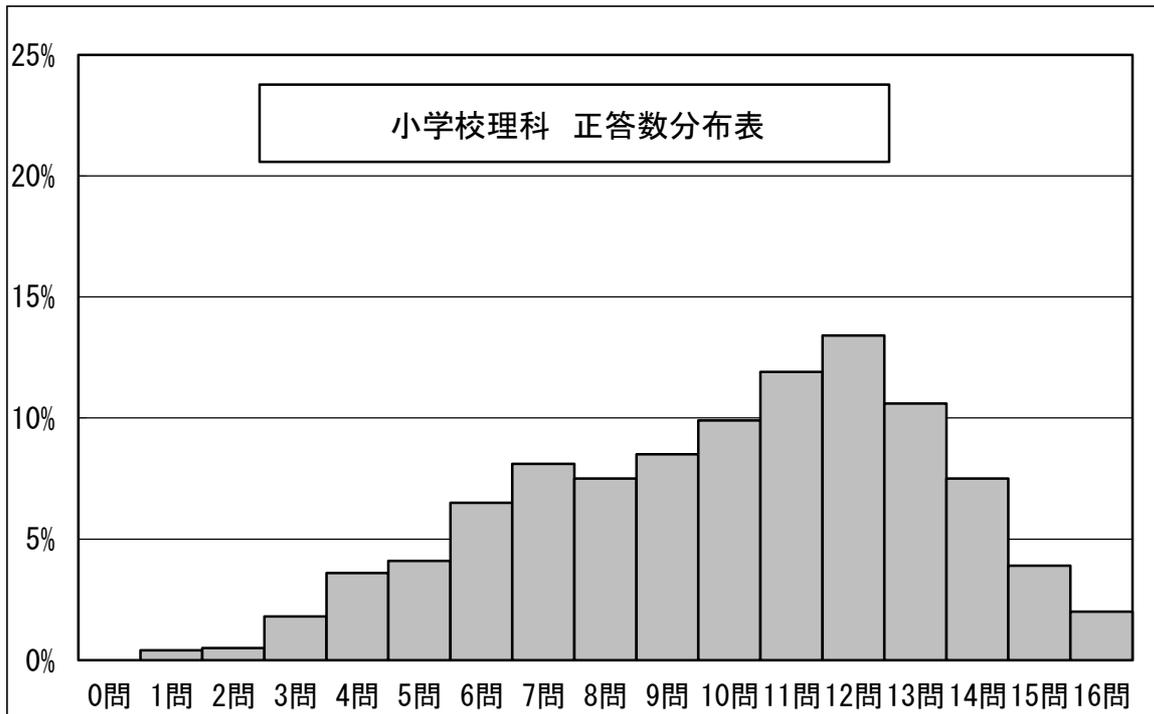
正答数の分布については、12 問を頂点とするやや高位層に寄った分布となっている。全 16 問中、無解答率が全国平均を上回るのは 5 問であり、総じて意欲は高いと言える。

「科学的な思考・表現」については、目的の時間帯だけモーターを回すために太陽の 1 日の位置の変化に合わせ、箱の中の光電池の適切な位置や向きを選ぶ問題では正答率が国平均を下回る結果となった。既習の内容や生活経験を実際の自然や日常生活などに適用することに課題が見られる。さらに、食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導き出す結論を書く問題において正答率が国平均を下回る結果となった。無解答率は 9.9% と最も高く、大阪府平均を上回った。実験結果からわかる内容を記述することに課題があると考えられる。

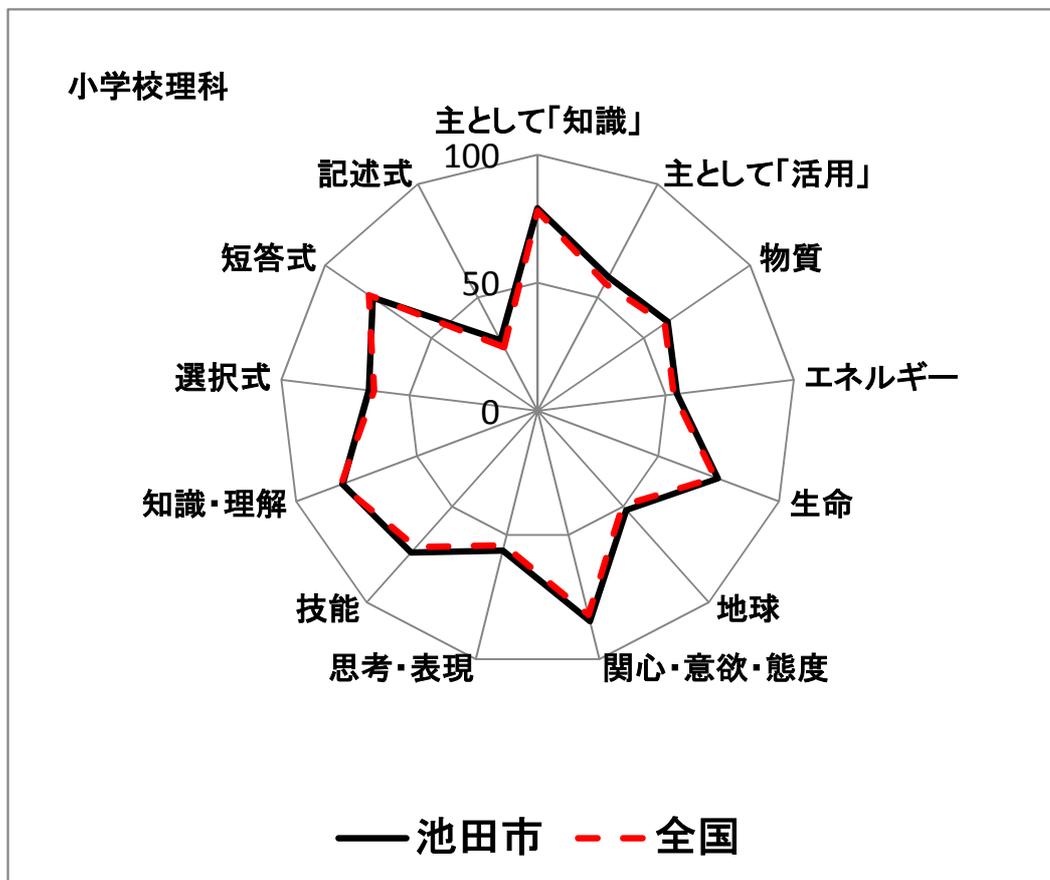
「自然事象についての知識・理解」については、骨と骨のつなぎ目の名称（関節）を記述する問題で平均正答率が国平均を下回った。誤字をもって「かんせつ」と記述し、誤答となっている割合が国平均 3.5% に対し、本市では 6.5% と高い値であったため、科学的な言葉の理解に課題があると考えられる。

実験結果や観察したことを基に分析、考察し、その内容を記述する活動や、自分や友だちの予想をもとに実験を構想する活動を行うというような授業改善が求められる。また、普段の授業から科学的な言葉や概念について繰り返し指導し、知識・理解の定着を図る必要がある。

(8)小学校理科 正答数分布グラフ及びレーダーチャート
 正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



領域・観点・問題形式別 レーダーチャート



(9) 小学校理科設問別結果概要

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	
1 (1)	野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ	安全に留意し、生物を愛護する態度をもって、野鳥のひなを観察できる方法を構想できる	生命	84.7	79.8	82.1	0.0	0.0	0.0	安全に留意し、生物を愛護する態度を持って観察する方法を概ね構想できている。
1 (2)	鳥の翼と人の腕のつくりについてのまとめから、どのような視点を基にまとめた内容なのかを選ぶ	調べた結果について考察する際に、問題に対応した視点で分析できる	生命	78.4	74.7	76.2	0.0	0.1	0.1	まとめの内容から共通点や差異点を読み取り、必要な情報を選択することができている。
1 (3)	腕を曲げることのできる骨と骨のつなぎ目を表す言葉を書く	骨と骨のつなぎ目について、科学的な言葉や概念を理解している	生命	77.6	74.2	79.4	4.3	4.9	3.8	正答率が全国平均を下回った。誤字をもって「かんせつ」と解答している割合が6.5%。
1 (4)	人の腕が曲がる仕組みについて、示された模型を使って説明できる内容を選ぶ	人の腕が曲がる仕組みを模型に適用できる	生命	58.2	52.8	56.6	0.5	0.5	0.4	正答率は全国平均を上回っているものの、誤答が41.8%。説明する内容と模型を一致させることに課題が見られる。
2 (1)	流されてきた土や石を積みらせる水の働きを表す言葉を選ぶ	堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解している	地球	84.2	82.2	83.6	0.0	0.1	0.1	堆積作用について、科学的な言葉や概念について概ね理解できている。
2 (2)	流れる水の働きによる土地の侵食について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、斜面上に水を流したときの立てた棒の様子を選ぶ	土地の侵食について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	地球	59.0	52.9	55.4	0.0	0.3	0.3	41%の児童が誤答。自分の考えと異なる他者の予想の内容を捉え、その場合の実験結果を見通すことに課題がある。
2 (3)	一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだだけを書く	より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できる	地球	26.6	19.3	20.1	1.4	1.2	1.0	正答率が26.6%と最も低い問題。無解答率も全国平均を上回っている。実験結果を基に分析し、根拠や理由を示しながら説明することに課題が見られる。
2 (4)	上流側の雲の様子や雨の降っている所と下流側の川の水位の変化から、上流側の天気と下流側の水位の関係について言えることを選ぶ	より妥当な考えをつくりだすために、複数の情報を関係付けながら、分析して考察できる	地球	65.1	56.2	59.8	0.0	0.4	0.3	観察した結果や気象情報など複数の情報から捉えた事実を多面的に分析し、考察することに課題が見られる。
3 (1)	風が吹く方向を変えるためにモーターの回転が逆になる回路を選ぶ	乾電池のつなぎ方を変えると電流の向きが変わることを実際の回路に適用できる	エネルギー	63.7	60.1	63.5	0.0	0.3	0.3	本問題のようなものづくり活動では目的を設定し、計測して制御するといった考え方に基づいた学習活動となるように授業改善を行う必要がある。
3 (2)	回路を流れる電流の流れ方について、自分の考えと異なる他者の予想を基に、検流計の針の向きと目盛りを選ぶ	電流の流れ方について、予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して実験を構想できる	エネルギー	49.2	44.5	47.7	0.2	0.6	0.5	学習を通して獲得した知識を基にして実験結果を見通したと考えられる児童が30.5%。他者の予想を把握し、その場合の実験結果を見通すことに課題が見られる。
3 (3)	回路を流れる電流の向きと大きさに基づいて、実験結果から考え直した内容を選ぶ	実験結果から電流の流れ方について、より妥当な考えに改善できる	エネルギー	64.1	57.6	59.4	0.5	0.7	0.6	観察、実験後に自らの予想や仮説を検討し、見直しや振り返りを行い、多面的に考察し、より妥当な考えを作り出すことを意識した授業改善が求められる。
3 (4)	目的の時間帯だけモーターを回すため、太陽の1日の位置の変化に合わせた箱の中での光電池の適切な位置や向きを選ぶ	太陽の1日の位置の変化と光電池に生じる電流の変化の関係を目的に合ったものづくりに適用できる	エネルギー 地球	40.7	38.1	41.9	0.4	0.6	0.6	正答率が全国平均を下回った。既習の内容や生活経験を実際の自然や日常生活などに適用することに課題が見られる。
4 (1)	ろ過後の溶液に砂が混じっている状況に着目しながら、誤った操作に気づき、適切に操作する方法を選ぶ	ろ過の適切な操作方法を身に付けている	物質	74.0	68.4	71.1	0.6	0.6	0.5	ろ過の適切な操作方法が概ね理解できている。
4 (2)	海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ	より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察できる	物質	91.6	87.9	89.4	0.5	0.6	0.6	2つの異なる方法から得られた実験結果を多面的に分析して考察することが概ねできている。
4 (3)	食塩を水に溶かしたときの全体の重さを選ぶ	物を水に溶かしても全体の重さは変わらないことを食塩を溶かして体積が増えた食塩水に適用できる	物質	43.9	38.9	42.7	0.8	1.3	1.3	誤答率が56.1%と高い問題。定量的な見方を働かせることができるようにしたり、質的・実体的な見方を働かせたりすることができるように意識して授業を改善する必要がある。
4 (4)	食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導きだす結論を書く	実験結果から言えることだけに言及した内容に改善し、その内容を記述できる	物質 地球	35.5	30.8	35.9	9.9	9.8	8.9	実験結果から言えることを記述することに課題が見られる。無解答率も国平均より高い割合となっている。

2 中学校

(1) 中学校国語 結果分析と課題及び指導改善のポイント

①国語A：主として知識

中学校国語A区分の平均正答率は79.0%。正答数分布は、全32問中29問を頂点とする高位層寄りの分布となっており、多くの生徒が出題された学習内容を概ね理解していると考えられる。

「話すこと・聞くこと」の領域については、対象3問の平均正答率が78.0%、また、「読むこと」の領域については、対象4問の平均正答率が81.0%となっており、ともに全国平均を上回っている。

「書くこと」の領域については、対象4問の平均正答率が77.9%であり、全国平均を上回っている。「伝えたい事実や事柄、意見を明確にして、文章の構成を工夫する」ことや「伝える相手を意識する」ことを念頭に入れた「書く」学習を意図的に反復して行う場面を増やす必要がある。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」についての設問では、対象21問の平均正答率が79.4%となっている。「語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う」ことについては昨年度に引き続き改善が見られた。対象7問の平均は74.1%で全国平均を1.5ポイント上回っている。生徒の語彙を豊かにするために、読書活動等を推進し、多様な語句についての理解を深める必要がある。また、語句を知るだけでなく、意味を理解し、文脈の中で適切に書いたり、話したりするために各教科の話し合い活動などで具体的な場面を想定したり、その場の状況に応じた適切な言葉について考えたり、文脈を意識した文章を書く活動等を組み込んだりすることで多様な語句に触れ合う学習活動が必要である。

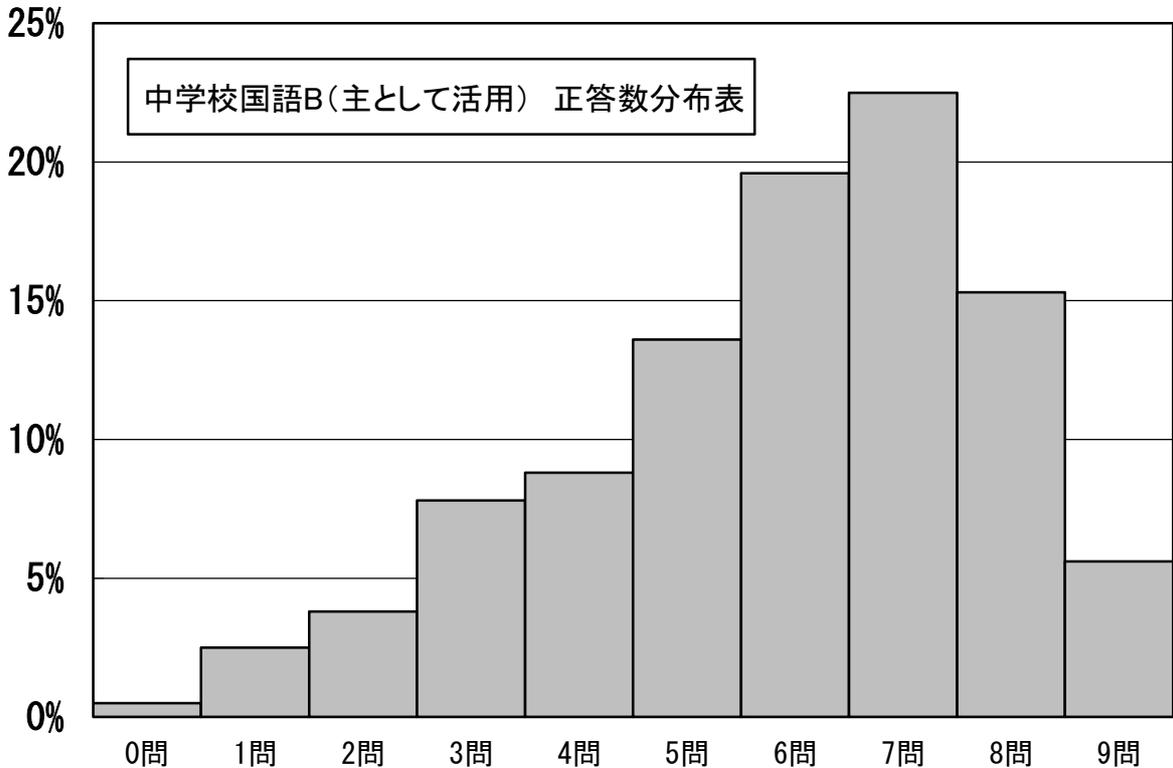
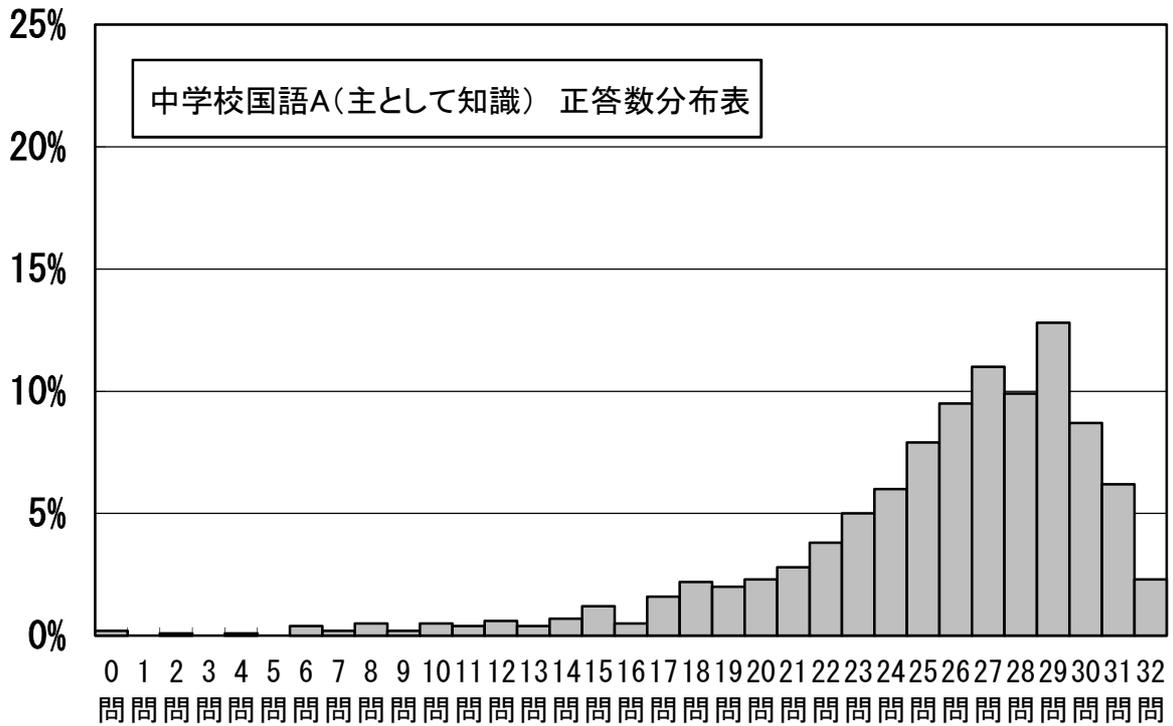
②国語B：主として活用

中学校国語B区分の平均正答率は65.0%。正答数分布は、全9問中7問を頂点とする中位層寄りの分布となっている。

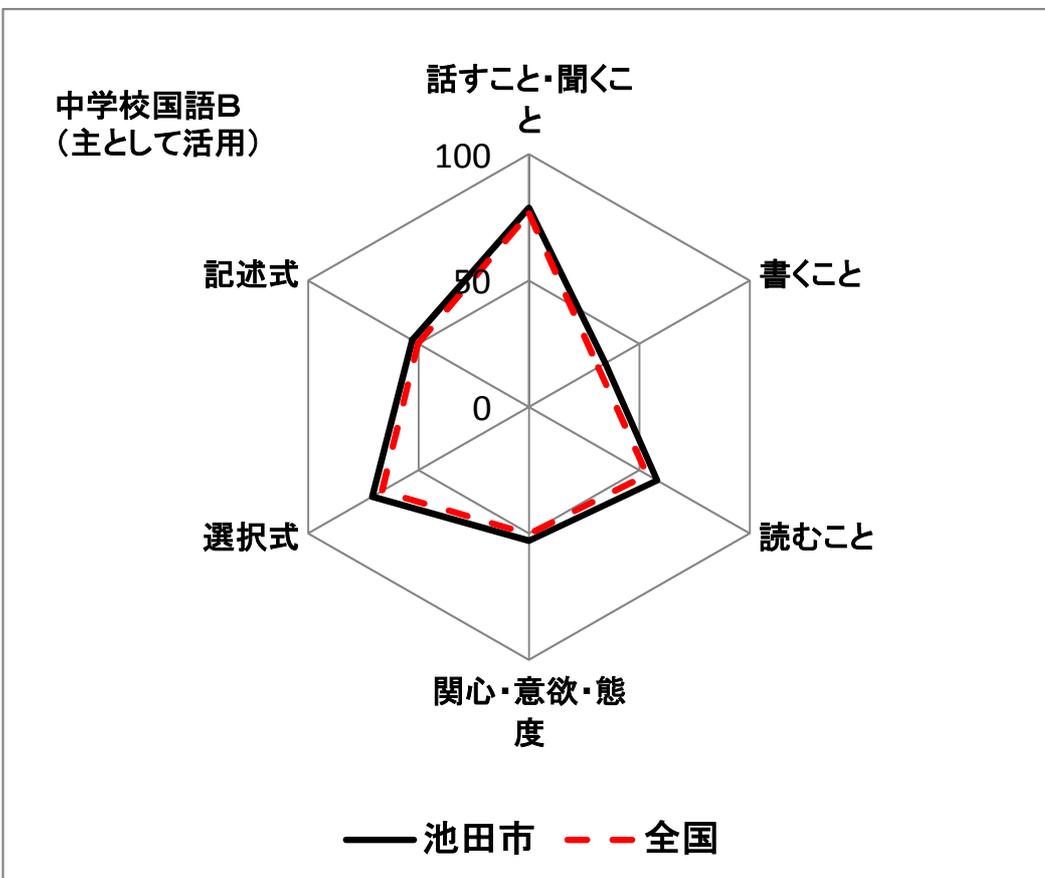
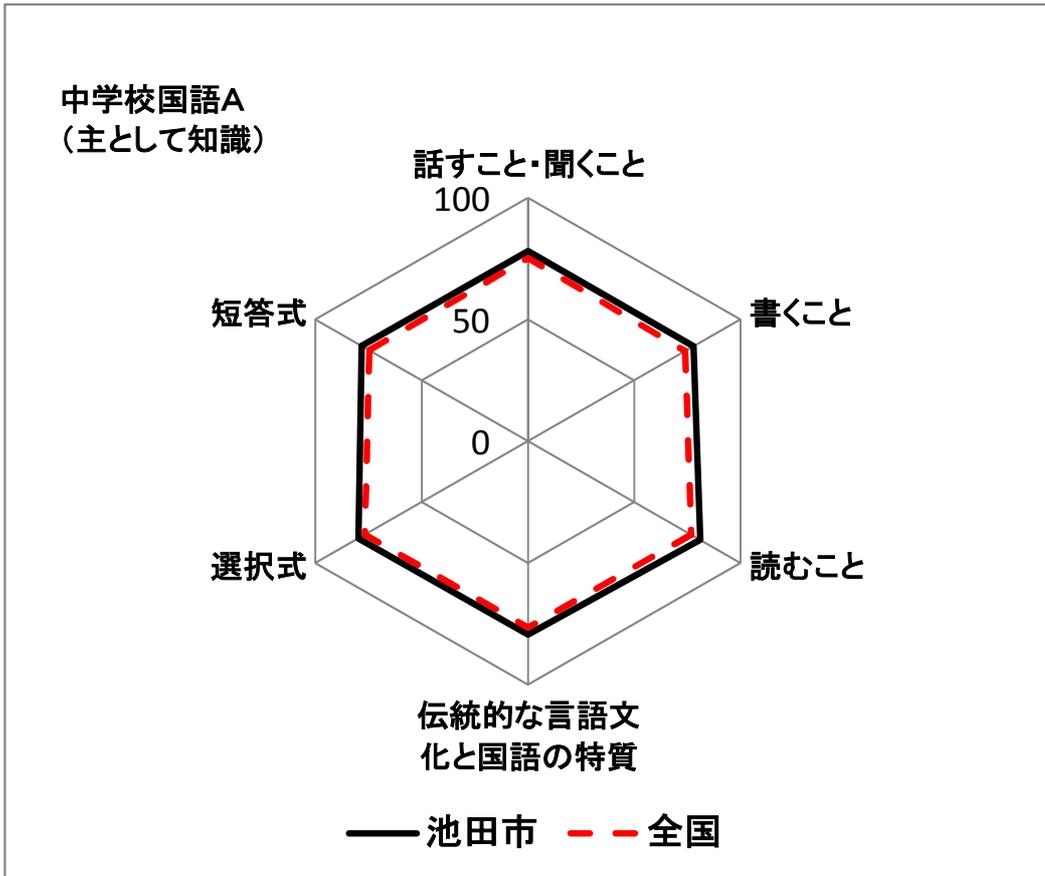
「話すこと・聞くこと」(平均正答率78.8%)、「読むこと」(平均正答率58.0%)の領域については、全国平均をそれぞれ上回っている。

「書くこと」については、平均正答率が34.6%で全国平均を3.3ポイント上回っている。ただ、「目的に応じて文章を読み内容を整理して書く、相手を意識し的確に伝わるように書く」ことについては課題がある。説明分の構造について考えたり、物語文の中心人物の変容を捉えたりする学習活動を通して、根拠を明確にして書くことや、的確に伝えるための表現の工夫を使って書くことが必要である。また、これらの言語能力は、他教科においても、学習の基礎となるものである。教科横断的な視点からも、これまでの学習を踏まえ、自分の考えを整理して書く、話す、相手の話を聞く学習活動を行うことが求められる。

(2)中学校国語 正答数分布グラフ及びレーダーチャート
 正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



領域・観点・問題形式別 レーダーチャート



(3) 中学校国語科設問別結果概要

①国語A：主として知識

設問 番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池 田市	大 阪 府 (公 立)	全 国 (公 立)	池 田市	大 阪 府 (公 立)	全 国 (公 立)	
1 —	スピーチの感想に対して先生が述べた言葉として適切なものを選択する	話の論理的な構成や展開などに注意して聞く	話すこと 聞くこと	90.3	84.8	87.4	0.2	0.2	0.1	話の論理的な構成や展開等を聞くことについて、ほとんどの生徒が理解できている。
2 —	図書だよりの下書きの構成を説明したものとして適切なものを選択する	書こうとする事柄のまとまりや順序を考えて文章を構成する	書くこと	92.5	88.2	89.5	0.1	0.4	0.3	事柄のまとまりや順序を考えて文章を構成するについては、ほとんどの生徒が理解できている。
2 二	二つの意見の内容を一文で書き加える	伝えたい事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように書く	書くこと	67.5	63.7	64.0	3.4	4.5	3.3	複数の事柄を一つにして相手に伝えるように書くことについて、課題がある。二つの事柄のうち一方しか書いていない誤答が21.6%ある。
3 —	「それは掛け値のない一、二秒の間のできごとである」を説明したものとして適切なものを選択する	文脈の中における語句の意味を理解する	読むこと	89.5	87.4	88.2	0.4	0.2	0.2	文脈の中における語句の意味については、ほとんどの生徒が理解できている。
3 二	父と保吉の言動についての説明として適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する	読むこと	87.2	81.4	82.8	0.4	0.3	0.2	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解することについては、ほとんどの生徒が理解できている。
4 —	意見文の下書きに一文を書き加える意図として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、伝えたい内容が十分に表されているかを検討する	書くこと	66.9	59.6	62.8	0.2	0.3	0.2	伝えたい内容が十分に表されているか書いた文章を読み返し検討することに課題がある。書き加える一文の役割が理解できていない誤答が24.6%ある。
4 二	段落の内容を入れ替えて書き直す理由として適切なものを選択する	段落相互の関係に注意し、読みやすく分かりやすい文章にする	書くこと	84.8	77.5	79.4	0.4	0.4	0.3	段落相互の関係を理解し、わかりやすい文章にすることについては、理解できている。
5 —	本文の第六段落の説明として適切なものを選択する	段落が文章全体の中で果たす役割を捉え、内容の理解に役立てる	読むこと	83.0	75.2	76.3	0.7	0.5	0.5	文章全体と段落との関係を考え、内容を理解することについては、理解できている。
5 二	新聞紙の製造工程の一部を言い表したものと適切なものを選択する	文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える	読むこと	64.3	60.2	59.5	0.7	0.4	0.4	目的や意図に応じて内容を捉えることについて、課題がある。図表が文章のどの部分と関連しているか理解できていない誤答が、35%ある。
6 —	話し合いの際のメモのとり方の説明として適切なものを選択する	話し合いの話題や方向を捉える	話すこと 聞くこと	73.7	68.4	72.4	0.7	0.5	0.5	話し合いの内容や目的を捉えることについては、概ね理解できている。
6 二	話し合いの中で確認しなければならないことについての司会としての発言を書く	話し合いの話題や方向を捉えて的確に話す	話すこと 聞くこと	70.1	63.8	65.8	10.9	14.7	13.3	話し合いの内容や目的を捉えて話すことは、比較的理解できている。話し合いの内容を理解していない誤答が、16.8%ある。また、無回答が10.9%と書くことに抵抗があるように見受けられる。
7 —	場面に当てはまる語句の意味として適切なものを選択する(ハナイカダ)	語句の辞書的な意味を踏まえて文脈上の意味を捉える	言語活動	91.0	85.3	87.3	0.6	0.6	0.6	語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味を捉えることについて、ほとんどの生徒が理解できている。
7 二	「それでは」の働きとして適切なものを選択する	接続詞の働きについて理解する	言語活動	92.0	87.8	88.4	0.7	1.0	0.9	接続詞の働きについて、ほとんどの生徒が理解できている。
8 —1	漢字を書く(紙をひもでタバねる)	文脈に即して漢字を正しく書く	言語活動	81.2	77.3	79.0	12.2	14.2	13.2	「タバ」(「束」小4年)については誤答が6.6%、無回答率が12.2%となっている。
8 —2	漢字を書く(舞台のマクが上がる)	文脈に即して漢字を正しく書く	言語活動	78.0	68.7	72.9	11.5	17.3	14.4	「マク」(「幕」小6年)については誤答が10.5%、無回答率が11.5%となっている。
8 —3	漢字を書く(先制点をユルス)	文脈に即して漢字を正しく書く	言語活動	76.0	71.1	71.4	15.9	19.3	19.5	「ユル」(「許」小5年)については誤答が8.0%、無回答率が15.9%となっている。

8 二1	漢字を読む（模型を作る）	文脈に即して漢字を正しく読む	言語活動	96.4	94.9	95.7	1.3	2.3	1.9	「模型」（「模」小6年、「型」小4年）については、ほとんどの生徒が文脈に即して正しく読むことができています。
8 二2	漢字を読む（池の水が凍る）	文脈に即して漢字を正しく読む	言語活動	98.9	97.3	97.8	0.6	1.2	0.9	「凍（る）」、「（凍）学年別漢字配当表以外の常用漢字）については、ほとんどの生徒が文脈に即して正しく読むことができています。
8 二3	漢字を読む（技を磨く）	文脈に即して漢字を正しく読む	言語活動	97.8	97.6	98.1	0.8	1.4	1.1	「磨（く）」、「（磨）学年別漢字配当表以外の常用漢字）については、ほとんどの生徒が文脈に即して正しく読むことができています。
8 三ア	適切な語句を選択する（立場の異なる両者の主張は終始一貫して変わらず、最後まで結論が出なかった）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	言語活動	78.2	75.1	77.7	0.8	0.8	0.8	概ね語句の意味を理解し、適切に選択することができている。「共存共栄」を選んだ誤答が11.4%ある。
8 三イ	適切な語句を選択する（魚の中には群れを作って泳ぐ習性をもつものがある）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	言語活動	92.0	90.3	91.0	0.7	0.5	0.5	語句の意味理解について、ほとんどの生徒が理解できている。
8 三ウ	適切な敬語を選択する（先生が私たちに大切なことをおっしゃった）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	言語活動	91.6	87.9	88.0	0.7	0.6	0.6	語句の意味理解について、ほとんどの生徒が理解できている。
8 三エ	適切な語句を選択する（彼はせきを切ったように話し始めた）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	言語活動	30.4	29.6	29.2	1.0	0.8	0.9	「くう」「水気」を選択した誤答がそれぞれ38.9%、20.8%で、語句の意味理解に非常に課題がある。
8 三オ	適切な語句を選択する（意見の折り合いをつける）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	言語活動	65.7	56.6	61.8	0.8	0.8	0.9	「たてる」を選択した誤答が22.6%で、語句の意味理解に課題がある。
8 三カ	適切な語句を選択する（わたしが健康になったのは、ひとえに母のおかげです）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	言語活動	64.3	63.6	65.4	1.1	0.8	1.0	「いちずに」を選択した誤答が26.7%で、語句の意味理解に課題がある。
8 三キ	適切な語句を選択する（姉はみんなと一緒に運動をすることが好きだ。一方、妹は一人で本を読むことが好きだ）	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	言語活動	96.2	94.7	95.2	1.1	0.9	1.0	ほとんどの生徒が、語句の意味を理解し、適切に選択することができている。
8 四1	「心を打たれる」の意味として適切なものを選択する	慣用句の意味を理解する	言語活動	94.4	94.2	94.7	0.7	0.7	0.8	ほとんどの生徒が、慣用句の意味を理解し、適切に選択することができている。
8 四2	「心を打たれた。」を文末に用いた一文を、主語を明らかにし、「誰（何）」の「どのようなこと」に「心を打たれた」のかが分かるように書く	目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書く	言語活動	27.3	24.4	22.3	5.1	7.5	6.5	「心を打たれた」の主語を明確に書くことができていない誤答が、59.5%ある。目的に応じて適切な文章を書くことに非常に課題がある。
8 五	作品への助言として適切なものを選択する	行書の基礎的な書き方を理解して書く	言語活動	59.5	50.0	54.4	1.2	1.0	1.2	文字全体のバランスの捉え方の誤答が21.0%ある。行書の基礎的な書き方の理解に課題がある。
8 六1	『韓非子』の中の語句の訳を抜き出す（いはく）	古典の文章と現代語訳とを対応させて内容を捉える	言語活動	93.9	89.6	91.1	4.0	5.8	5.1	ほとんどの生徒が、古典の文章と現代語訳とを対応させて内容を捉えることができ、文章から適切に抜き出すことができています。
8 六2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す（とほさざるなし）	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	言語活動	73.3	64.0	63.0	6.1	8.7	7.4	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことについては、概ね理解できている。
8 六3	『韓非子』の中で矛盾していることの説明として適切なものを選択する	古典に表れたものの見方や考え方を理解する	言語活動	89.1	80.4	81.3	1.2	1.7	2.2	古典に表れたものの見方や考え方について、ほとんどの生徒が理解できている。

②国語B：主として活用

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池田市	大阪府 (公立)	全国 (公立)	池田市	大阪府 (公立)	全国 (公立)	
1 一	グラフから分かることについて文章中で説明しているものとして適切なものを選択する	文章とグラフとの関係を考えてながら内容を捉える	読むこと	48.9	44.7	45.9	0.1	0.2	0.2	文章と資料とを対応させて読むことが課題である。対応させられていない誤答が、43.9%ある。段落相互の関係を捉えて読むなどの学習活動が必要である。
1 二	複数の辞書を引用して「天地無用」の意味を示す効果として適切なものを選択する	文章の構成や展開について自分の考えをもつ	読むこと	70.6	61.5	64.3	0.2	0.3	0.2	概ね理解できている。筆者が、文章の構成や展開を工夫していることが理解できるように、説明分の構造を捉えて読むなどの学習活動が必要である。
1 三	「天地無用」という言葉を誤った意味で解釈してしまう人がいる理由を書く	目的に応じて文章を読み、内容を整理して書く	書くこと 読むこと	15.7	12.7	13.3	5.0	10.1	7.0	目的に応じて文章を読み内容を整理して書くことに非常に課題がある。文章の内容の一部だけ読み取った誤答が18.5%。文章の中心的内容と部分的内容を読み分けて内容を整理して書く学習活動が必要である。
2 一	二人の質問の意図として適切なものを選択する	質問の意図を捉える	話すこと 聞くこと	88.6	84.5	86.8	0.0	0.3	0.2	ほとんどの生徒が発表・質問の場面で質問の意図を理解している。話し手、聞き手双方が考えを明確に持ち、それぞれの立場から分かりやすく伝えるような話し合いの学習活動が必要である。
2 二	二人に続いてする質問を書く	話の展開に注意して聞き、必要に応じて質問する	話すこと 聞くこと	89.6	86.6	88.3	5.3	7.6	5.9	ほとんどの生徒が話の展開に注意して聞き、必要に応じて質問することを理解できている。良い話し方・聞き方を教師が価値付けし、表現の仕方や聞き方を互いに学び合う活動が必要である。
2 三	ロボットに期待することを述べて発表をまとめる際の話の進め方として適切なものを選択する	全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話す	話すこと 聞くこと	58.1	51.0	54.6	0.5	0.4	0.4	発表の目的に応じ、全体と部分との関係に注意して話すことが理解できていない誤答が、32.7%ある。全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話すことに課題がある。発表の目的を踏まえ、聞き手に伝えたいことは何なのかを意識して発表する学習活動が必要である。
3 一	登場人物についての説明として適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する	読むこと	84.7	78.8	80.2	0.5	0.4	0.4	登場人物の描写を正しく捉えることは、できている。登場人物の相互関係や描写に注意して読み、全体の内容を正しく捉えることでより理解が深まる。
3 二	文章中の表現について語った人物として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てる	読むこと	74.9	67.2	68.2	0.2	0.4	0.4	会話文ではなく、地の文であること、内容がもの見方や考え方であることについて概ね理解できている。
3 三	話のあらすじを学級の友達にどのように説明するかを書く	相手に的確に伝わるように、あらすじを捉えて書く	書くこと 読むこと 言語事項	53.5	47.4	49.2	11.5	15.2	12.4	話の展開を適切に取り上げて書くことに課題がある。また、無回答も11.5%ある。あらすじを捉えるために、場面分けであったり、場面ごとの要旨をまとめたりする学習活動が必要である。

(4) 中学校数学 結果分析と課題及び指導改善のポイント

①数学A：主として知識

中学校数学A区分の平均正答率は71.6%であり、全国を5.5ポイント上回った。正答数分布は、全36問中32問を頂点とする全体として非常に緩やかな分布を示している。全ての領域で平均正答率が全国を超えており、良好な結果となっている。

「数と式」の領域については、対象12問の平均正答率が76.9%と、全体的によくできている。ただ、具体的な事象をもとに、読み取ることや、不等式で表すこと、等式の変形といった計算を解くだけではなく、文字で表された式の場面を考えたり、具体的な場面を考えたり、表現する学習が求められる。

「図形」の領域については、対象12問の平均正答率が72.9%と概ね理解できている。ただ、図形の性質や面積や体積の求め方、作図方法を覚えるだけでなく、様々な見方で捉えることや、関連性・関係性を説明し、理解を深める活動が求められる。

「関数」の領域では、対象8問の平均正答率が62.1%である。全国平均を上回っている問題がほとんどであるが、歩いた道のりと残りの道のりの関係についての設問についてのみ、全国・府の平均を下回っている。一次関数の意味について、理解の定着に課題がある。

「資料の活用」の領域では、対象4問の平均正答率が71.3%となった。基礎・基本は理解できているが、多数回の試行の結果から得られた相対度数と確率の関係性について、理解につながる活動などが、必要である。

全体として、計算や処理については理解できている。数学的な用語の意味理解に関係する問題が多い。同じような用語がある中で、それぞれを区別して、意味理解の定着をはかることと、関連していることへの理解の徹底をはかる必要がある。

②数学B：主として活用

中学校数学B区分の平均正答率は54%であり、全国を3.1ポイント上回った。正答数分布は、全14問中11問を頂点とする全体として非常に緩やかな分布を示している。

「数と式」の領域については、対象4問の平均正答率が59.1%であった。事象を文字式で表現し、説明する問題の正答率が低い傾向が見られる。事柄の意味を事象に即して読み取り、読み取った意味に基づいて、根拠を明確にすることが大切である。

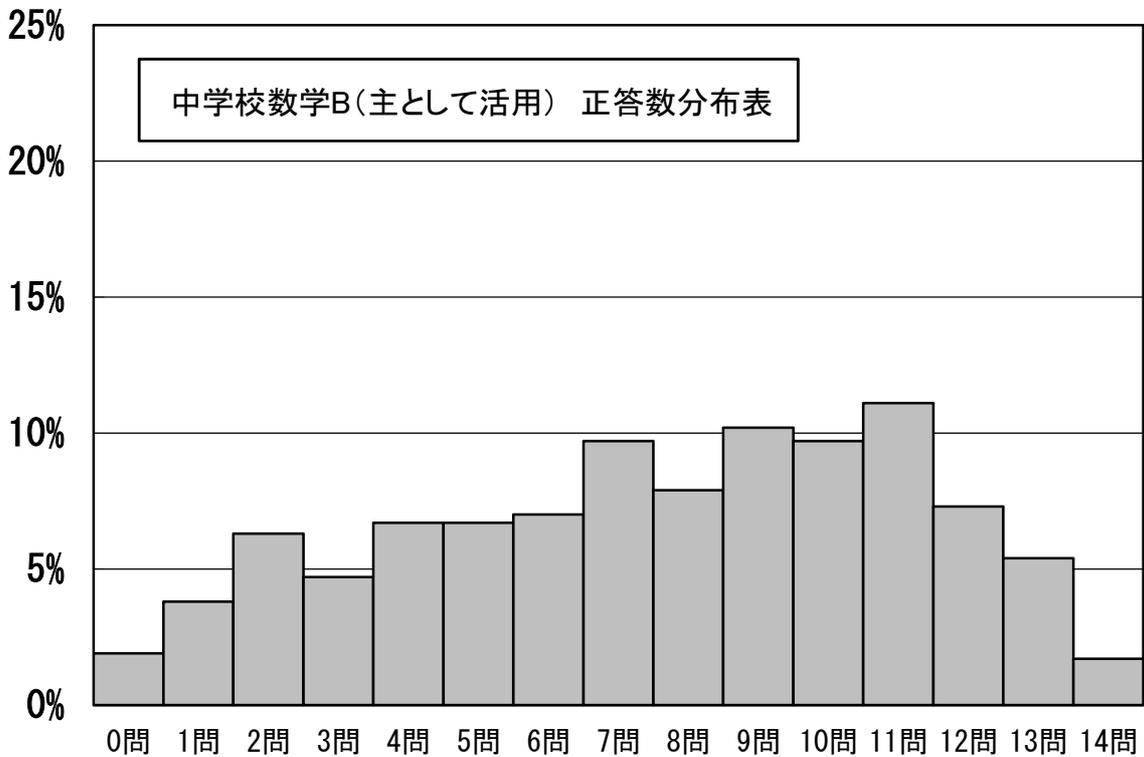
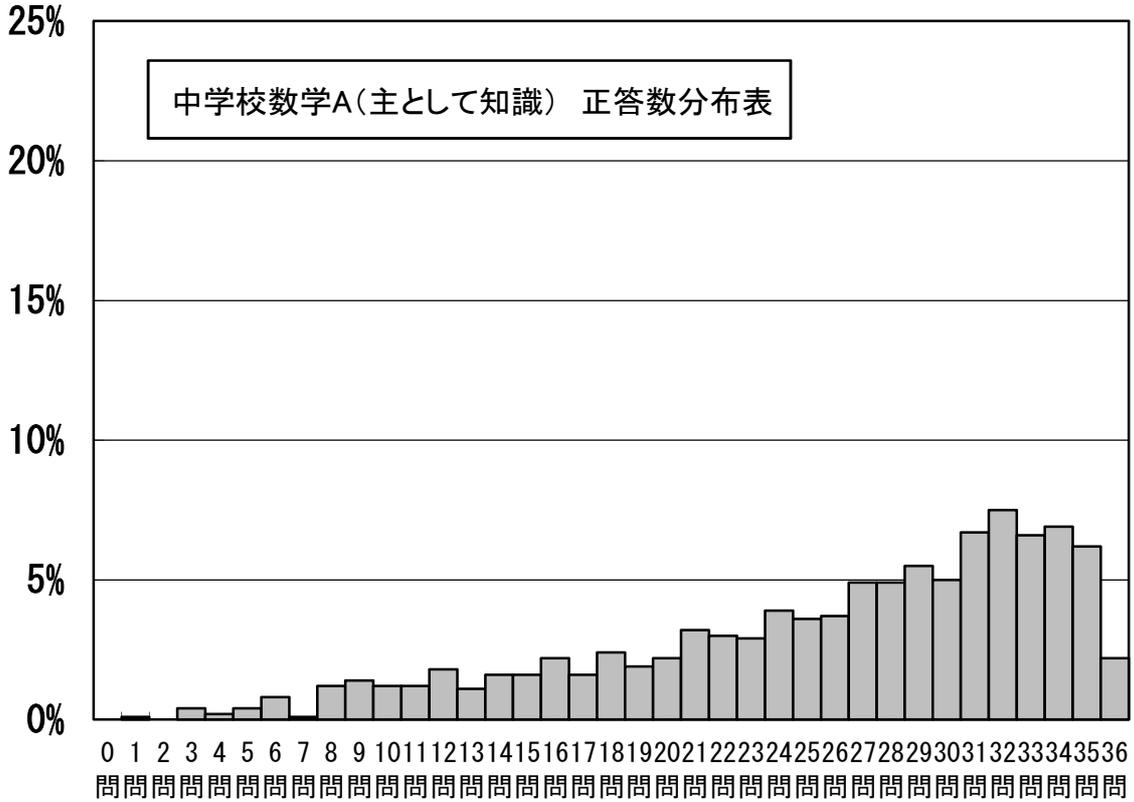
「図形」の領域については、対象3問の平均正答率が54.4%であった。平行四辺形について、仮定と結論や証明について設問であった。苦手とする生徒の多い单元であるが、基本的な知識の理解に課題がある。数学的な表現や、証明の理解が深まる活動を取り入れる必要がある。

「関数」の領域については、対象3問の平均正答率が59.1%で、「資料の活用」領域については、対象4問の平均正答率が44.6%であった。どちらの領域も、説明することに課題がある。

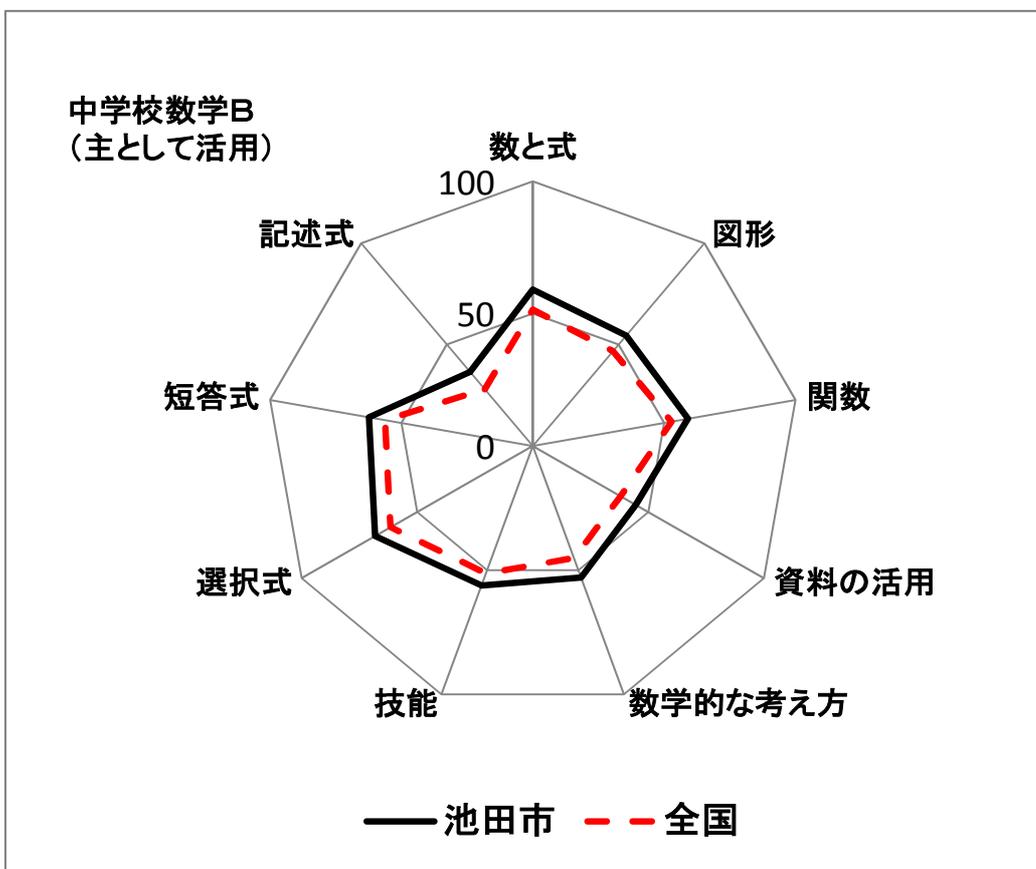
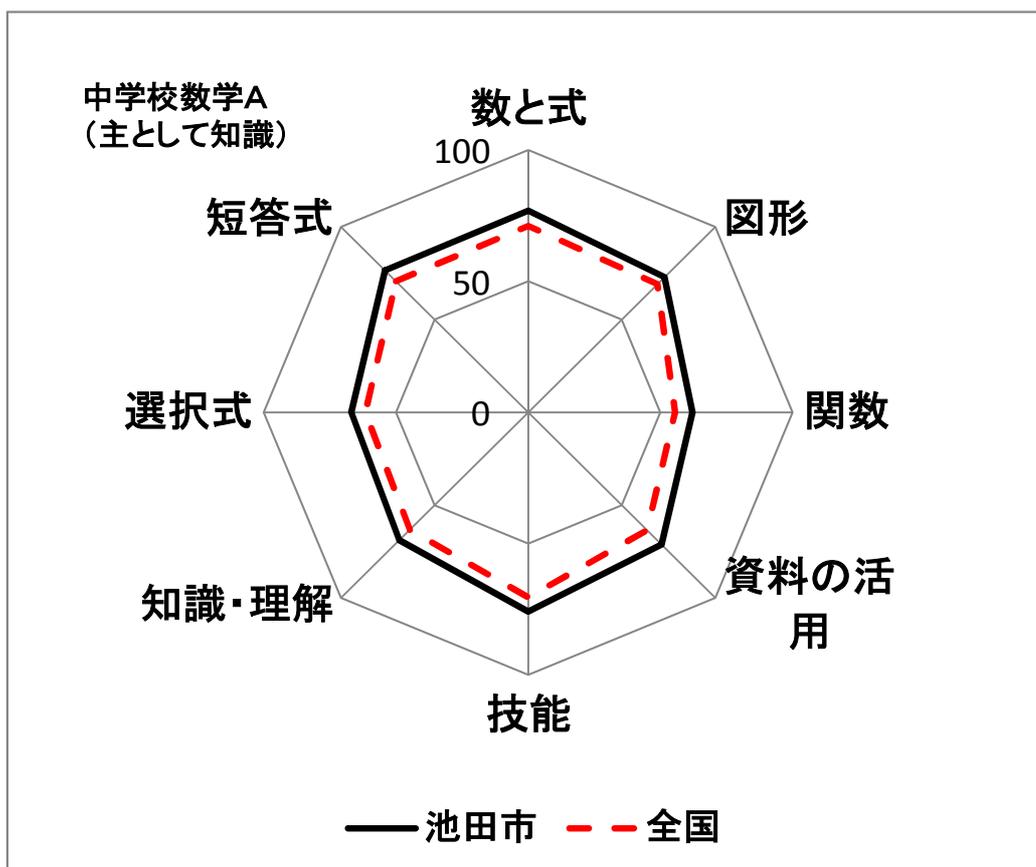
全ての設問において、平均正答率は全国を上回っているが、記述式の設問では36.5%と正答率は低い。全国平均より、8.6ポイント上回っているが、根拠と説明すべき事柄の両方を記述する設問に、片方しか記述できていない生徒が多い。授業

において、抜けてはいけない条件は何なのかを考えながら説明する活動を取り入れるなど、数学的な説明をする力を育てていく必要がある。

(5)中学校数学 正答数分布グラフ及びレーダーチャート
 正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



領域・観点・問題形式別 レーダーチャート



(4) 中学校数学科設問別結果概要

① 数学A：主として知識

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	
1 (1)	数直線上の点が表示する負の整数の値を読み取る	数直線上に示された負の整数を読み取ることができる	数と式	96.4	94.4	94.6	0.2	0.7	0.4	とてもよくできている。数直線の1目盛りの大きさが1であることや、-30と-20の位置関係から右にある数ほど大きいことを理解している。
1 (2)	絶対値が6である数を書く	絶対値の意味を理解している	数と式	80.6	65.3	69.0	4.9	8.7	7.3	概ねできている。誤答から絶対値の意味ができていないことも伺える。
1 (3)	$2 \times (-52)$ を計算する	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	数と式	77.0	69.7	68.9	0.5	1.4	1.0	概ねできている。指数を含む計算の決まりにしたがって正しく計算することが求められる。
1 (4)	ある日の最低気温がその前日の最低気温からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ	ある基準に対して反対の方向や性質をもつ数量が正の数と負の数で表されることを理解している	数と式	59.9	54.8	54.2	0.0	0.2	0.1	誤答が多い。基準とその差を問われているが、実生活の場面に結びつけた活動が必要である。
2 (1)	「1個 a kg の荷物3個と1個 b kg の荷物4個の全体の重さは15 kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書く	数量の大小関係を不等式に表すことができる	数と式	43.3	35.6	41.5	7.5	10.7	8.5	正答率が低い。「15kg以上」「15kgより重い」が混同していることや、数の大小関係を不等式で表すことに課題がある。
2 (2)	$6a2b \div 3a$ を計算する	単項式どうしの除法の計算ができる	数と式	93.3	91.4	91.0	1.7	2.9	2.4	よくできているが、無答率も高い。一定の定着が図られているようであるが、苦手としている生徒の基本的な計算方法の理解や、定着は課題である。
2 (3)	$a=3, b=-4$ のときの式 $a-2b$ の値を求める	文字式に数を代入して式の値を求めることができる	数と式	84.3	78.3	78.5	3.3	6.0	4.8	概ねできている。文字式に数を代入し式の値を求めることができている。一方、無答者への定着を図ることが求められる。
2 (4)	等式を解く	具体的な場面で関係を表す式を、等式の性質を用いて、目的に応じて変形することができる	数と式	56.7	48.5	48.2	11.2	17.1	15.3	正答率が低い。目的に応じた等式の変形することに課題がある。等式の性質の理解を深め、必要に応じた等式の変形について、理解を深める必要がある。
3 (1)	一元一次方程式 $6x-3=9$ を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く場面における等式の性質の用い方について理解している	数と式	75.1	63.6	64.0	0.2	0.6	0.6	概ねできている。等式の変形について、その表現を用いた説明を行う活動を取り入れる必要がある。
3 (2)	比例式 $x:20=3:4$ を解く	簡単な比例式を解くことができる	数と式	92.1	87.7	87.8	3.2	5.7	5.0	とてもよくできている。比例式の計算について、決まりにしたがって求めることができている。
3 (3)	連立二元一次方程式を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	数と式	84.4	79.2	80.0	3.7	5.7	4.6	概ねできている。より確実に連立二元一次方程式を解くために解き方を確認するだけでなく、その意味の理解を深める活動を取り入れる必要がある。
3 (4)	連立二元一次方程式をつくるために着目する数量を選び、式で表す	着目する必要がある数量を見だし、その数量に着目し、連立二元一次方程式をつくることができる	数と式	79.1	73.3	75.2	0.6	0.8	0.6	概ねできている。具体的な場面で、数量関係を式で表す活動を取り入れる活動を取り入れる必要がある。
4 (1)	ひし形が線対称な図形か点対称な図形か選ぶ	ひし形は、線対称な図形であり、点対称な図形でもあることを理解している	図形	62.6	66.6	67.1	0.1	0.4	0.3	対称な図形についての理解に課題がある。あわせて、ひし形の定義や定理といった特長について、理解の定着が図られるような活動を取り入れる必要がある。
4 (2)	$\triangle ABC$ を辺 AB が辺 AC に重なるように折った線を作図するための線を選ぶ	折り目の線の作図と角の二等分線の関係を理解している	図形	60.5	53.1	54.9	0.6	0.8	0.8	折り目の線と角の二等分線との関係について、理解に課題がある。作図方法の定着と、具体的な事象について関連付ける活動を通して、理解をはかる必要がある。
4 (3)	長方形 $ABCD$ を、点 A を中心として時計回りに 90° だけ回転移動した図形をかき	回転移動した図形をかきことができる	図形	72.4	64.6	66.1	3.1	5.7	4.4	概ねできている。回転移動について、基本的な考え方が理解でき、定着している。
5 (1)	直方体において、与えられた面に平行な辺を書く	空間における平面と直線との位置関係(面と辺が平行であることを)理解している	図形	80.4	74.1	74.3	1.1	2.1	1.4	概ねできている。空間にある面や辺の意位置関係について、定着している。
5 (2)	半円の直径を軸として回転させてできる立体の名称を書く	半円を、その直径を軸として回転させると、球が構成されることを理解している	図形	85.4	79.9	82.4	1.6	3.9	2.9	概ねできている。回転体が、平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができている。

5 (3)	与えられた円柱の見取図から、その円柱の投影図を選ぶ	見取図、投影図から空間図形を読み取ることができる	図形	87.3	81.9	83.7	0.1	0.3	0.3	とてもよくできている。立面図・平面図の意味を理解し、見取図から投影図を読み取ることができている。
5 (4)	底面の四角形が合同で高さが等しい四角柱と四角錐の体積の関係について、正しいものを選ぶ	四角錐の体積は、それと底面が合同で高さが等しい四角柱の体積の $1/3$ であることを理解している	図形	62.7	55.5	57.6	0.2	0.6	0.5	正答率は高くない。空間図形における図形の量の関係について、理解に課題がある。具体的な体験活動を通して、理解を深める必要がある。
6 (1)	三角形の外角を表す式を選ぶ	三角形の外角とそれと隣り合わない2つの内角の和の関係を理解している	図形	77.9	71.9	71.4	0.1	0.4	0.4	概ねできている。平面図形における三角形の内角の和や外角の性質について理解ができている。
6 (2)	五角形の1つの頂点を動かし、角の大きさを 90° に変えたときの内角の和の変化として正しいものを選ぶ	多角形の内角の和の性質を理解している	図形	78.3	74.5	75.7	0.2	0.5	0.4	概ねできている。多角形の内角の和について、理解ができている。
7 (1)	$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であるための条件として、正しいものを選ぶ	2つの三角形が合同であるために必要な辺や角の相等関係について理解している	図形	76.3	71.2	72.0	0.4	0.5	0.5	概ねできている。2つの三角形が合同であるための条件が、定着している。
7 (2)	長方形で成り立ち、ひし形でも成り立つことを選ぶ	長方形やひし形が平行四辺形の特別な形であることを理解している	図形	81.0	77.1	78.2	0.6	0.5	0.5	概ねできている。平行四辺形の特別な形として、長方形やひし形があることが定着している。
8	対頂角は等しいことの証明について正しい記述を選ぶ	証明の必要性と意味を理解している	図形	49.9	43.0	45.5	0.7	0.6	0.6	正答率が高くない。証明の必要性や理解に課題がある。具体的な数をいくつか当てはめて類推することと、証明の違いを確認する必要がある。
9 (1)	比例 $y=5x$ について、正しい記述を選ぶ	比例 $y=ax$ における比例定数 a の意味を理解している	関数	73.9	65.3	65.5	1.0	1.1	1.2	概ねできている。比例における比例定数の意味について、理解できている。
9 (2)	比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求める	与えられた比例のグラフから、 x の変域に対応する y の変域を求めることができる	関数	64.2	55.7	55.0	9.7	13.5	13.0	与えられた比例のグラフから、 x の変域に対する y の変域を読み取ることと課題がある。変域についての理解のとグラフや表から変域を読み取る活動などが求められる。
9 (3)	反比例のグラフから表を選ぶ	反比例について、グラフと表を関連付けて理解している	関数	62.3	53.4	52.8	0.8	1.2	1.4	反比例のグラフから、その特徴を読み取り、表と関連付けることに課題がある。式、表、グラフ場度を関連付け、特徴を掴む活動をなどが、必要である。
10	点 $(-2, 3)$ の位置を座標平面上に示す	座標平面上に点の位置を示すことができる	関数	75.5	71.1	69.9	1.9	3.4	2.9	概ねできている。与えられた座標を座標平面上に点で位置に表すことに定着が見られる。
11 (1)	一次関数 $y=2x+7$ について、 x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める	一次関数 $y=ax+b$ について、 x の値の増加に伴う y の増加量を求めることができる	関数	54.5	45.0	45.3	11.0	16.0	14.8	一次関数 $y=ax+b$ について、 x の値の増加に伴う y の増加量を求めることに課題がある。表にあらわし増加量を求める活動などを通して理解の定着をはかる必要がある。
11 (2)	一次関数 $y=-2x+6$ が表すグラフを選ぶ	一次関数 $y=ax+b$ について、 a と b の値とグラフの特徴を関連付けて理解している	関数	62.9	54.7	56.3	0.7	0.8	0.9	一次関数 $y=ax+b$ について、 a, b の値とグラフの特徴について理解に課題がある。 a が直線の傾き、 b が切片がグラフ上で現す特徴のつかむ活動により、理解の定着をはかる必要がある。
12	歩いた道のりと、残りの道のりの関係について、正しい記述を選ぶ	一次関数の意味を理解している	関数	35.0	37.9	36.4	1.0	0.9	1.0	正答率が低い。具体的な事象や場面から、一次関数として捉えることに課題がある。数量関係について、変化や対応を調べ、関係性を捉える場面を設定し、関数関係を見いだす活動が求められる。
13	グラフから、連立二元一次方程式の解を座標とする点について、正しい記述を選ぶ	連立二元一次方程式の解を座標とする点は、座標平面上の2直線の交点であることを理解している	関数	68.3	62.2	62.7	1.4	1.5	1.9	連立二元一次方程式の解を座標とする点が、座標平面上の2直線の交点であることと理解に課題がある。二元一次方程式を一次関数と捉えることや、グラフが交わることについて、意味を確認する活動などが必要である。
14 (1)	生徒35人の靴をサイズごとに調べ、最頻値が25.5cmだったことについて、必ずいえる記述を選ぶ	最頻値は、資料の中で最も多く出てくる値であることを理解している	資料の活用	73.7	66.4	68.4	1.2	1.1	1.4	概ねできている。最頻値の意味について、意味の理解が定着している。
14 (2)	反復横とびの記録の中央値を求める	与えられた資料から中央値を求めることができる	資料の活用	77.4	71.5	74.0	4.3	4.9	4.6	概ねできている。中央値の意味について、意味の理解が定着している。
15 (1)	1枚の硬貨を多数回投げたときの表が出る相対度数の変化の様子について、正しい記述を選ぶ	多数回の試行の結果から得られる確率の意味を理解している	資料の活用	54.3	37.2	40.2	1.4	1.4	1.8	確立についての理解に課題がある。具体的な事象の統計から得られた相対度数を確立と関連付けて考える活動が必要である。
15 (2)	大小2つのさいころを同時に投げるとき、和が8になる確率を求める	表などを利用して、確率を求めることができる	資料の活用	79.8	71.1	71.3	6.9	10.4	9.7	概ねできている。簡単な場合について、表などを利用して確立を求めることが定着している。

②数学B：主として活用

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	
1 (1)	全校生徒300人に対する上位4曲を回答した生徒数の割合を求める	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる	資料の活用	60.2	53.3	55.7	9.7	13.4	11.1	正答率が低い。与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理する活動などが求められる。
1 (2)	放送計画で、1日目がA、2日目がBになる確率を求める	与えられた情報を分類整理し、不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉えることができる	資料の活用	52.1	41.9	43.9	5.4	9.9	7.0	正答率が低い。樹形図に書き出すことや、その中から、条件にあう必要な情報を読み取ること活動などが、必要である。
1 (3)	全校よりも1年生の回答用紙によるくじ引きの方が曲Fが選ばれやすいことの原因を確率を用いて説明する	不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を説明することができる	資料の活用	45.2	33.7	36.2	22.0	31.4	24.9	正答率が低い。根拠をもとに説明することに課題がある。仮定とそこからわかることについて、明記しながら説明すること活動が求められる。
2 (1)	はじめの数が10のときの計算結果を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	数と式	91.8	87.5	89.5	2.9	6.4	4.4	とてもよくできている。指示されたとおりに計算することができる。
2 (2)	はじめの数としてどんな整数を入れて計算しても、計算結果はいつでも4の倍数になる説明を完成する	事柄が成り立つ理由を、構想を立てて説明することができる	数と式	54.7	39.6	37.5	17.3	26.7	25.0	正答率が低い。解答が分している。4の倍数であるためには、 $4 \times (\text{整数})$ と表されることを根拠として説明ができることへの理解が求められる。
2 (3)	計算の順番を入れ替えたものを選択し、その計算結果が何の倍数になるかを求める	3つの計算の順番を入れ替えたときの計算結果を数学的に表現することができる	数と式	74.3	67.0	68.3	0.8	1.5	1.1	正答率が低い。計算の結果より○の倍数であるということを $O \times (\text{整数})$ という形に変形することで見いだす活動などが必要である。
3 (1)	列車の運行のようすが直線で表されていることの前提となっている事柄を選ぶ	事象を理想化・単純化することで表された直線のグラフを事象に即して解釈することができる	関数	75.1	64.6	67.6	0.4	0.6	0.5	概ねできている。時間・速さ・距離の関係について、直線のグラフで表されていることや、その傾きが速さを表していることが定着している。
3 (2)	グラフから、列車のすれ違いが起こる地点のA駅からの道のりを求める	グラフから必要な情報を読み取り、事象を数学的に解釈することができる	関数	83.4	75.0	77.7	4.3	8.9	6.9	よくできている。列車がすれ違うという現象がグラフ上で直線が交わることと関連付けて理解ができている。
3 (3)	A駅からの道のりが6kmの地点において、列車Aが通ってから列車Bが通るまでの時間をグラフから求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	関数	18.9	13.2	13.2	26.8	36.0	33.4	正答率が低い。問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。事象を数学的に解釈し、その解決方法を表現する活動などが求められる。
4 (1)	証明されたことから、新たにわかることを選ぶ	証明を振り返り、証明した事柄を基にして、新たな性質を見いだすことができる	図形	61.3	54.6	55.4	0.6	0.8	0.7	正答率が低い。証明する際に、仮定からわかったことと、証明された結果から新たにわかったことが混同している。
4 (2)	平行四辺形ABCDの外側に2つの点E、Fを取っても、四角形EBFDは平行四辺形となることの証明を完成する	発展的に考え、条件を変えた場合について、証明の一部を書き直すことができる	図形	53.5	42.5	42.4	6.0	7.4	6.2	正答率が低い。条件が変わったことを既存のものに関連付けて考えることに課題がある。条件を変えた場合に関連して証明の一部を書き換える活動などが必要である。
4 (3)	平行四辺形ABCDを正方形ABCDに変えたときの四角形EBFDがどのような四角形になるかを説明する	付加された条件の下で、新たな事柄を見だし、説明することができる	図形	48.3	41.0	42.3	22.7	28.7	24.6	正答率が低い。特別な平行四辺形として、正方形があることについての理解に課題がある。また、「～ならば、…になる。」という指示された形で表現する活動などを取り入れる必要がある。
5 (1)	S社の団体料金が通常料金の何%引きになっているかを求める式を書く	与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができる	資料の活用	20.8	15.8	16.0	22.0	26.8	24.1	正答率が低い。解答が分している。また、百分率を求める式を立式することに課題がある。
5 (2)	通常料金をaとしたときの団体料金の10人分が通常料金の何人分にあたるかを求める計算からわかることを選び、その理由を説明する	里奈さんの計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明することができる	数と式	15.4	9.8	10.4	7.9	8.6	6.6	正答率が低い。示された計算の解釈に課題がある。また、数学的な表現を用いて説明すること活動などが、必要である。

(7) 中学校理科分析と課題及び指導改善のポイント

理科は全27問のうち、「知識」に関する問題が11問、「活用」に関する問題が16問で構成されている。「知識」に関する問題、「活用」に関する問題とも、平均正答率は全国平均を上回る結果となった。

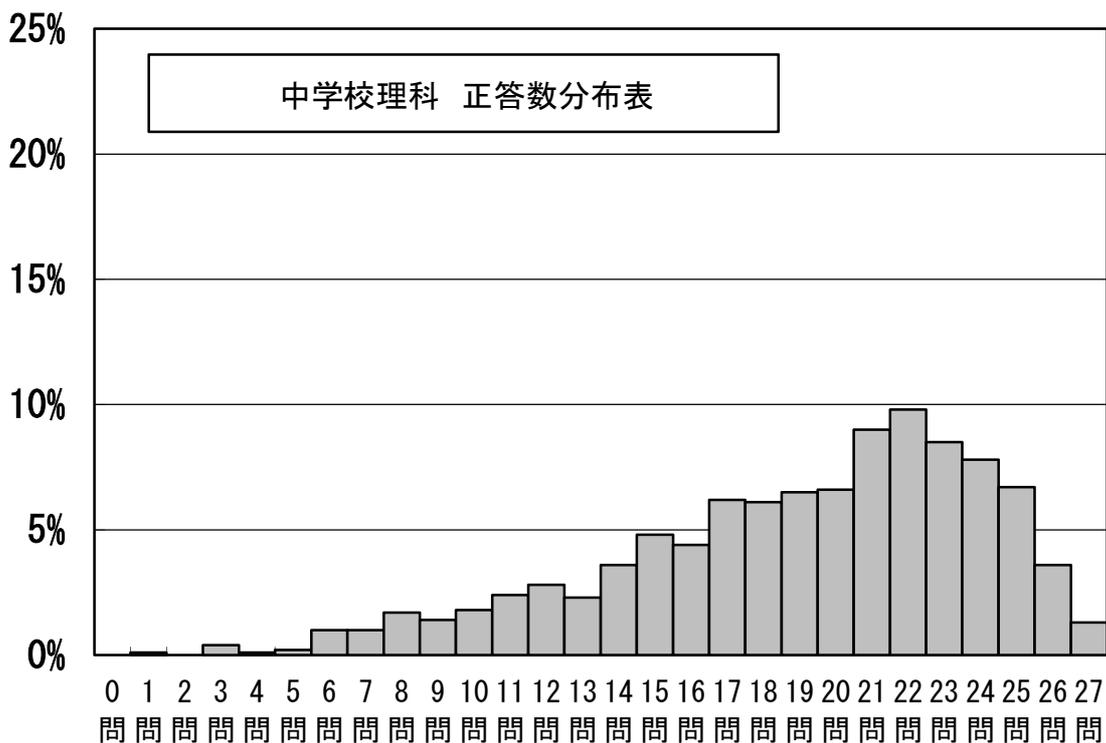
無解答率が0.0%の問題が8問あったと。全体として意欲的に問題に取り組もうとする姿勢が感じられる。

「知識」に関する問題では、特にオームの法則を使って抵抗の値を求める問題は、全国平均を10ポイント以上上回っており、どの分野においても知識の定着が感じられる。一方、濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを指摘する問題では、正答率は48.0%であり、全国平均(46.9%)は上回ってはいるが、大阪府平均(48.2%)をわずかに割ってしまっている。溶液の質量に対する溶質の質量の割合(質量パーセント)の正しい知識を身につけることが課題であるが、これは小学校の算数の領域とも重なる。他教科との関連も含め、あいまいな知識ではなく、正確な知識を身につけることが課題であると言える。

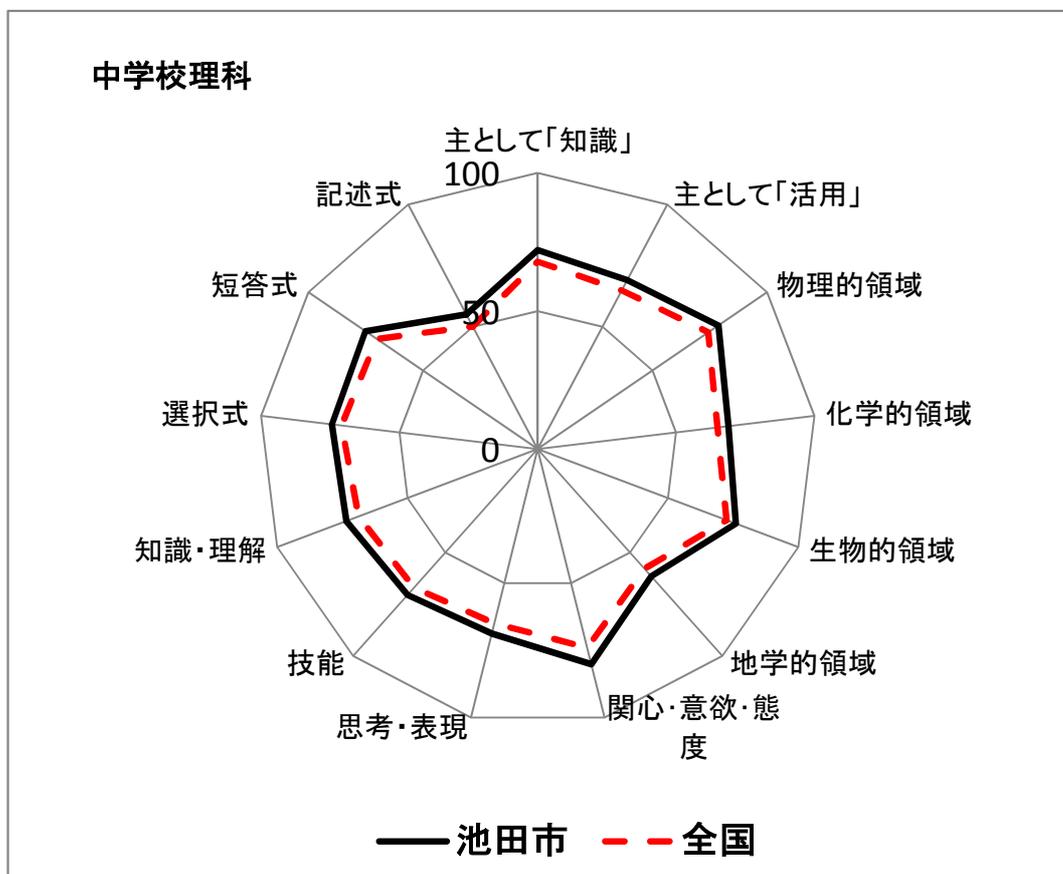
「活用」に関する問題では、特に化学変化を表したモデルを原子や分子のモデルで説明する問題、刺激と反応の実験の問題は、全国平均を大きく上回っている。記述式の問題は6問全てが「活用」に関する問題であった。正答率が55.1%と、全国平均(50.1%)、大阪府平均(46.1%)を大きく上回っている。一方、植物を入れた容器の中の湿度が高くなる、蒸散以外の原因を指摘する問題は、全国平均(19.4%)、大阪府平均(16.3%)を上回ってはいるが、正答率が25.0%であった。持っている知識、与えられた情報を日常のさまざまな事象と関連付けながら考えを深める力をつけることが課題であると言える。

全体として、全ての問題において全国平均を上回ることができており、良好な結果であったと言える。特に、3年前の実施のときに指摘された、「活用」に関する問題での無解答率の高さについては、大きく改善が見られた。それが、「予想」「思考」「表現」「活用」といったキーワードを意識した授業の組み立てや発問を工夫するなどの授業改善の結果であるとするならば、引き続きその方向での授業改善を進めていくことが大切である。

(8)中学校理科 正答数分布グラフ及びレーダーチャート
 正答数分布グラフ(横軸:正答数、縦軸:割合)



領域・観点・問題形式別 レーダーチャート



(9) 中学校理科設問別結果概要

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	領域	正答率 (%)			無解答率 (%)			結果概要
				池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	池田市	大阪府(公立)	全国(公立)	
1(1)	光の反射を利用した「テレプロンプター」のモデルを作って科学的に探究する場面において、光の直進や反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用することができるかどうかをみる	光の反射の幾何光学的な規則性についての知識・技能を活用できる	物理	66.0	60.4	61.7	0.1	0.2	0.1	光の反射の規則性について、全国の平均より高いが、日常生活からの知識・技能を活用することは課題が残る。
1(2)		テレプロンプターのモデルの光の道筋を検討して改善し、適切な光の道筋を説明することができる	物理	75.7	71.0	73.7	0.1	0.3	0.2	光の直進と反射についての知識・技能を活用し、よく理解できている。
2(1)	理科通信のアサリに興味を持ち、アサリが出す砂の質量は何に関係しているのかを科学的に探究する学習場面において、水溶液の濃さや無脊椎動物に関する知識、問題解決の技能を活用できるかどうかをみる	無脊椎動物と軟体動物の体のつくりの特徴に関する知識を活用できる	生物	88.9	85.5	86.2	0.0	0.2	0.1	無脊椎動物と軟体動物の特徴に関する知識をもとに分類をする問題であるが、正答率は高い。
2(2) 低い濃度		濃度が異なる食塩水のうち、濃度の低いものを指摘できる	化学	79.2	75.2	76.5	1.2	1.9	1.2	水の量が多いほど濃度が低いという濃度の概念が理解でき、正答率が高い。
2(2) 3.0%の濃度		濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを指摘できる	化学	48.0	48.2	46.9	1.2	1.9	1.3	食塩水の質量パーセントについて、全国平均は上回っているが、正答率は低い。
2(3)		「アサリが出した砂の質量は明るさに関係しているとはいえない」と考察した理由を指摘できる	生物	81.4	76.6	79.7	0.0	0.2	0.2	アサリが出した砂の質量が明るさに関係していない理由を考察する問題であるが、正答率は高い。
2(4)		1つの要因を変えるとその他にも変わる可能性のある要因を指摘できる	生物	64.1	53.7	61.3	8.7	13.2	9.5	実験から出てきた新たな課題、新たな実験を考察し、記述する問題であるが、正答率は全国平均を上回っている。
3(1)	コンピュータを使ったシミュレーションで台風の進路や風向を科学的に探究する場面において、日本の天気の特徴に関する知識と観測方法や記録の仕方に関する知識・技能、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用できる	地学	39.9	34.9	37.5	0.0	0.5	0.2	図の方角の表記が難解であるからか、正答率は低かったが、全国平均は上回っている。
3(2)		太平洋高気圧(小笠原気団)の特徴についての知識を身に付けている	地学	71.7	65.0	67.3	0.0	0.7	0.4	温かく湿った太平洋高気圧の特徴についての知識をおおむね身につけている。
3(3)		シミュレーションの結果について考察した内容を検討して改善し、台風の進路を決める条件を指摘できる	地学	54.4	49.4	52.3	6.8	10.2	7.9	台風の進路のシミュレーションから、台風の進路を決める条件についての記述であるが、正答率は全国平均より高く、無解答率も全国平均より低かった。
4(1)	図書便りに紹介されていたファラデーの「ロウソクの科学」を読んで、ガスバーナーを使った燃焼を科学的に探究する場面において、実験器具の操作や化学変化と原子・分子、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	ガスバーナーの空気の量を調節する場所を指摘できる	化学	76.4	68.8	73.4	0.1	0.5	0.4	ガスバーナーの使い方を問う基本的な知識を問う問題であり、全国平均を上回り、おおむね良くできている。
4(2)		炎の色と金網に付くススの量を調べる実験を計画する際に、「変えない条件」を指摘できる	化学	48.5	40.0	44.1	16.0	18.8	15.5	変えない条件を記述する問題である。正答率は全国平均を超えているが、一方で、無解答率は全国平均をわずかに超えている。
4(3)		化学変化を表したモデルを検討して改善し、原子や分子のモデルで説明できる	化学	58.2	45.9	49.4	12.1	18.5	16.2	原子や分子のモデルで化学変化の前後で原子の種類と数は変化しないことを説明する問題である。正答率は高くないが、全国平均を大きく超えている。

5 (1)	「運転中に運転士に話しかけるとブレーキを踏むのが遅れるのではないか」という予想を科学的に探究する場面において、刺激と反応についての知識と自然の事物・現象を実験の装置や操作に対応させたモデル実験の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	神経系の働きについての知識を身に付けている	生物	60.2	57.6	57.2	6.0	8.5	7.1	神経系の働きについての基礎的な知識を短答式で問う問題であり、全国平均を超えている。
5 (2)		反応の時間を測定する装置や操作を刺激と反応に対応させた実験を計画できる	生物	70.1	61.2	62.8	0.0	0.6	0.5	実験の装置や操作に対応させたモデル実験について、2つの問いを選択する問題であるが、全国平均を大きく超え、よく理解できている。
6 (1)		電流計は回路に直列に接続するという技能及び電流計の電気用図記号の知識を身に付けている	物理	74.7	66.8	70.5	0.2	0.4	0.4	電流計の接続の仕方を問う技能を問う問題と電気用図記号の知識を問う複合的な問題であり、全国平均を上回っている。
6 (2) 電流	自転車のライトの豆電球型のLEDが豆電球に比べて明るく点灯したことに疑問をもって科学的に探究する場面において、電流・電圧と抵抗及び電力と発生する光の明るさとの関係に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる	実験の結果を示した表から電流の値を読み取ることができる	物理	82.9	75.1	77.2	7.8	13.3	11.6	正答率が高く、実験結果を表す表から、問われている電流の値を読み取る技能をよく身に付けている。
6 (2) 抵抗		オームの法則を使って、抵抗の値を求めることができる	物理	62.3	51.1	51.9	9.9	15.8	14.6	オームの法則を使う問題であるが、全国平均を大きく超えている。一方、無解答率が大きく、オームの法則の定着が課題である。
6 (3)		豆電球と豆電球型のLEDの点灯の様子と電力との関係を指摘できる	物理	95.0	89.6	91.4	0.0	0.7	0.6	正答率が高く、豆電球とLEDの明るさと電力の関係を理解することができる。
7 (1)	緊急地震速報による避難訓練の後、地震を科学的に探究する場面において、地震の揺れの伝わり方や光と音の伝わり方に関する知識・技能を活用することができるかどうかをみる	地震の揺れの強さが震度であること、S波による揺れが主要動であることの知識を身に付けている	地学	60.1	55.8	55.1	0.0	0.5	0.4	震度、主要動についての基礎的な知識を問う問題である。全国平均を上回っているが、正答率は高くない。
7 (2)		緊急地震速報を受け取ってからS波による揺れが始まるまでの時間が最も長い観測地点を指摘できる	地学	84.1	76.8	78.5	0.0	0.6	0.5	グラフから初期微動継続時間を問う問題である。正答率が高く、グラフを読み取ることができる。
7 (3)		初期微動継続時間の長さや震源からの距離の関係の知識と音の速さに関する知識を活用できる	物理 地学	95.3	93.0	94.4	3.1	4.9	3.6	地震の揺れと太鼓を関連付けて知識を問う問題。正答率は非常に高い。
8 (1)	火を使わないで発熱する商品の仕組みを科学的に探究して実験ノートにまとめる場面において、化学変化と熱についての知識と問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	アルミニウムの原子の記号の表し方についての知識を身に付けている	化学	86.8	83.6	83.5	0.5	0.6	0.6	アルミニウムの原子記号について、大文字小文字を区別する、基礎的であるが正確な知識を問う問題。正答率が高い。
8 (2)	また、探究の過程を振り返り、新たな疑問をもち問題を見いだし探究を深めようとしているかどうかをみる	発熱パックに入っているアルミニウムが水の温度変化に関係していることを指摘できる	化学	74.7	69.7	72.0	0.5	0.6	0.6	温度の変化をグラフから読み取り、分析して解釈する問題。全国平均を上回り、おおむね良くできている。
8 (3)		探究の過程を振り返り、新たな疑問をもち問題を見いだし探究を深めようとしていることについての新たな問題を見い出すことができる	化学	80.2	71.2	74.0	15.6	22.6	20.3	新たな疑問を持ち、探求をさらに深めようとする関心・意欲態度や思考を問われる記述問題。無解答率も高いが、正答率は全国平均を大きく上回っている。
9 (1)	部屋に見立てた容器に植物を入れて湿度の変化を科学的に探究する場面において、蒸散と湿度に関する知識、問題解決の知識・技能を活用することができるかどうかをみる	植物の葉などから水蒸気が出る働きが蒸散であるという知識を身に付けている	生物	92.0	85.8	88.0	0.4	0.6	0.6	蒸散について基礎的な知識を問う問題。非常に正答率が高く、知識は定着している。
9 (2)		植物を入れた容器の中の湿度が高くなる蒸散以外の原因を指摘できる	地学	25.0	16.3	19.4	17.8	23.8	21.4	蒸発と湿度に関する知識と、問題解決の知識・技能を活用する記述式の問題であるが、全国平均は超えているが、正答率が非常に低い。また、無解答率も高めである。

Ⅲ 質問紙調査結果について

児童・生徒に対する質問紙調査の項目について、【学校での学習の状況】【家庭での学習の状況】【基本的生活習慣の状況】【自尊感情・規範意識等について】【地域や社会、外国に対する興味・関心】に分類したうえで、特徴的な項目を取り上げた。

1 小学校 児童質問紙調査結果概要

【学校での学習の状況】

算数については「授業の内容がよくわかる」と肯定的に回答した割合は昨年より改善傾向にある。また、9割超の児童が「算数の勉強は大切だ」と思っている。しかし、「算数の勉強は好きですか」「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか」「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか」の質問では否定的な回答が多く、いずれも国や府の平均を下回っている。「算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」と回答した割合は昨年度よりも10%下がっており、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題において、解答しなかったり途中で諦めたりした部分にもつながっているのではないかと考える。児童の関心や意欲・探求心を引き出したり、諦めずに粘り強く取り組んだりできるような授業展開の工夫・改善が求められる。

今年度悉皆調査となった理科については、「理科の勉強は好き」と肯定的に回答した割合は算数より上回った。「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある」と肯定的に回答した割合も全国平均と比べても大差はない。一方で、「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と肯定的に回答した割合は理科が67%、算数が89.5%と、教科によって差が出ている。学習内容と児童の生活とを結びつけるような指導内容の工夫が求められる。また、「自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか」「観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか」「観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか」の問いに対しては肯定的な回答が国平均を下回った。児童の予想をもとに観察・実験を行い、結果から考察したり振り返ったりする授業内容の充実に努める必要がある。

学校での学習状況全般についてみると、「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と肯定的に回答した割合は、全国平均より下回っているものの、ここ数年の経過を見ると増加傾向にある。しかし、「自分の考えを発表する機会では、自分の考えが上手く伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか」との問いに対して、否定的な回答の割合が4割を超えており、今なお苦手意識を抱いていることがわかる。話し合い活動や書く活動を振り返るとともに、自分の思いや考えを相手に伝えるための必要な情報を探したり、伝えたい内容を整理して文章に表したり、推敲をしたりする活動を日常的に取り入れていくことが求められる。

【家庭での学習の状況】

家庭での学習状況については、「授業時間以外の1日あたりの勉強時間」について、「3時間以上」、「2時間以上3時間未満」と回答した割合は全国平均を上回っている。一方で、「全くしない」、「30分より少ない」と回答した割合も全国平均より高く、依然として二極化が見られる。

「家で、学校の宿題をしている」と肯定的に回答した割合は9割を超えている。しかし、全国平均に比べ、「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」は7.1%、「家で、学校の予習・復習をしている」は14.6%も低い。学校から出された宿題は行うが、自発的に勉強をしたり、予習・復習したりする児童が少ないことが伺える。児童にとって必要な学習が何か考え、取り組むことができるよう、自学自習の定着に向けた指導方法の工夫・改善が必要である。

【基本的生活習慣の状況】

「朝食を毎日食べていますか」に対し、あまりしていない・全くしていないと回答した児童が6%おり、改善していく必要がある。

就寝時刻については、「規則正しい」が府よりやや上回るものの、起床時刻については国・府を下回る結果となっている。家庭環境が異なるが、成長する上で「食べること」や「寝ること」は必要不可欠であり、生活習慣の確立に向けた取り組みが求められる。

「放課後の取り組み」については、家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている児童の割合が友達と遊んでいる割合を上回っている。また、休み中の過ごし方についても、携帯情報端末等を使って過ごす割合が高いため、児童が自身の生活を振り返ったり、情報モラル等を身に付けたりする授業を行うとともに、家庭と連携して子どもの様子を見守る必要がある。

【自尊感情・規範意識等について】

自尊感情について、「自分には、よいところがある」「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」「将来の夢や目標を持っている」と肯定的に回答した割合は国・府を下回る結果となった。しかし、本市のこれまでの経過を見ると、ここ数年肯定的に回答している割合は増加傾向にある。

規範意識については「学校のきまりを守っている」と回答した割合は国・府を下回っているが、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたい」と肯定的に回答した割合は9割を超えている。相手を認め、思いやる集団づくりが教育活動の中で行われることにより、自尊感情や規範意識を高めるのではないかと考える。

【地域や社会に対する関心について】

地域や社会について、「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある」「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」と肯定的に回答した割合は国・府を下回っているが、「今住んでいる地域の行事に参加している」「地域社会などでボランティア活動に参加したことがある」と回答した割合は昨年度より上回っている。また、「5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会がある」と72.5%の児童が回答している。地域の行事や取り組みを題材にしたり、地域人材の活用をしたり等、地域に対する興味・関心に加え、児童が地域を身近に感じることができるような取り組みを推進する必要がある。

2 中学校 生徒質問紙調査結果概要

【学校での学習の状況】

数学の学習に対する意識については、「数学の授業の内容はよく分かりますか」という問いに対して、肯定的な回答の割合がこの数年間で最も高い結果となった。各学校で、基礎基本から振り返りながらの、分かりやすい授業づくりを進めた結果であるといえる。しかし、その一方で「数学の授業は好きですか」「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」という問いに対しては例年よりも否定的な回答が多い。数学が教科書の中だけのものではなく、実生活でどのように活かされていくのかを授業の中で取り入れ、生徒の興味関心を高めていかなければならない。そして、「数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか」という問いについては、例年よりも肯定的に回答している割合が少なく、分からないときはすぐに諦めてしまう生徒が多いことをあらわしている。自分が理解している公式や考え方が、教科書の該当単元だけではなく、その他の場合にも使えることがあるということを生徒が理解し、新学習指導要領にもある通り、知っていることやできることをどのように使うかという力を身につけさせていくことが重要である。

理科の学習に対する意識については、「理科の勉強は好きですか」や「理科の勉強は大切だと思いますか」等の問いに肯定的な回答をしている生徒の割合が高く、府の平均と比べても上回っている。また、「理科の授業の内容はよく分かりますか」という問いには、肯定的な回答をした生徒の割合が府の平均よりも大きく上回った。このような結果から、生徒が興味関心をもち、学習意欲が高まるような授業づくりができていると読み解くことができる。しかし、「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか」という問いに肯定的な回答をした割合は、全国平均と比べて大きく下回っている。課題として、観察や実験を何のために行い、そこから何を学ぶことができるのかを理解させつつ、また、その考え方が本当に正しいのかを振り返りながら授業を進めていく必要がある。

「1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか」という問いに肯定的な回答をしたのは全体の半数であった。授業の中で、自分の考えを発表する場が増え、また班活動を通じて班としての意見を発表する場が増えていることは、昨年までの調査結果からも明らかである。しかし、発表することだけが目的になってしまい、その発言の根拠となるものや、クラスメイトの発言を聞き流しているだけになっていないだろうか。何のために発表や班活動をするのかということを今一度考え、質の高い学びにつなげていくことが求められている。

【家庭での学習の状況】

家庭での学習状況については、「家で、学校の授業の予習をしていますか」「家で学校の授業の復習をしていますか」という問いに対して、昨年度よりも肯定的な回答をした生徒の割合が多くなっている。しかし、その一方で「家で、学校の宿題をしていますか」という問いに対して否定的な回答が全国と比べて昨年度と同様に多くなっている。これは、学習塾で時間を割かれている現状や、スマートフォンなどの普及で自宅での学習に集中できないということが考えられる。また、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」という問いに肯定的な回答をした生徒は全体の半数弱であった。学校の授業では出される課題に意欲的に取り組むことができている生徒も、自宅に帰り、いざ学習に取り組もうと思っても、何から手をつけていいのかわからない生徒が多数いると読み解くことができる。家庭学習の重要性と、自ら計画を立てて学習していくことの意義を確認し、計画をどのように立てていけばよいのかということから、生徒と共に考えていかなければならない。

【基本的生活習慣の状況】

「朝食を毎日食べていますか」という問いに対して、している・どちらかというとして回答した生徒の割合が府の平均を上回り、今年度は全国平均までも上回った。朝食を食べ、一日の体調を整えることは成長期である生徒たちにとって必要不可欠なことであり、啓発を続けてきた成果であるといえる。

「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」や「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」との問いに、していると回答した生徒の割合も例年より高く、生活習慣が身についてきているといえる。しかし、その中でも不規則な生活を続けている生徒も一定数存在し、保護者の協力が得られないところもある。今後も細やかな声かけや家庭環境の把握に努めていく必要がある。

「放課後に何をして過ごすことが多いですか」「週末に何をして過ごすことが多いですか」という質問に対する回答の中で、家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしているという回答が全体の八割弱を占めている。複数回答なので部活や学習塾で過ごしている生徒も多いと推測されるが、インターネット上のゲームを長時間やり続け、昼夜逆転の生活になっていたり、SNS上でのトラブルが増加しているという現状がある。各家庭の中で行われていることなので、なかなか全てを把握していくことが難しいが、保護者に対して、インターネットトラブルについての勉強会を開いたり、各家庭においての家での過ごし方について今一度考えてもらう必要がある。

【自尊感情・規範意識等について】

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」については、約 93 パーセントの生徒が肯定的な回答をしている。前年度と比べ、改善傾向がみられるが、理由があればいじめてもよいと考えている生徒が少なからず存在している。小学校段階での指導も含めて、あらゆる教育活動の中での継続した粘り強い取り組みが必要であると考えられる。

自尊感情について、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という問いに対して、肯定的な回答をした生徒の割合は、昨年度よりも増加している。その一因として各学校で取り組んでいる異年齢交流や、地域の方とのふれあいがあげられる。自分も誰かの役に立つことができる、と自己肯定感を強く感じた結果である。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という問いに肯定的な回答をしている生徒の割合が昨年度と比べて大きく増加していることからわかるように、教師が生徒のことを理解し、これまで以上に積極的に関わっていきこうとしていることも一因となっていると推察できる。

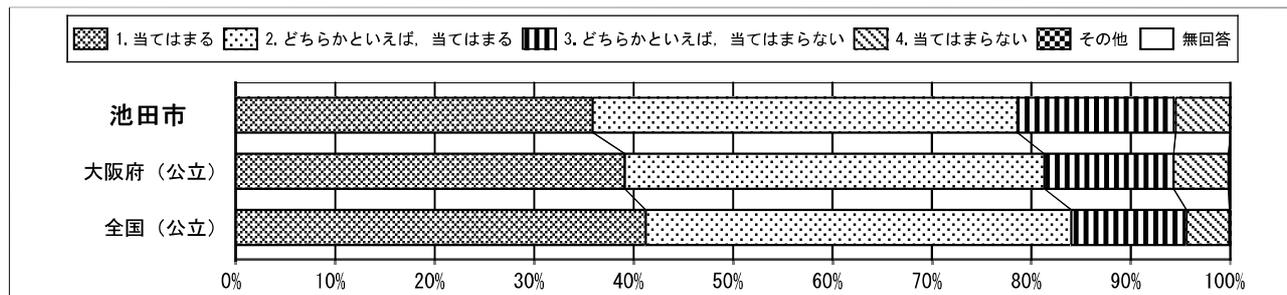
生徒のことを深く理解するためには学校での様子だけではなく、家庭環境や生育歴まで理解した上で関わっていく必要があり、時にはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門的な助言をうけながら生徒だけではなく保護者との関わりも大事にするようになってきている成果だといえるだろう。

規範意識については、「学校の規則を守っていますか」という問いに肯定的な回答をした生徒の割合は、いずれも府や全国平均と比較して低いですが、昨年度と比較すると肯定的な回答の割合が高くなっている。しかし、昨年度の課題でもあったが、肯定的な回答をしている中でも、「どちらかといえば規則を守っている」と回答している生徒の割合が多く、これぐらいなら守らなくてよいだろうと判断していることが推察される。集団生活の中でルールを守ることの大切さについて全員で考え、それが一人ひとりの安心した学校生活につながっていくのだということに気付かせなければならない。

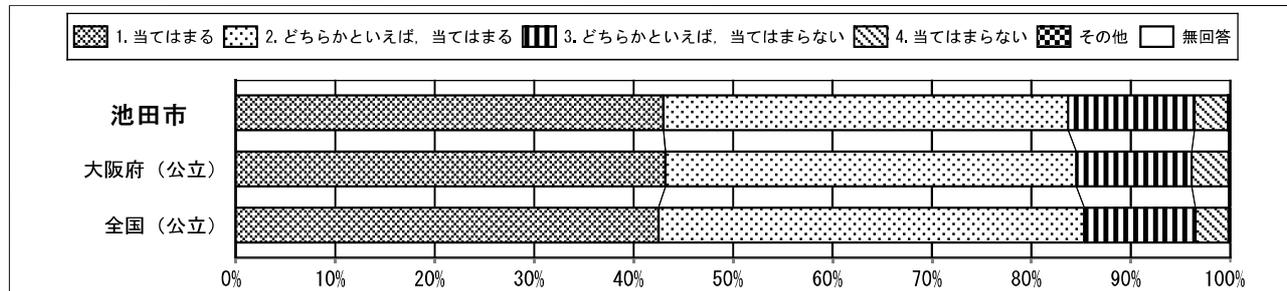
平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

池田市教育委員会	児童数 855
----------	------------

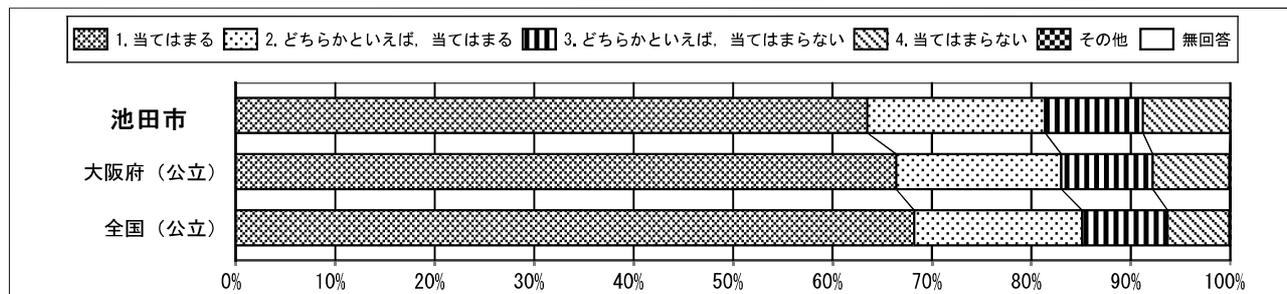
質問番号	質問事項										
(1)	自分には、よいところがあると思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	35.9	42.7	15.9	5.5						0.0	0.0
大阪府(公立)	39.1	42.2	13.0	5.5						0.1	0.0
全国(公立)	41.2	42.8	11.6	4.3						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(2)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	43.0	40.7	12.7	3.4						0.0	0.1
大阪府(公立)	43.2	41.3	11.6	3.7						0.1	0.1
全国(公立)	42.5	42.8	11.2	3.3						0.1	0.1

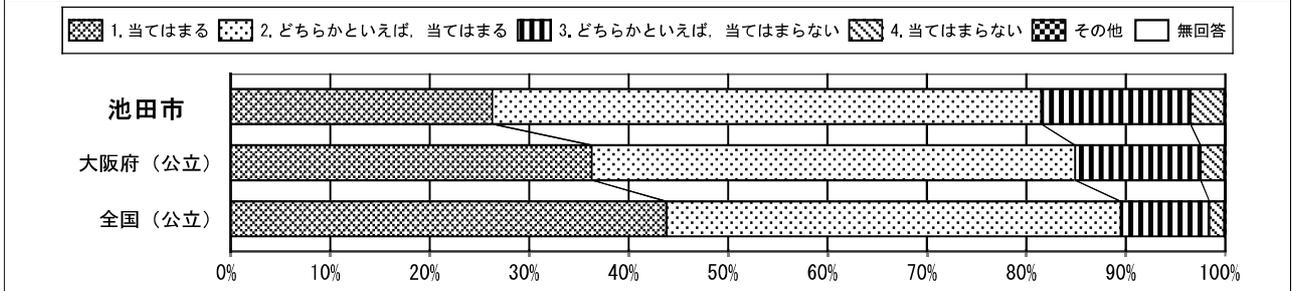


質問番号	質問事項										
(3)	将来の夢や目標を持っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	63.5	17.9	9.8	8.8						0.0	0.0
大阪府(公立)	66.4	16.6	9.2	7.7						0.1	0.0
全国(公立)	68.2	16.9	8.6	6.2						0.1	0.0

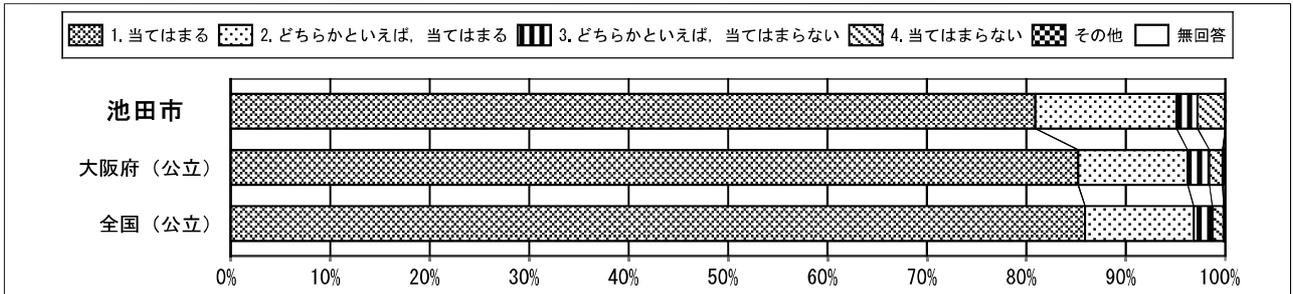


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

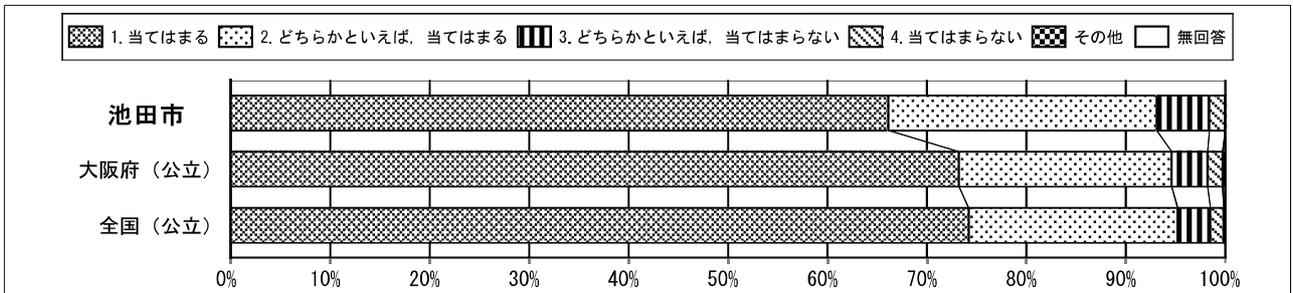
質問番号	質問事項										
(4)	学校のきまりを守っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	26.3	55.2	15.0	3.4						0.1	0.0
大阪府(公立)	36.3	48.6	12.6	2.4						0.1	0.0
全国(公立)	43.8	45.7	8.9	1.5						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(5)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	80.9	14.2	2.1	2.8						0.0	0.0
大阪府(公立)	85.2	11.0	2.2	1.3						0.1	0.0
全国(公立)	85.9	10.9	1.9	1.1						0.1	0.0

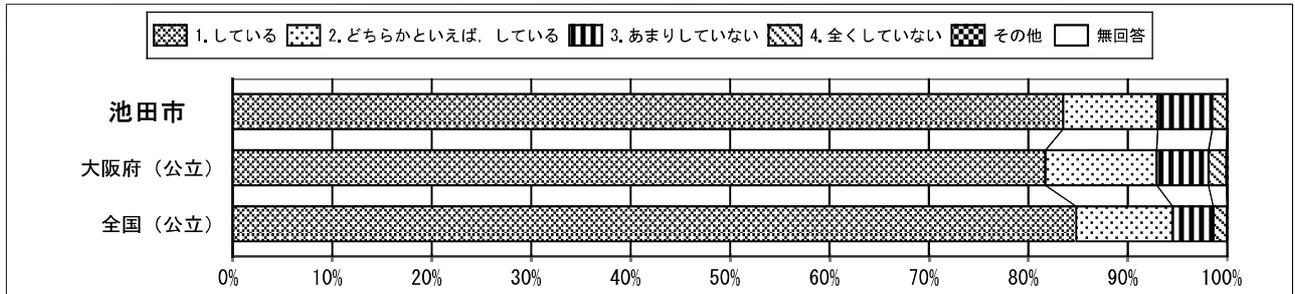


質問番号	質問事項										
(6)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	66.1	27.0	5.3	1.6						0.0	0.0
大阪府(公立)	73.2	21.4	3.6	1.5						0.1	0.1
全国(公立)	74.2	21.0	3.3	1.3						0.1	0.1

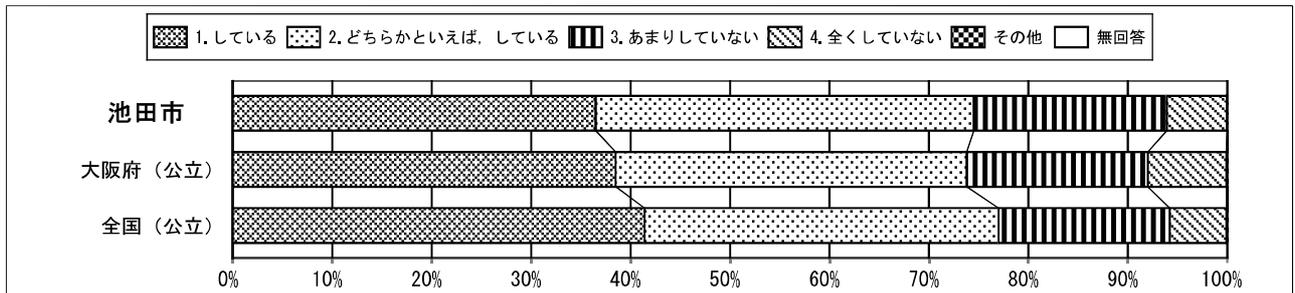


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

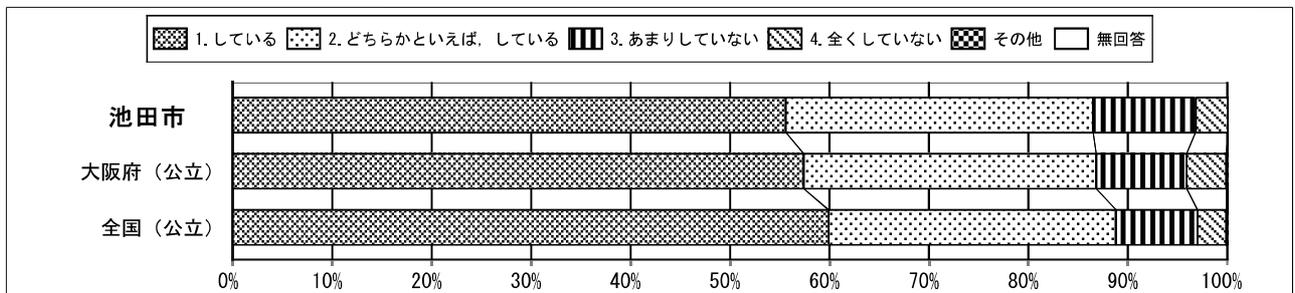
質問番号	質問事項										
(7)	朝食を毎日食べていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	83.5	9.5	5.5	1.5						0.0	0.0
大阪府(公立)	81.7	11.2	5.2	1.8						0.1	0.0
全国(公立)	84.8	9.7	4.1	1.4						0.0	0.0



質問番号	質問事項										
(8)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	36.5	38.0	19.4	6.1						0.0	0.0
大阪府(公立)	38.5	35.3	18.2	7.9						0.1	0.0
全国(公立)	41.4	35.6	17.2	5.7						0.1	0.0

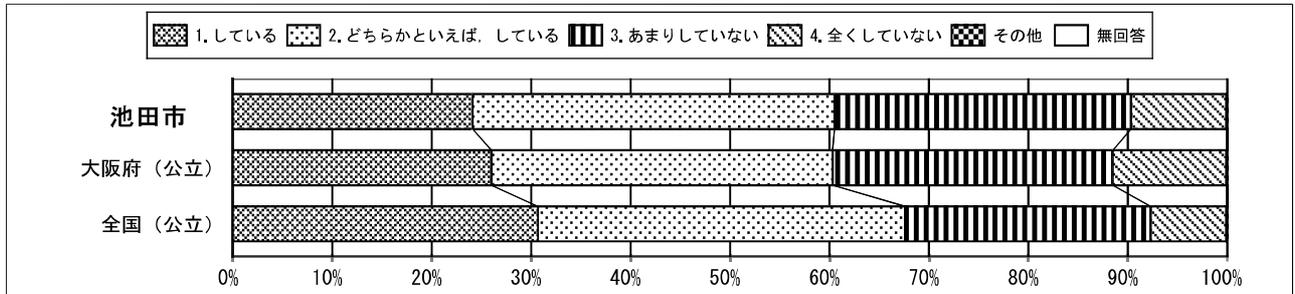


質問番号	質問事項										
(9)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	55.6	30.9	10.3	3.3						0.0	0.0
大阪府(公立)	57.4	29.4	9.1	4.0						0.1	0.0
全国(公立)	59.9	28.9	8.2	2.9						0.1	0.0

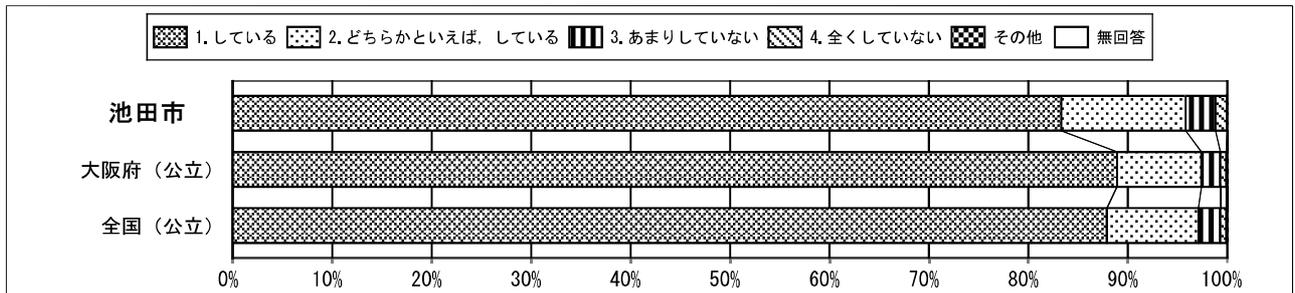


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

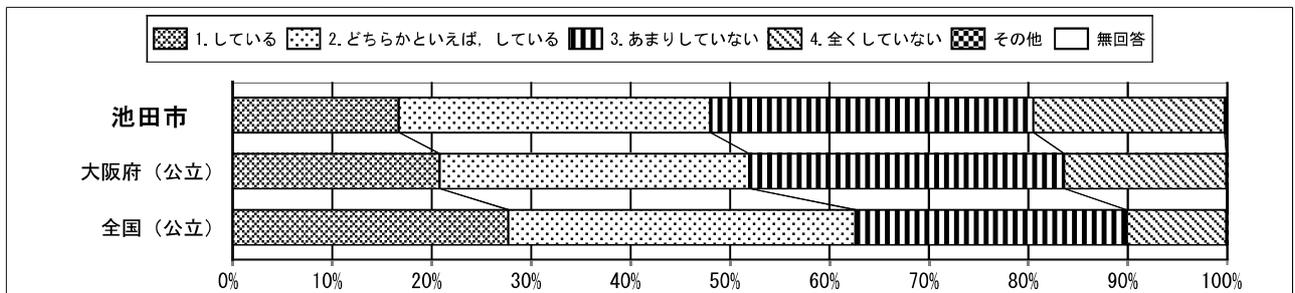
質問番号	質問事項										
(10)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	24.1	36.4	29.8	9.6						0.1	0.0
大阪府(公立)	26.0	34.3	28.2	11.4						0.1	0.0
全国(公立)	30.7	36.9	24.7	7.6						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(11)	家で、学校の宿題をしていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	83.3	12.5	3.0	1.2						0.0	0.0
大阪府(公立)	88.9	8.5	1.9	0.6						0.1	0.0
全国(公立)	87.9	9.2	2.2	0.6						0.1	0.0

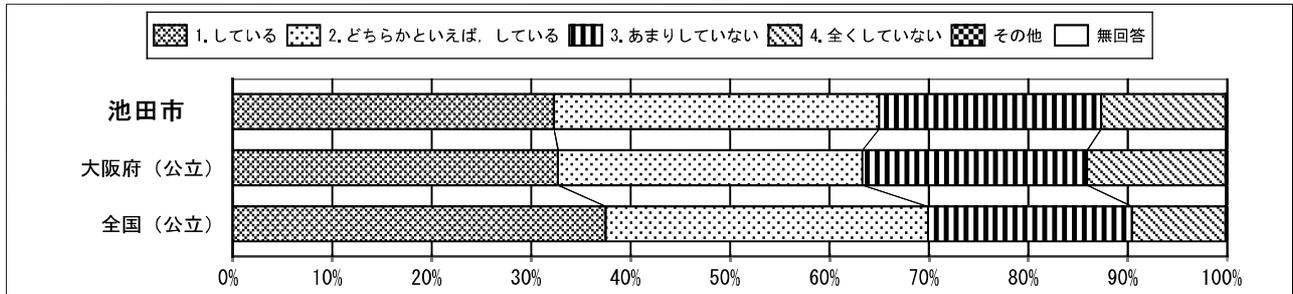


質問番号	質問事項										
(12)	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	16.7	31.3	32.5	19.2						0.2	0.0
大阪府(公立)	20.8	31.1	31.7	16.3						0.1	0.0
全国(公立)	27.7	34.9	27.3	10.0						0.1	0.0

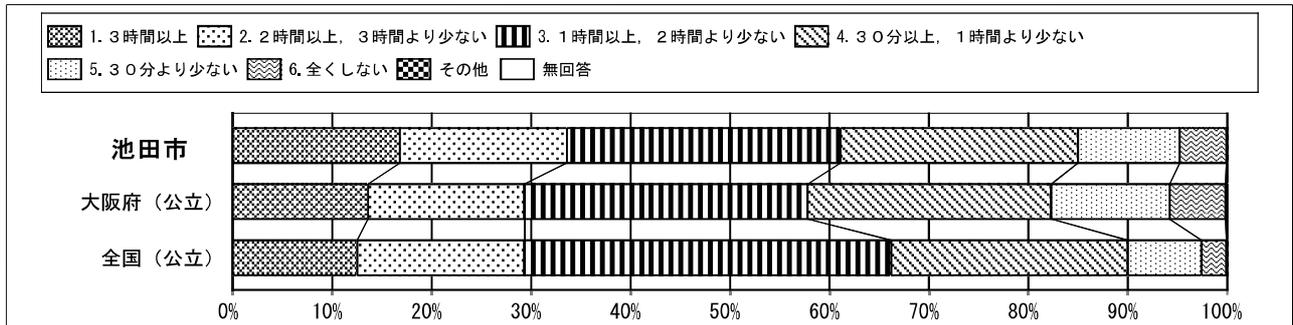


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

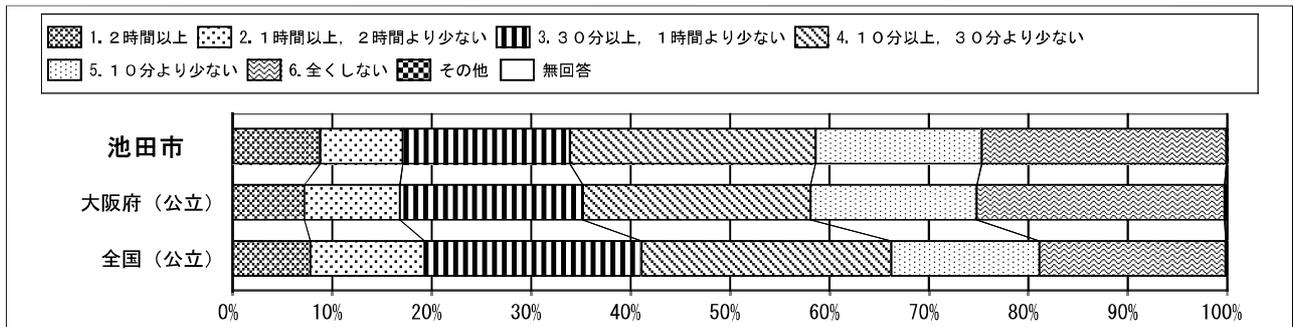
質問番号	質問事項										
(13)	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	32.3	32.7	22.3	12.5						0.1	0.0
大阪府(公立)	32.7	30.6	22.6	13.9						0.1	0.1
全国(公立)	37.5	32.4	20.5	9.4						0.1	0.1



質問番号	質問事項										
(14)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	16.8	16.8	27.5	23.9	10.2	4.7				0.1	0.0
大阪府(公立)	13.6	15.7	28.5	24.5	11.9	5.6				0.1	0.1
全国(公立)	12.5	16.8	36.9	23.8	7.4	2.5				0.1	0.0



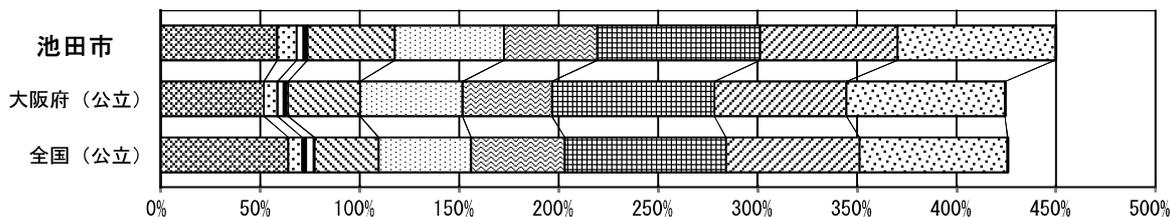
質問番号	質問事項										
(15)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	8.8	8.3	16.8	24.7	16.7	24.6				0.1	0.0
大阪府(公立)	7.2	9.6	18.4	22.9	16.7	24.9				0.1	0.1
全国(公立)	7.8	11.5	21.8	25.1	14.9	18.7				0.1	0.1



平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

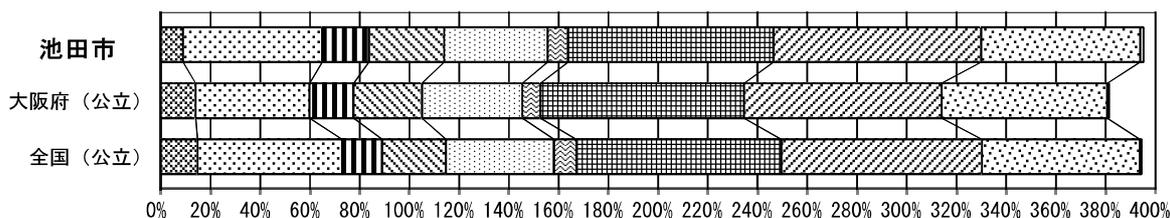
質問番号	質問事項										
(16)	放課後に何をしてお過ごしことが多いですか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	-	その他、無回答
池田市	58.5	9.8	5.4	43.9	54.9	47.0	81.8	69.1	79.2		0.6
大阪府(公立)	51.8	6.9	5.2	36.3	51.5	44.8	81.8	66.3	79.7		0.4
全国(公立)	64.1	7.0	6.1	32.2	46.5	47.2	81.0	67.1	74.5		0.3

-  1. 家で勉強や読書をしている
-  2. 放課後子供教室や放課後児童クラブ(学童保育)に参加している
-  3. 地域の活動に参加している(地域学校協働本部や地域住民等による学習・体験プログラムを含む)
-  4. 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
-  5. 習い事(スポーツに関する習い事を除く)をしている
-  6. スポーツ(スポーツに関する習い事を含む)をしている
-  7. 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
-  8. 家族と過ごしている
-  9. 友達と遊んでいる
-  その他、無回答



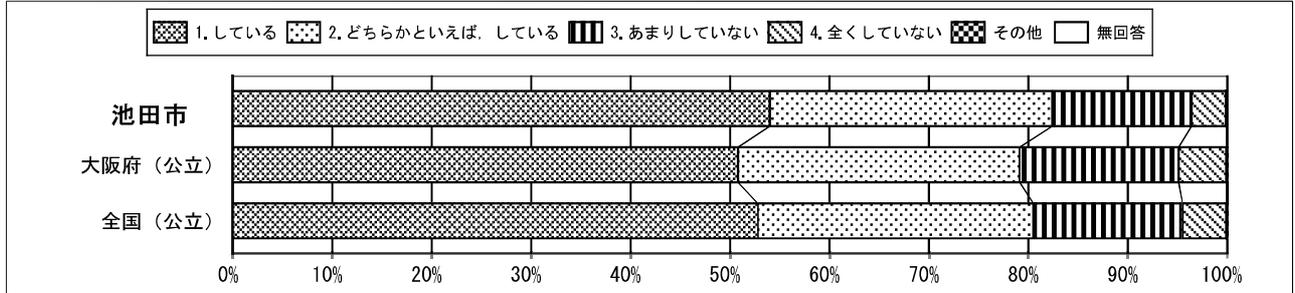
質問番号	質問事項										
(17)	週末に何をしてお過ごしことが多いですか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	-	その他、無回答
池田市	9.0	55.9	18.8	30.3	41.6	8.2	82.6	83.5	64.0		1.3
大阪府(公立)	14.0	45.8	17.8	27.4	40.4	7.3	81.9	79.5	66.5		0.7
全国(公立)	14.8	58.1	16.1	25.7	43.4	9.0	82.4	80.7	63.6		0.6

-  1. 学校で授業を受けている
-  2. 家で勉強や読書をしている
-  3. 学習塾など学校や家以外の場所で勉強している
-  4. 習い事(スポーツに関する習い事を除く)をしている
-  5. スポーツ(スポーツに関する習い事を含む)をしている
-  6. 地域の活動に参加している(学校で行われる地域住民や企業等による学習・体験プログラムを含む)
-  7. 家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている
-  8. 家族と過ごしている
-  9. 友達と遊んでいる
-  その他、無回答

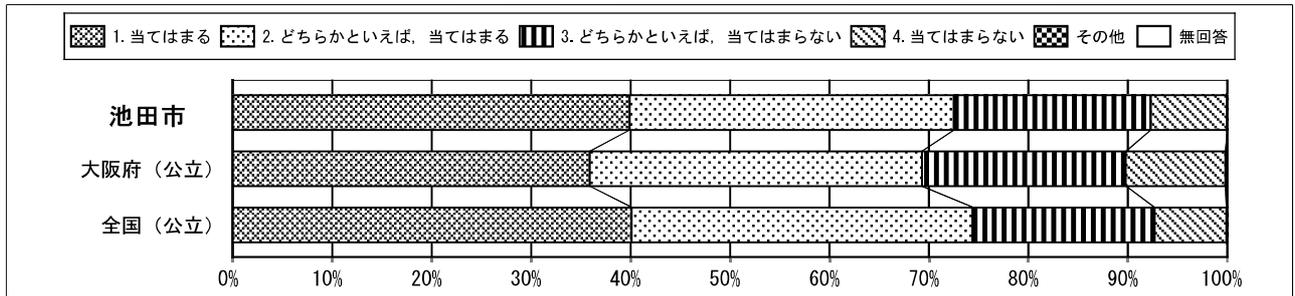


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

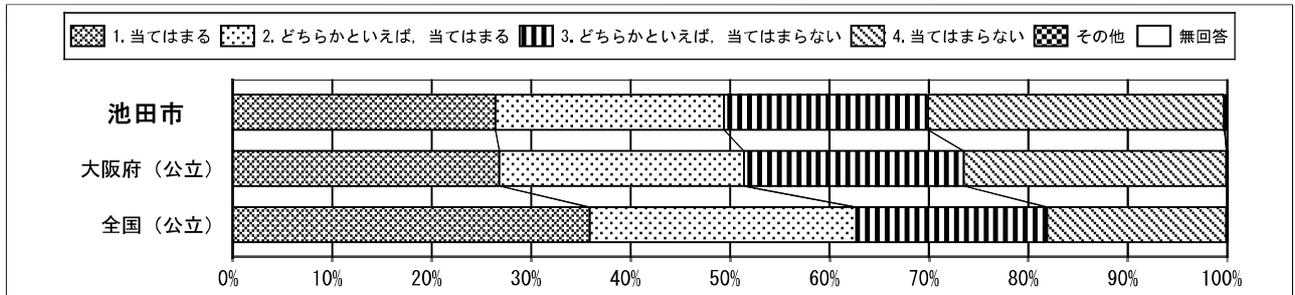
質問番号	質問事項										
(18)	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	54.0	28.4	14.0	3.5						0.0	0.0
大阪府（公立）	50.8	28.3	16.0	4.8						0.1	0.0
全国（公立）	52.8	27.7	15.0	4.4						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(19)	5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	39.9	32.6	19.8	7.7						0.0	0.0
大阪府（公立）	35.9	33.4	20.5	10.0						0.1	0.0
全国（公立）	40.1	34.3	18.3	7.2						0.1	0.0

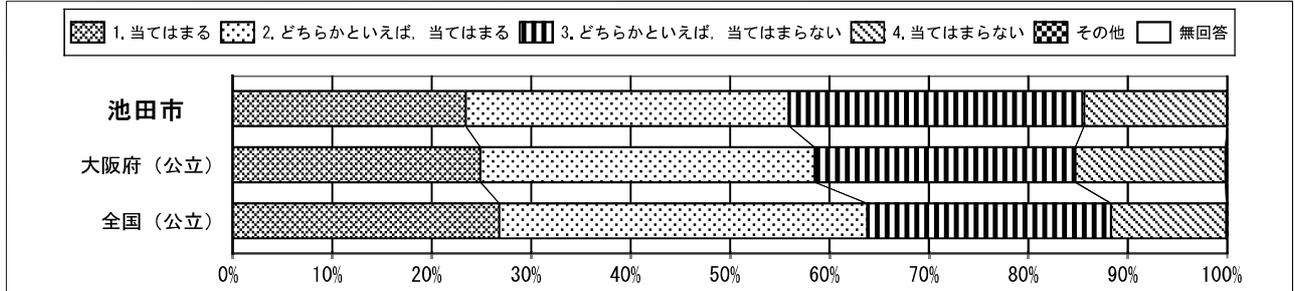


質問番号	質問事項										
(20)	今住んでいる地域の行事に参加していますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	26.4	23.0	20.5	29.8						0.0	0.2
大阪府（公立）	26.8	24.6	22.1	26.4						0.1	0.1
全国（公立）	35.9	26.8	19.2	18.0						0.1	0.1

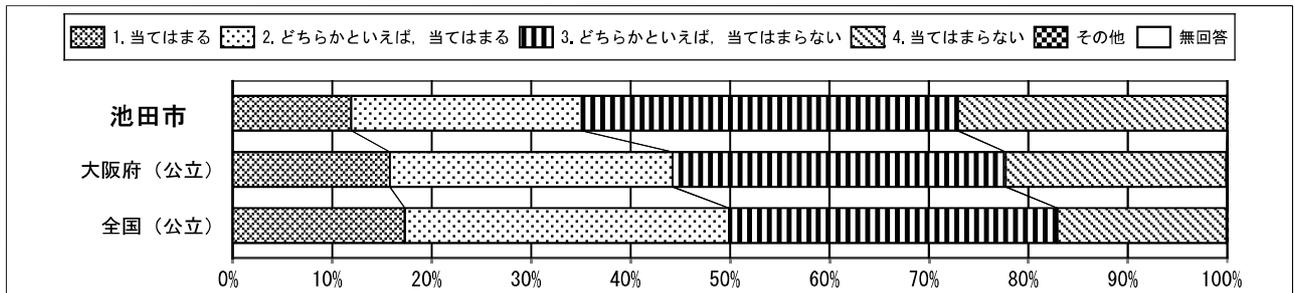


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

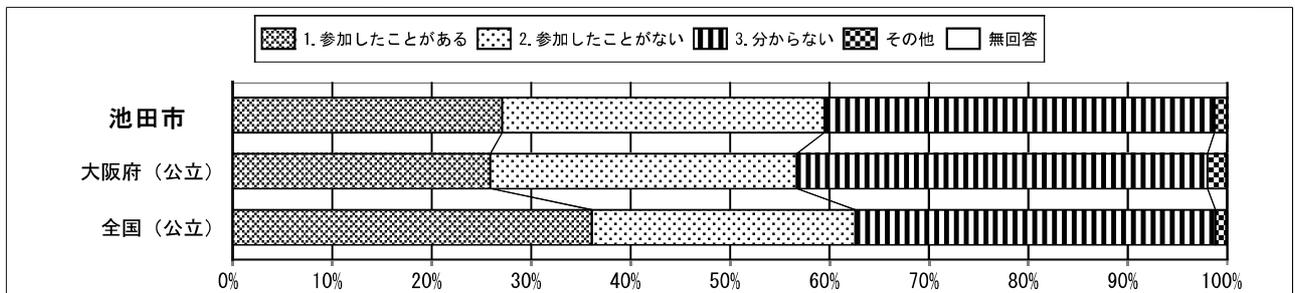
質問番号	質問事項										
(21)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	23.4	32.5	29.7	14.4						0.0	0.0
大阪府(公立)	24.9	33.6	26.2	15.1						0.1	0.1
全国(公立)	26.8	37.0	24.5	11.6						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(22)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	11.9	23.2	37.8	27.1						0.0	0.0
大阪府(公立)	15.8	28.4	33.5	22.2						0.1	0.1
全国(公立)	17.3	32.6	33.0	17.0						0.1	0.0

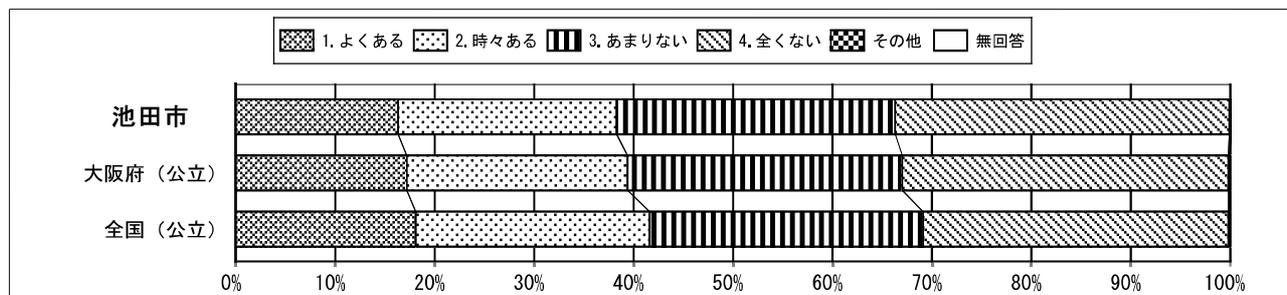


質問番号	質問事項										
(23)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	27.1	32.4	39.2							1.3	0.0
大阪府(公立)	25.9	30.8	41.3							1.9	0.1
全国(公立)	36.1	26.5	36.2							1.1	0.1

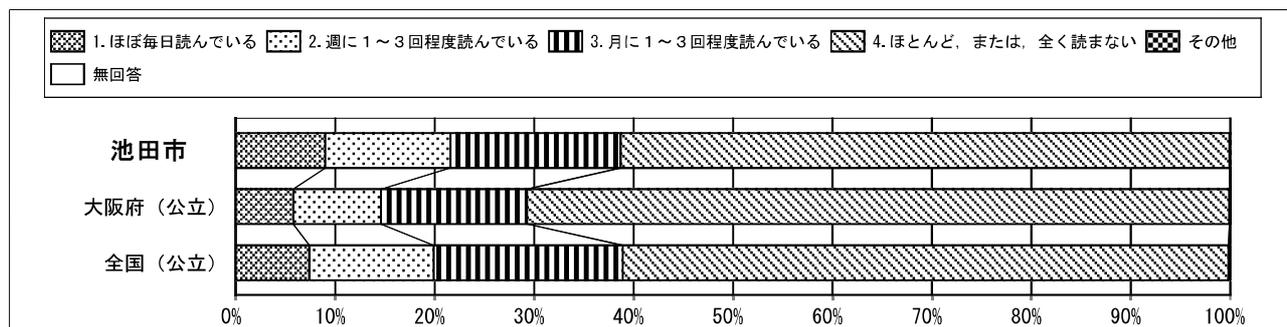


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

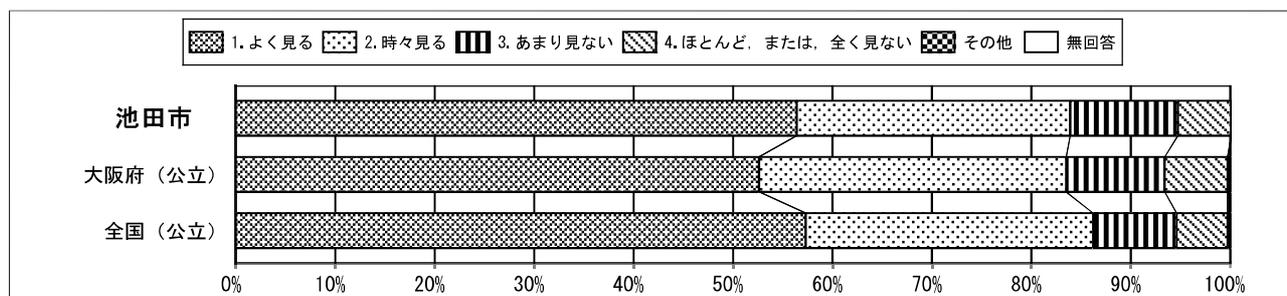
質問番号	質問事項										
(24)	地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	16.3	22.0	28.0	33.6						0.2	0.0
大阪府（公立）	17.2	22.2	27.6	32.8						0.1	0.1
全国（公立）	18.1	23.5	27.5	30.7						0.1	0.1



質問番号	質問事項										
(25)	新聞を読んでいますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	9.0	12.6	17.1	61.2						0.1	0.0
大阪府（公立）	5.8	8.8	14.7	70.6						0.1	0.1
全国（公立）	7.4	12.5	19.0	60.9						0.1	0.1

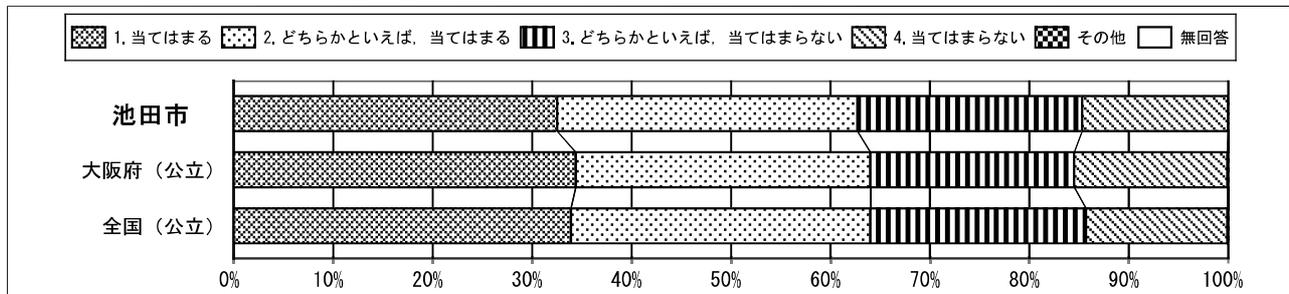


質問番号	質問事項										
(26)	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	56.4	27.5	10.8	5.4						0.0	0.0
大阪府（公立）	52.6	30.9	9.9	6.3						0.1	0.2
全国（公立）	57.3	28.9	8.4	5.1						0.1	0.2

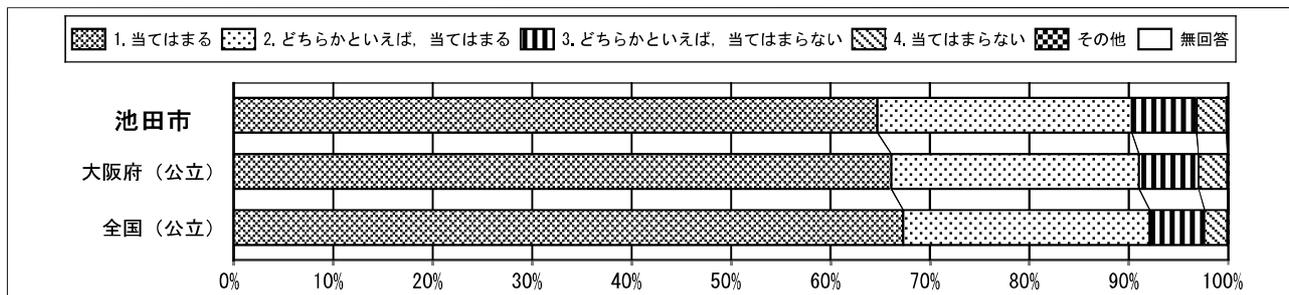


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

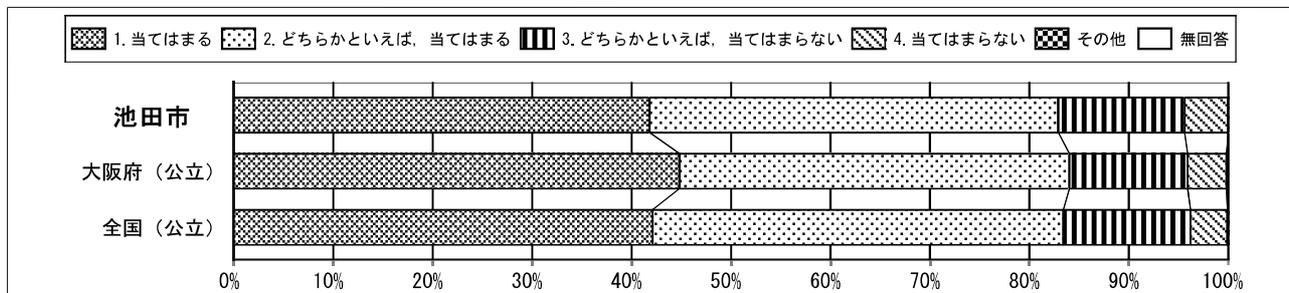
質問番号	質問事項										
(27)	算数の勉強は好きですか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	32.5	30.2	22.6	14.7						0.0	0.0
大阪府(公立)	34.4	29.6	20.5	15.4						0.1	0.0
全国(公立)	33.9	30.1	21.7	14.2						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(28)	算数の勉強は大切だと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	64.7	25.6	6.5	3.0						0.1	0.0
大阪府(公立)	66.1	24.9	6.0	2.9						0.1	0.0
全国(公立)	67.3	24.8	5.5	2.3						0.1	0.0

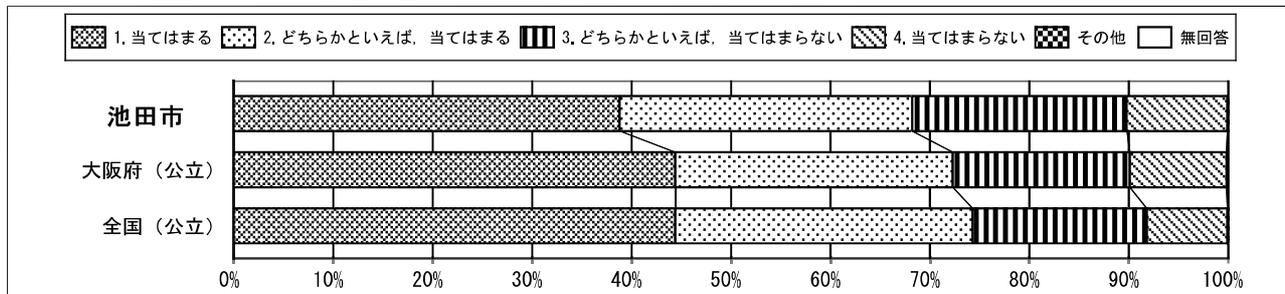


質問番号	質問事項										
(29)	算数の授業の内容はよく分かりますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	41.8	41.1	12.7	4.4						0.0	0.0
大阪府(公立)	44.8	39.2	11.9	3.9						0.1	0.0
全国(公立)	42.1	41.3	12.8	3.7						0.1	0.0

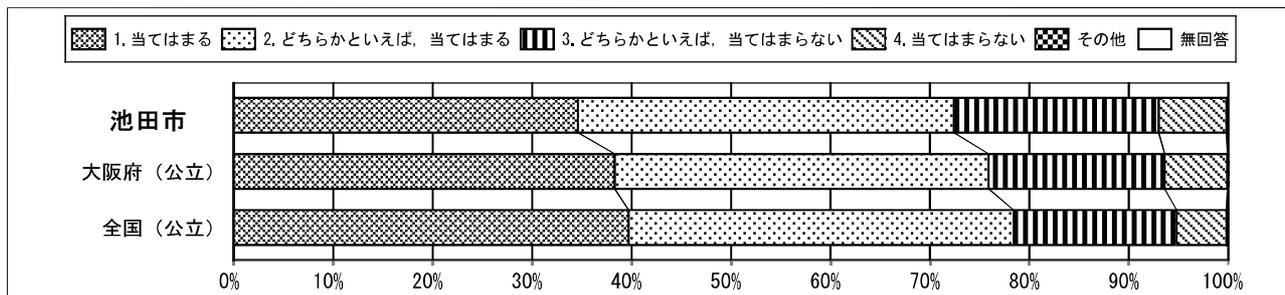


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

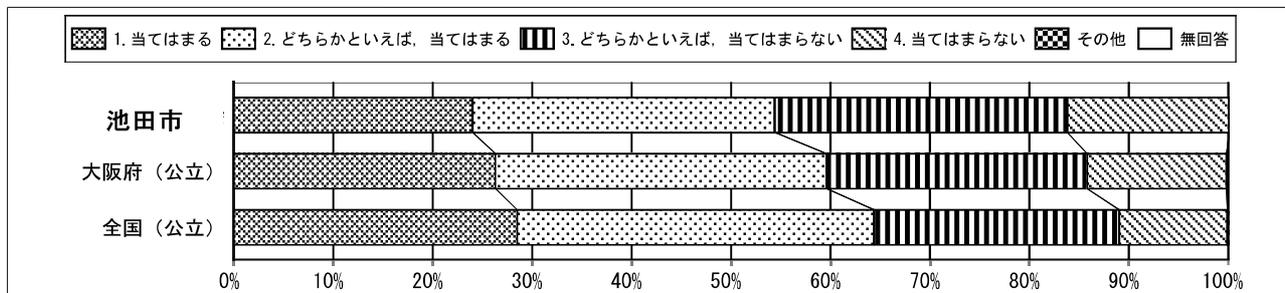
質問番号	質問事項										
(30)	算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	38.8	29.4	21.6	10.1						0.1	0.0
大阪府(公立)	44.4	27.9	17.8	9.7						0.1	0.0
全国(公立)	44.4	29.9	17.5	8.1						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(31)	算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	34.6	37.8	20.6	6.8						0.1	0.1
大阪府(公立)	38.3	37.6	17.7	6.3						0.1	0.0
全国(公立)	39.7	38.7	16.4	5.0						0.1	0.0



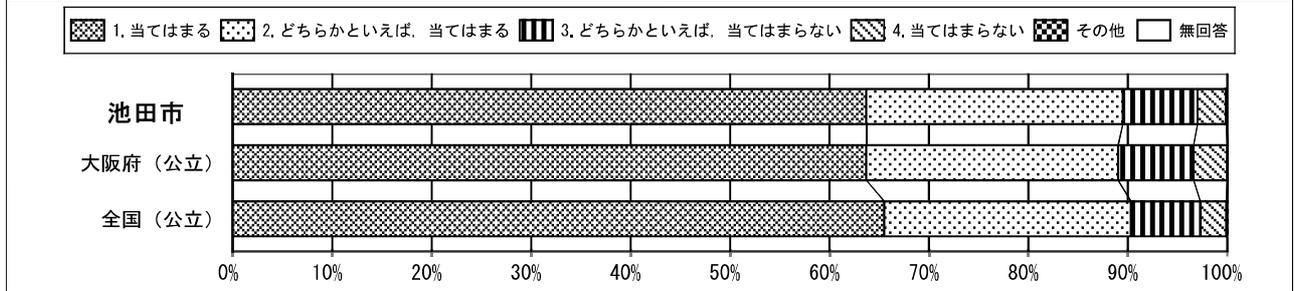
質問番号	質問事項										
(32)	算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	24.0	30.4	29.4	16.3						0.0	0.0
大阪府(公立)	26.3	33.3	26.2	14.0						0.1	0.0
全国(公立)	28.5	35.9	24.6	10.9						0.1	0.0



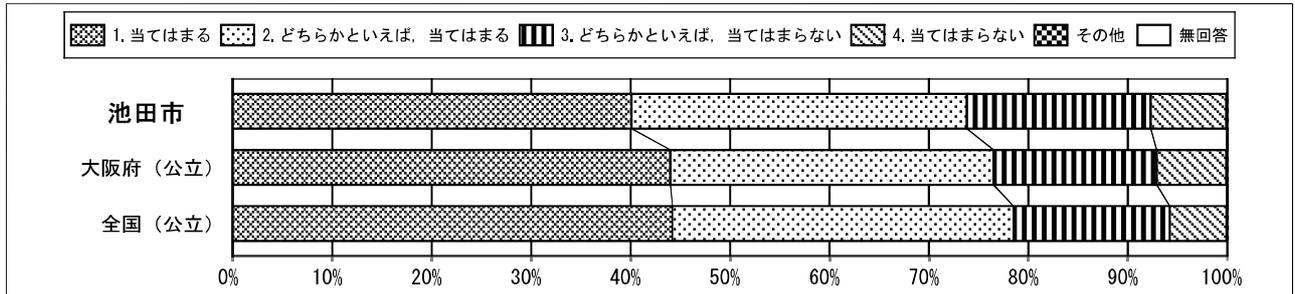
平成30年度 全国学力・学習状況調査
回答結果集計 「児童質問紙調査」

池田市 小学校 児童

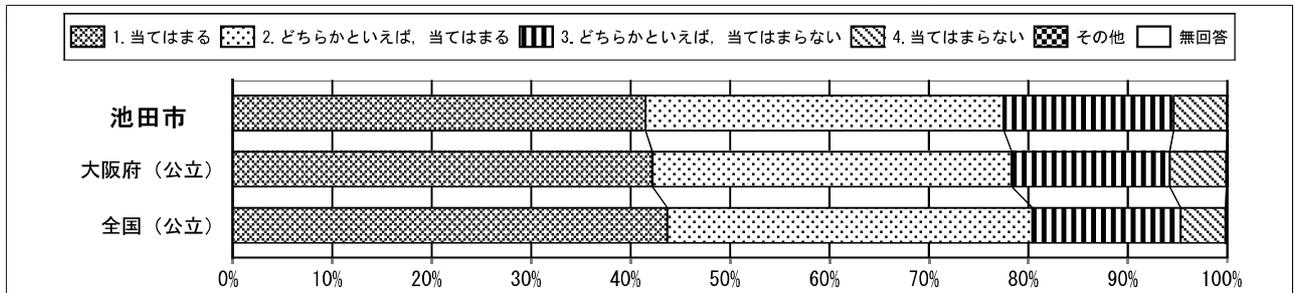
質問番号	質問事項										
(33)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	63.7	25.8	7.5	2.9						0.0	0.0
大阪府(公立)	63.7	25.3	7.6	3.4						0.1	0.0
全国(公立)	65.5	24.8	7.0	2.6						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(34)	算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	40.1	33.7	18.5	7.6						0.1	0.0
大阪府(公立)	44.0	32.5	16.4	7.0						0.1	0.0
全国(公立)	44.2	34.3	15.7	5.7						0.1	0.0

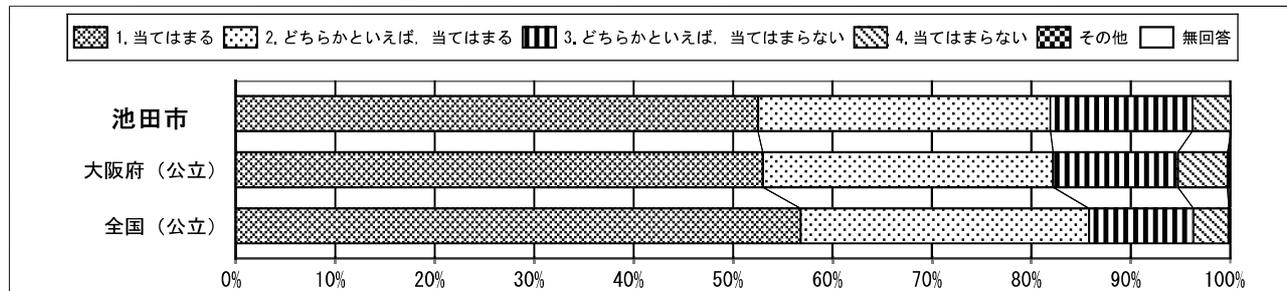


質問番号	質問事項										
(35)	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	41.5	36.0	17.1	5.4						0.0	0.0
大阪府(公立)	42.2	36.1	15.9	5.7						0.1	0.1
全国(公立)	43.7	36.7	14.9	4.5						0.1	0.0

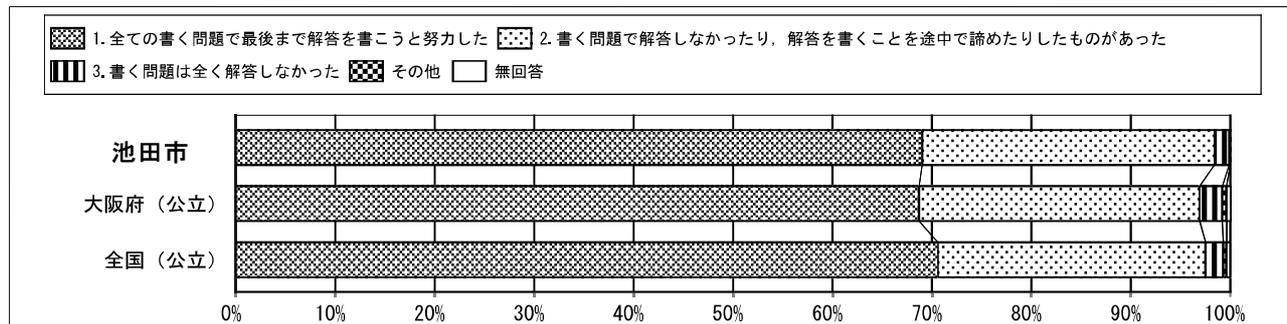


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

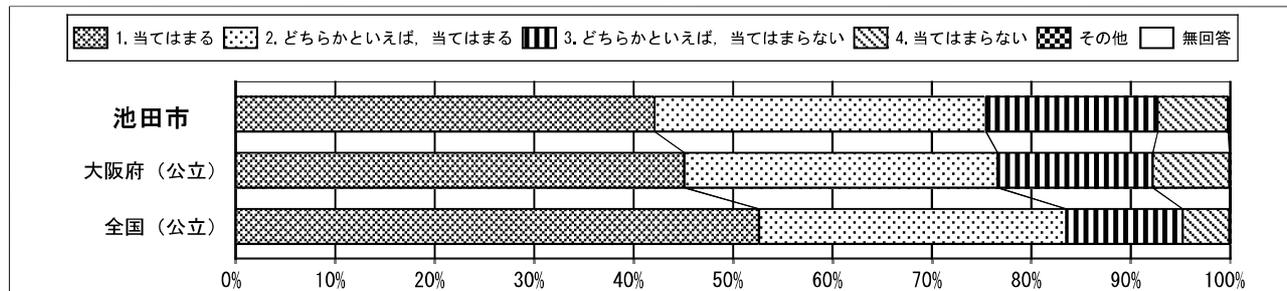
質問番号	質問事項										
(36)	算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	52.5	29.4	14.3	3.9						0.0	0.0
大阪府(公立)	53.0	29.2	12.5	5.0						0.1	0.1
全国(公立)	56.8	29.0	10.5	3.5						0.1	0.1



質問番号	質問事項										
(37)	今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。どのように解答しましたか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	69.0	29.4	1.5							0.1	0.0
大阪府(公立)	68.7	28.2	2.3							0.4	0.5
全国(公立)	70.6	26.9	1.8							0.3	0.4

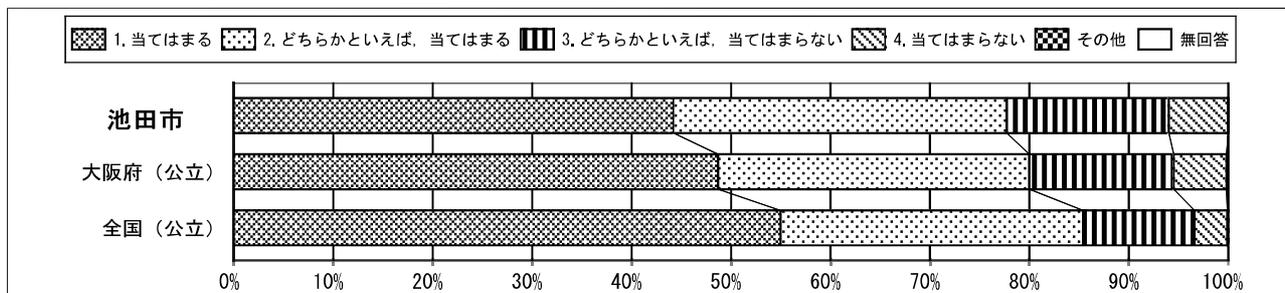


質問番号	質問事項										
(38)	理科の勉強は好きですか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	42.1	33.3	17.3	7.1						0.0	0.1
大阪府(公立)	45.1	31.5	15.6	7.7						0.1	0.0
全国(公立)	52.6	30.9	11.7	4.7						0.1	0.0

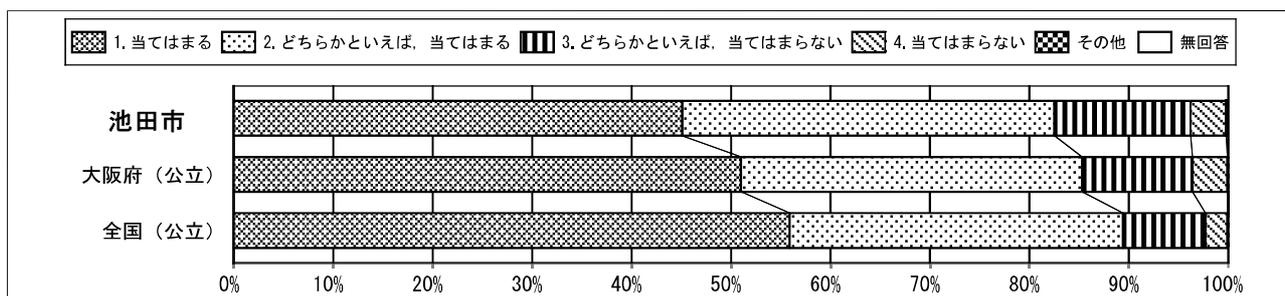


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

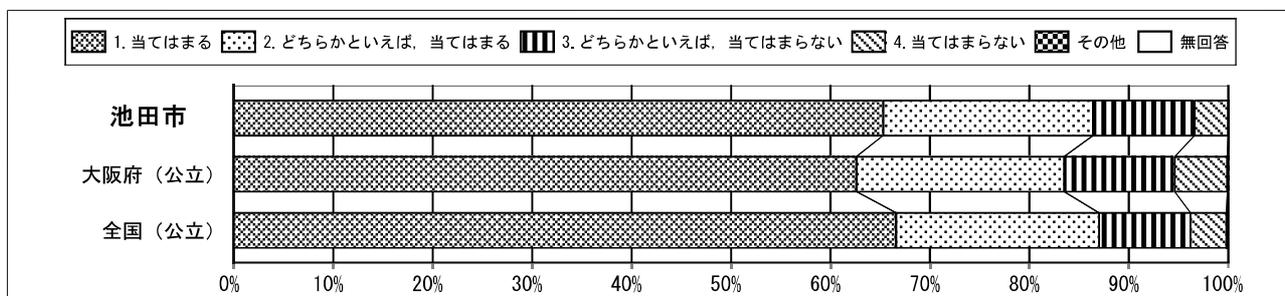
質問番号	質問事項										
(39)	理科の勉強は大切だと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	44.2	33.5	16.3	6.0						0.0	0.1
大阪府(公立)	48.7	31.3	14.5	5.3						0.1	0.0
全国(公立)	55.0	30.4	11.2	3.3						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(40)	理科の授業の内容はよく分かりますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	45.1	37.4	13.7	3.6						0.0	0.1
大阪府(公立)	51.0	34.3	11.1	3.5						0.1	0.0
全国(公立)	55.9	33.5	8.3	2.2						0.1	0.0

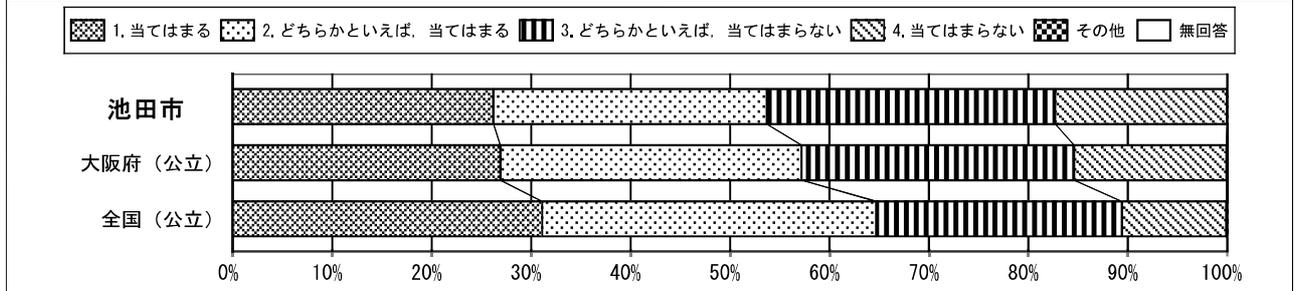


質問番号	質問事項										
(41)	自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	65.3	21.1	10.2	3.4						0.1	0.0
大阪府(公立)	62.6	20.9	11.1	5.3						0.1	0.0
全国(公立)	66.6	20.4	9.2	3.6						0.1	0.0

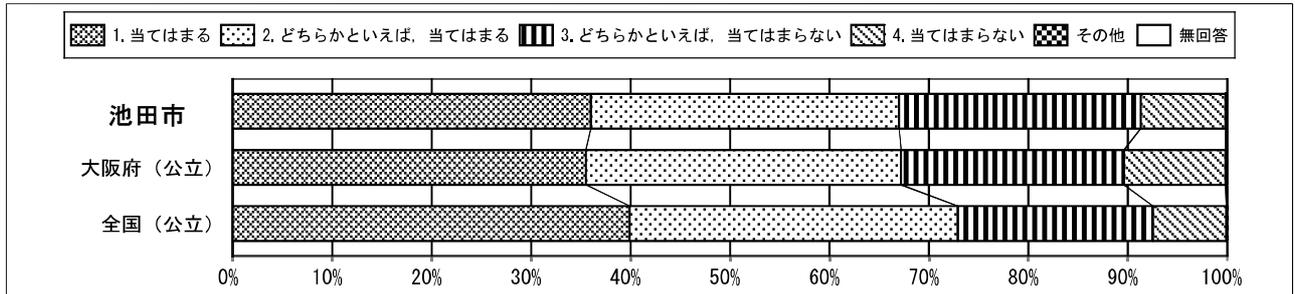


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

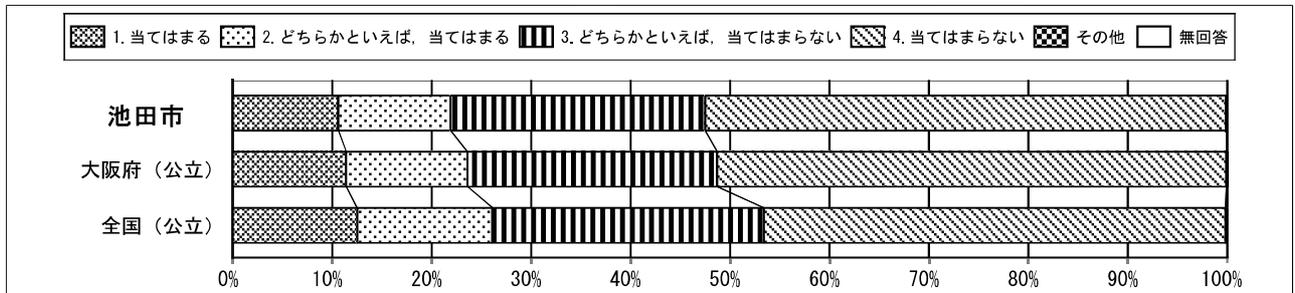
質問番号	質問事項										
(42)	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	26.2	27.5	29.0	17.3						0.0	0.0
大阪府(公立)	26.9	30.3	27.4	15.3						0.1	0.1
全国(公立)	31.1	33.6	24.7	10.5						0.1	0.0



質問番号	質問事項										
(43)	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	36.0	31.0	24.3	8.5						0.1	0.0
大阪府(公立)	35.5	31.7	22.4	10.2						0.1	0.1
全国(公立)	39.9	33.0	19.6	7.4						0.1	0.0

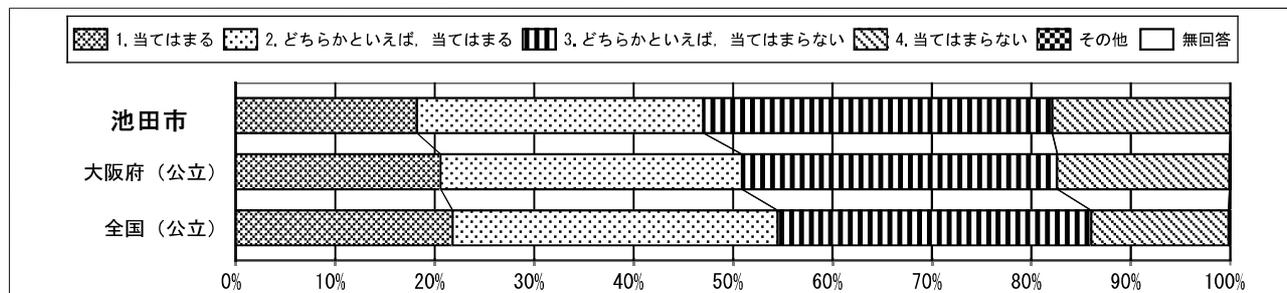


質問番号	質問事項										
(44)	将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いませんか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	10.6	11.3	25.6	52.4						0.0	0.0
大阪府(公立)	11.4	12.2	25.1	51.2						0.1	0.1
全国(公立)	12.5	13.6	27.3	46.4						0.1	0.1

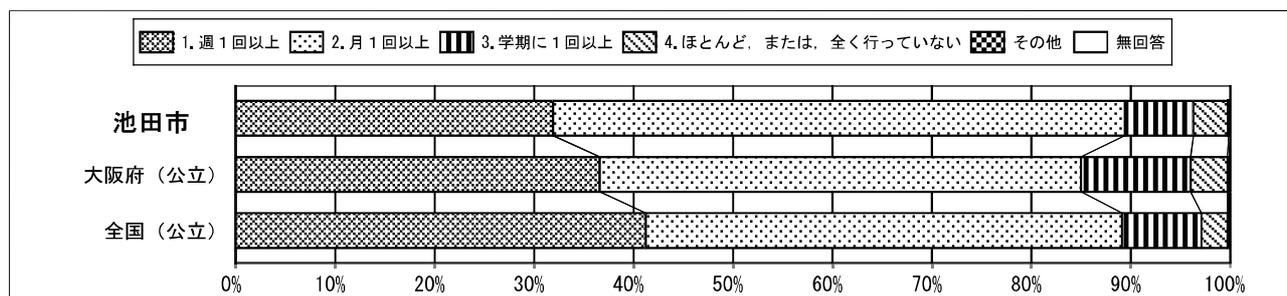


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

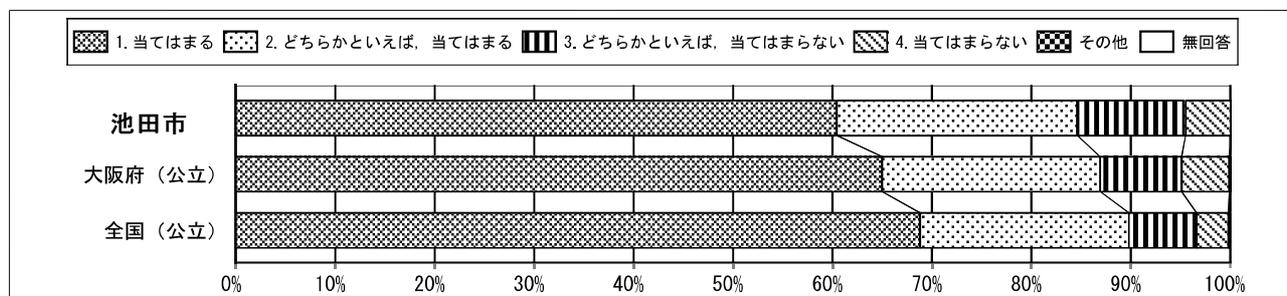
質問番号	質問事項										
(45)	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	18.2	28.8	35.1	17.9						0.0	0.0
大阪府(公立)	20.6	30.3	31.7	17.3						0.1	0.1
全国(公立)	21.8	32.7	31.5	13.8						0.1	0.1



質問番号	質問事項										
(46)	理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	31.9	57.5	6.9	3.5						0.0	0.1
大阪府(公立)	36.6	48.4	11.0	3.7						0.2	0.1
全国(公立)	41.2	47.9	8.0	2.6						0.2	0.1

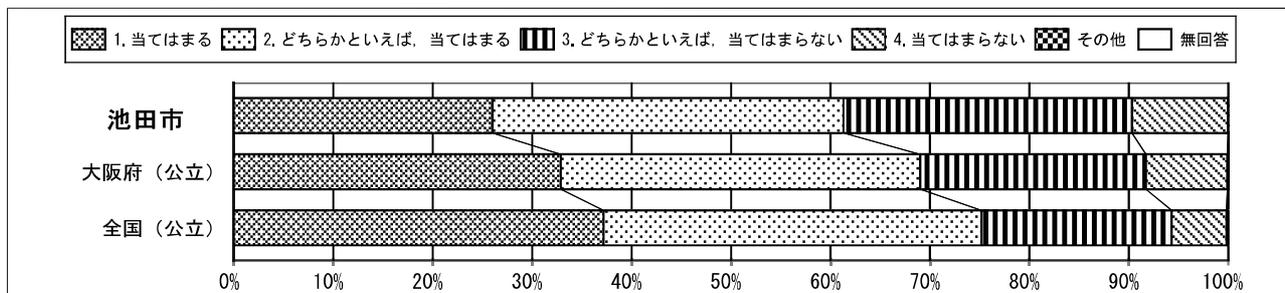


質問番号	質問事項										
(47)	観察や実験を行うことは好きですか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	60.4	24.2	10.9	4.6						0.0	0.0
大阪府(公立)	65.0	21.9	8.2	4.8						0.1	0.1
全国(公立)	68.8	21.0	6.8	3.2						0.1	0.1

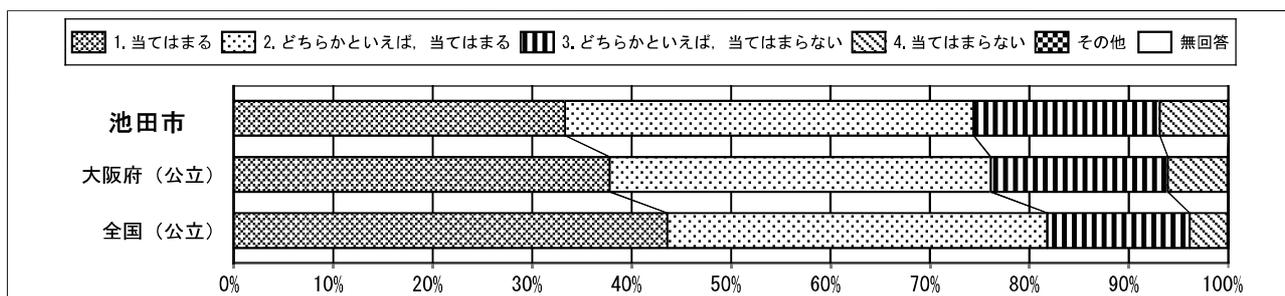


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

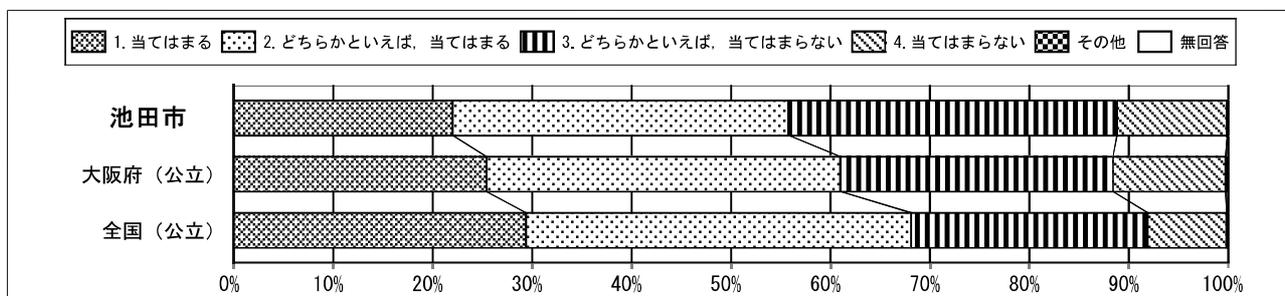
質問番号	質問事項										
(48)	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	26.0	35.3	29.0	9.7						0.0	0.0
大阪府(公立)	32.9	36.1	22.7	8.2						0.1	0.1
全国(公立)	37.2	38.0	19.1	5.5						0.1	0.1



質問番号	質問事項										
(49)	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	33.3	41.1	18.7	6.9						0.0	0.0
大阪府(公立)	37.8	38.3	17.8	6.0						0.1	0.1
全国(公立)	43.6	38.2	14.3	3.8						0.1	0.1

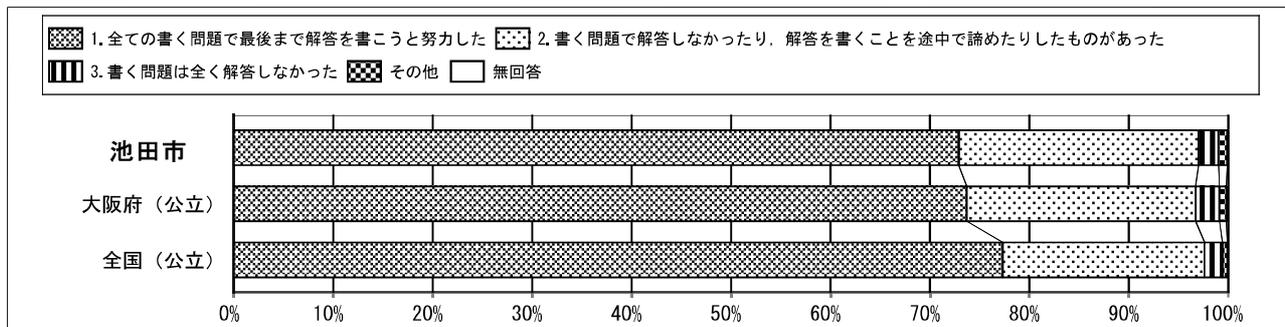


質問番号	質問事項										
(50)	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	22.0	33.8	33.0	11.1						0.0	0.1
大阪府(公立)	25.4	35.6	27.4	11.3						0.1	0.1
全国(公立)	29.4	38.7	23.8	7.9						0.1	0.1

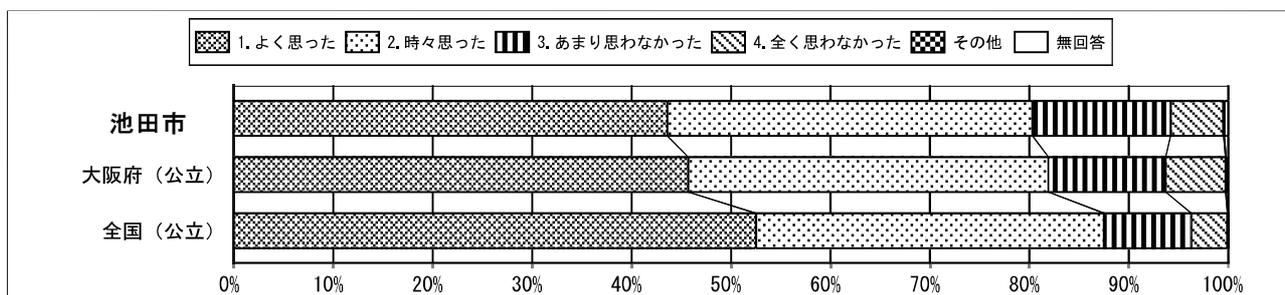


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

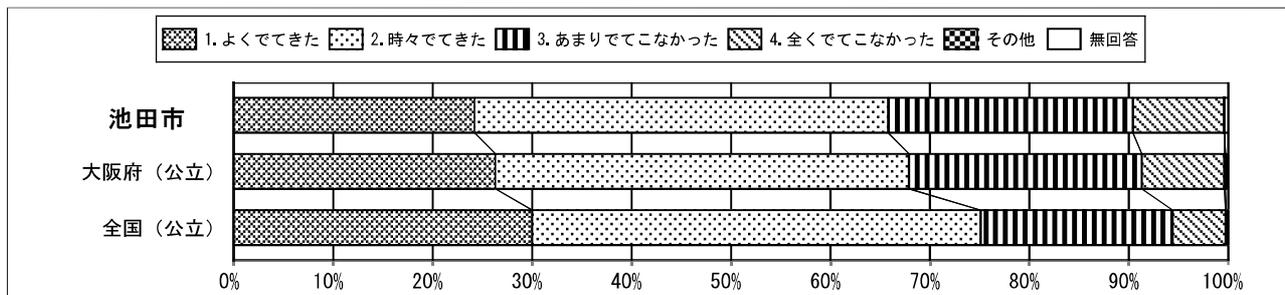
質問番号	質問事項										
(51)	今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	72.9	24.1	2.0							0.9	0.1
大阪府(公立)	73.7	23.0	2.4							0.7	0.1
全国(公立)	77.3	20.3	1.8							0.5	0.1



質問番号	質問事項										
(52)	5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思ひましたか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	43.6	36.7	13.9	5.3						0.1	0.4
大阪府(公立)	45.7	36.2	11.8	6.0						0.1	0.1
全国(公立)	52.5	35.0	8.8	3.6						0.1	0.1

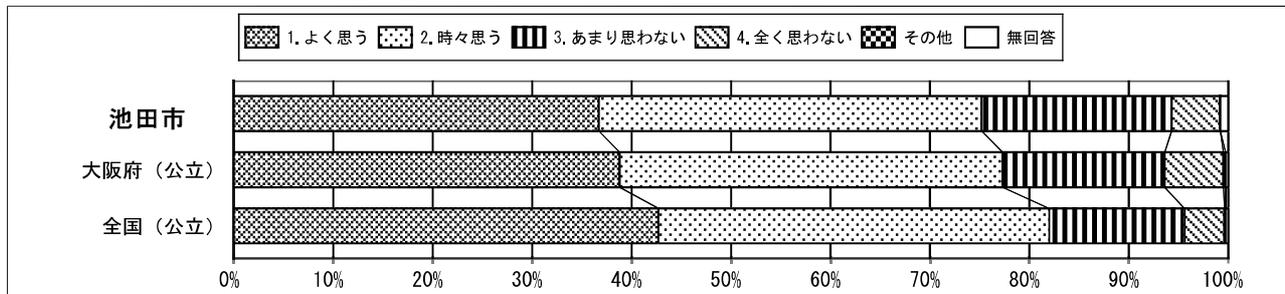


質問番号	質問事項										
(53)	5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習つたことに関わることで、もっと知りたいことができたか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	24.2	41.6	24.6	9.2						0.0	0.4
大阪府(公立)	26.3	41.6	23.4	8.3						0.1	0.2
全国(公立)	30.0	45.1	19.3	5.3						0.1	0.2

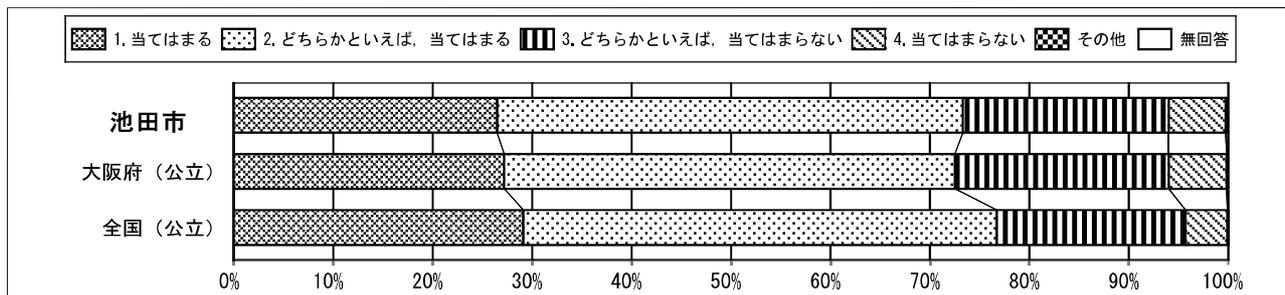


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

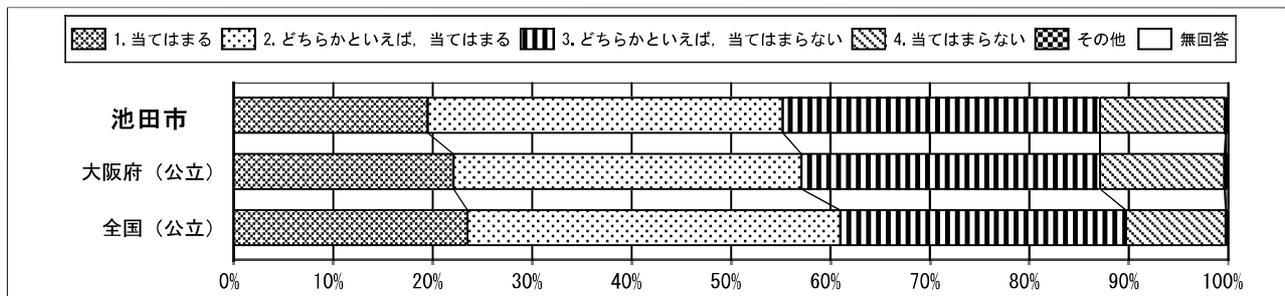
質問番号	質問事項										
(54)	今、社会のことがらや自然のことがらに、「不思議だな」「おもしろいな」などと思いませんか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	36.7	38.5	19.1	4.9						0.0	0.8
大阪府(公立)	38.8	38.5	16.3	5.9						0.2	0.3
全国(公立)	42.7	39.3	13.6	4.0						0.1	0.3



質問番号	質問事項										
(55)	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いませんか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	26.5	46.8	20.7	5.7						0.1	0.1
大阪府(公立)	27.2	45.3	21.5	5.8						0.1	0.1
全国(公立)	29.1	47.6	19.0	4.2						0.1	0.1

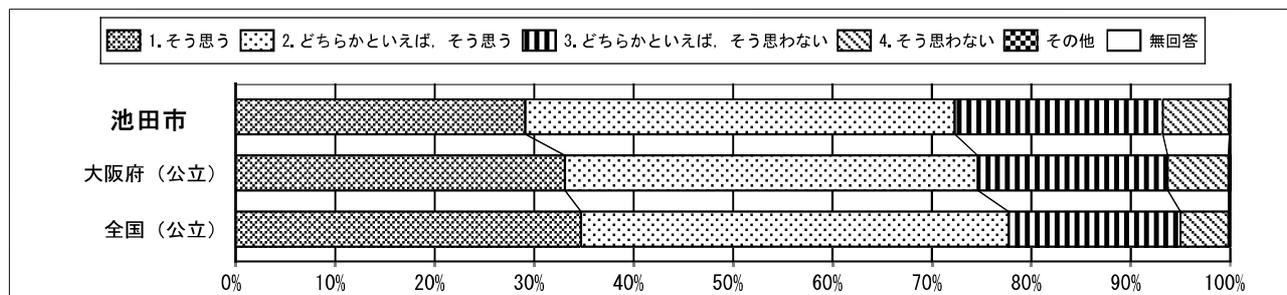


質問番号	質問事項										
(56)	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いませんか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	19.5	35.7	31.9	12.6						0.0	0.2
大阪府(公立)	22.1	35.0	30.0	12.5						0.1	0.2
全国(公立)	23.5	37.5	28.7	10.0						0.1	0.2

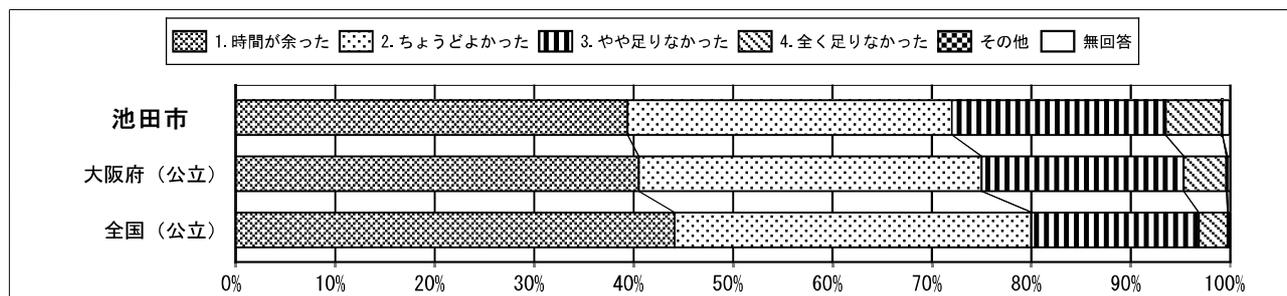


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

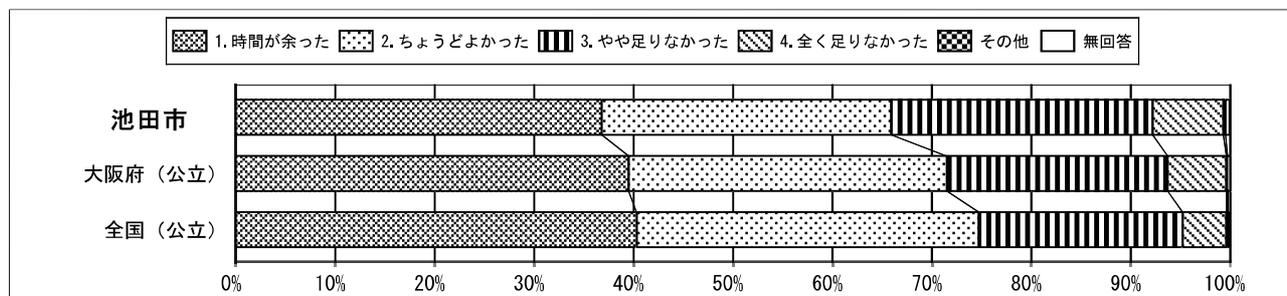
質問番号	質問事項										
(57)	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	29.1	43.2	20.9	6.7						0.0	0.1
大阪府(公立)	33.1	41.5	19.1	6.1						0.1	0.2
全国(公立)	34.7	43.0	17.3	4.8						0.1	0.1



質問番号	質問事項										
(58)	調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	39.4	32.6	21.5	5.7						0.0	0.7
大阪府(公立)	40.5	34.5	20.3	4.3						0.1	0.3
全国(公立)	44.1	35.9	16.8	2.9						0.1	0.2

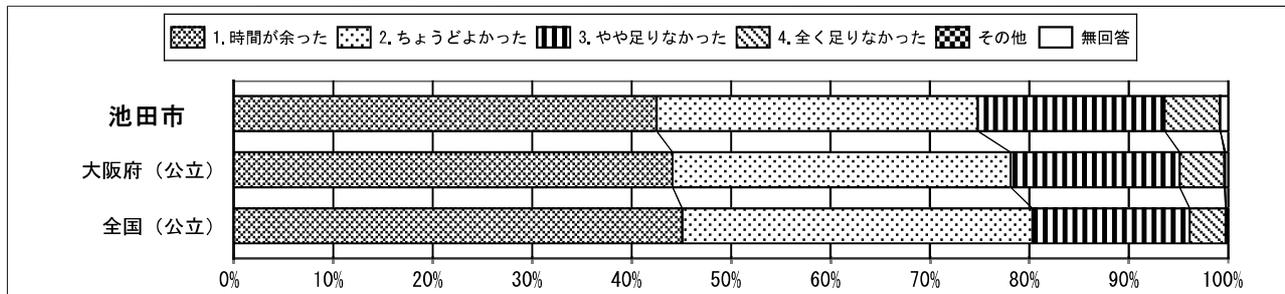


質問番号	質問事項										
(59)	調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	36.8	29.1	26.3	7.1						0.2	0.4
大阪府(公立)	39.5	32.0	22.2	5.9						0.1	0.3
全国(公立)	40.3	34.4	20.5	4.4						0.1	0.2

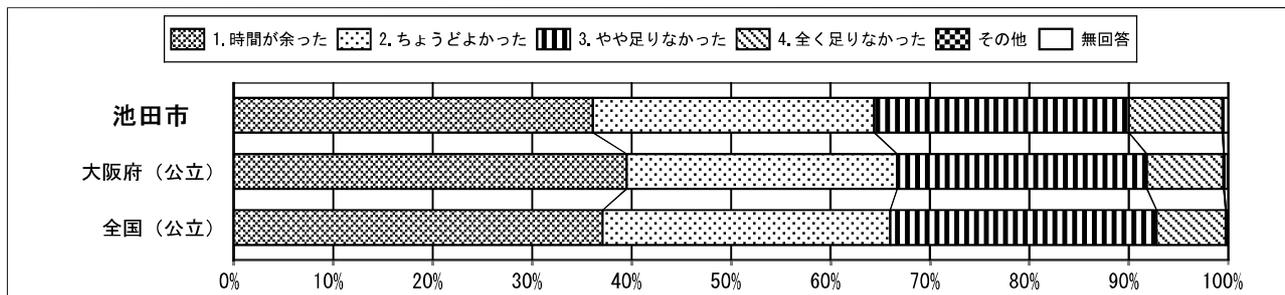


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「児童質問紙調査」 池田市 小学校 児童

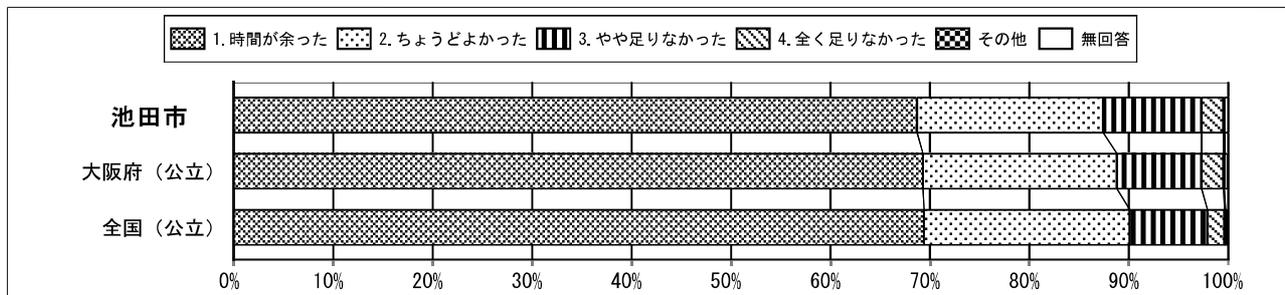
質問番号	質問事項										
(60)	調査問題の解答時間は十分でしたか（算数A）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	42.5	32.3	18.8	5.6						0.0	0.8
大阪府（公立）	44.1	34.0	17.0	4.5						0.1	0.3
全国（公立）	45.1	35.2	15.8	3.6						0.1	0.2



質問番号	質問事項										
(61)	調査問題の解答時間は十分でしたか（算数B）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	36.1	28.3	25.6	9.4						0.1	0.5
大阪府（公立）	39.5	27.2	25.1	7.7						0.1	0.3
全国（公立）	37.1	28.9	26.8	6.9						0.1	0.2



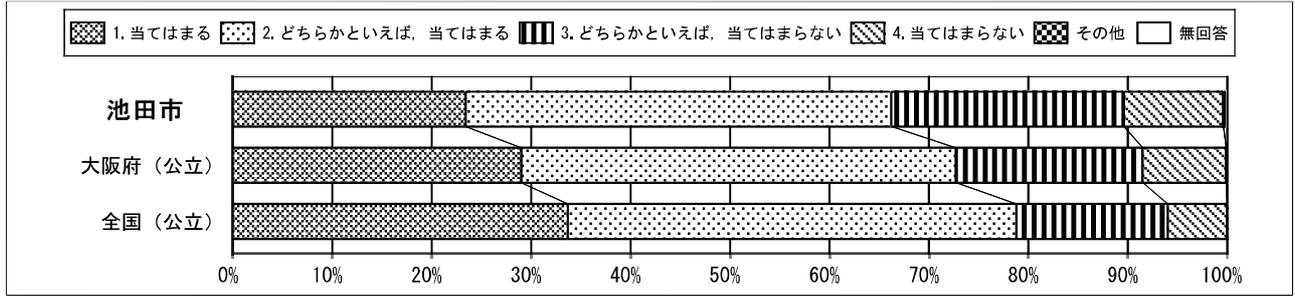
質問番号	質問事項										
(62)	調査問題の解答時間は十分でしたか（理科）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
池田市	68.7	18.7	9.9	2.2						0.1	0.4
大阪府（公立）	69.3	19.5	8.5	2.2						0.1	0.3
全国（公立）	69.4	20.7	7.8	1.7						0.1	0.2



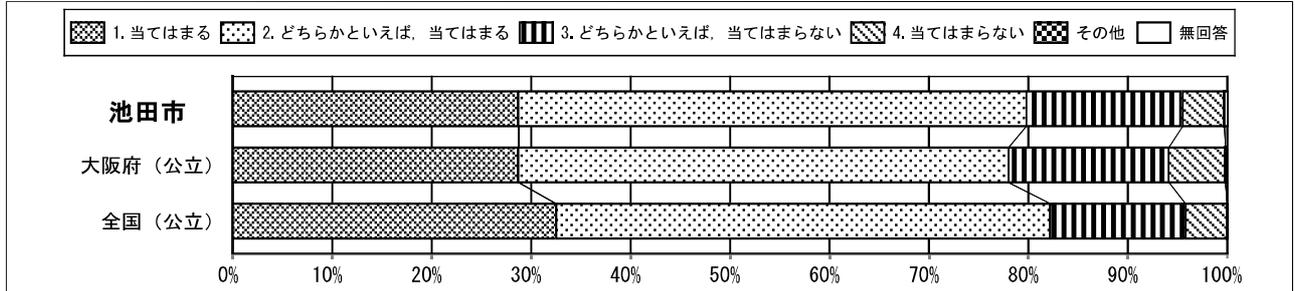
平成30年度 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

	生徒数
池田市教育委員会	836

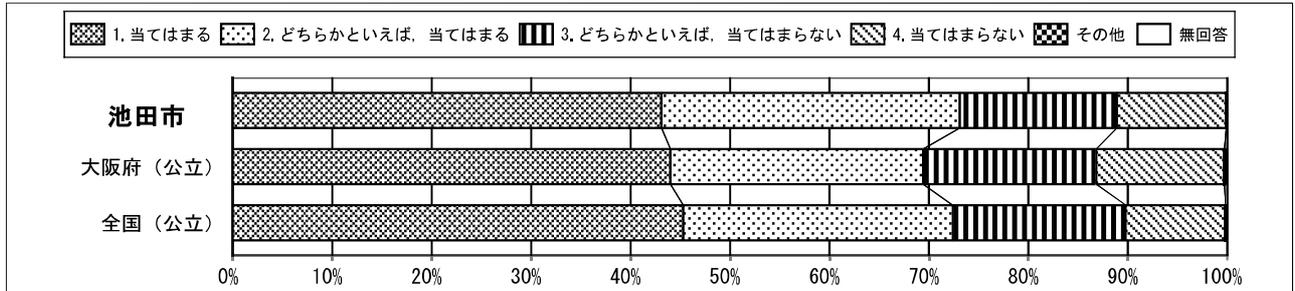
質問番号	質問事項											
(1)	自分には、よいところがあると思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	23.4	42.8	23.4	10.0							0.0	0.2
大阪府(公立)	29.0	43.7	18.8	8.4							0.0	0.1
全国(公立)	33.7	45.1	15.2	6.0							0.0	0.0



質問番号	質問事項											
(2)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	28.7	51.1	15.7	4.2							0.0	0.4
大阪府(公立)	28.7	49.3	16.1	5.7							0.0	0.2
全国(公立)	32.5	49.7	13.6	4.2							0.0	0.1

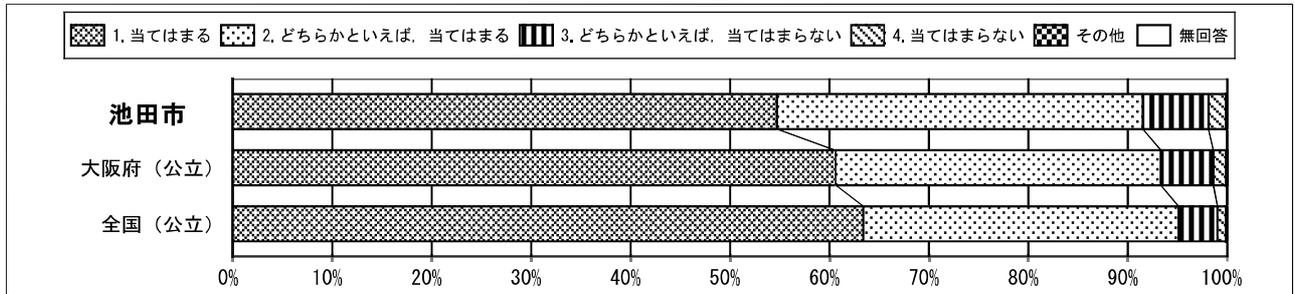


質問番号	質問事項											
(3)	将来の夢や目標を持っていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	43.1	30.0	15.8	11.0							0.0	0.1
大阪府(公立)	44.0	25.4	17.4	12.9							0.0	0.2
全国(公立)	45.3	27.1	17.4	10.0							0.0	0.2

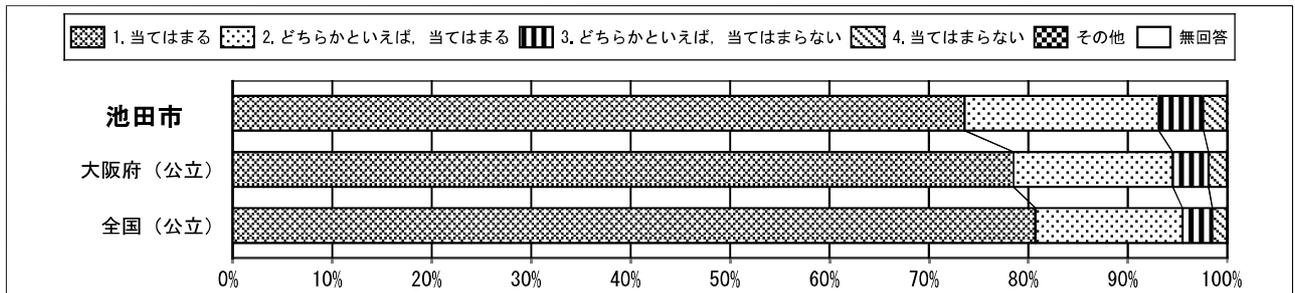


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

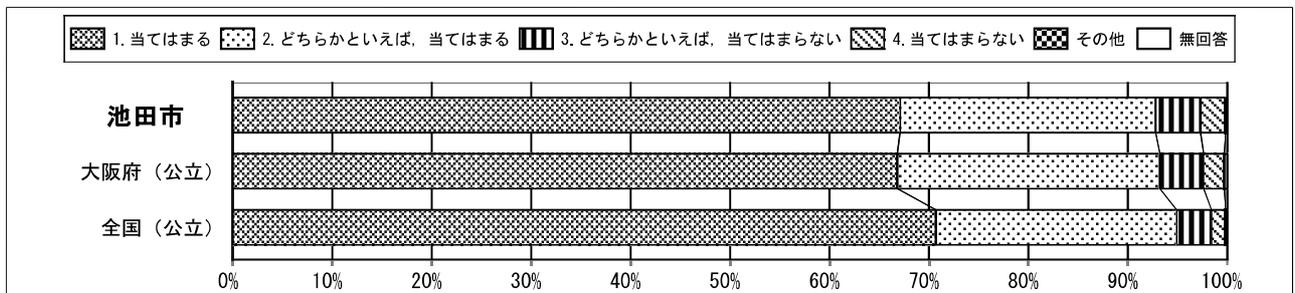
質問番号	質問事項											
(4)	学校の規則を守っていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	54.7	36.8	6.6	1.8							0.0	0.1
大阪府(公立)	60.6	32.7	5.3	1.3							0.0	0.2
全国(公立)	63.4	31.7	3.9	0.9							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(5)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	73.6	19.5	4.5	2.4							0.0	0.0
大阪府(公立)	78.5	16.0	3.6	1.9							0.0	0.1
全国(公立)	80.7	14.8	3.0	1.5							0.0	0.1

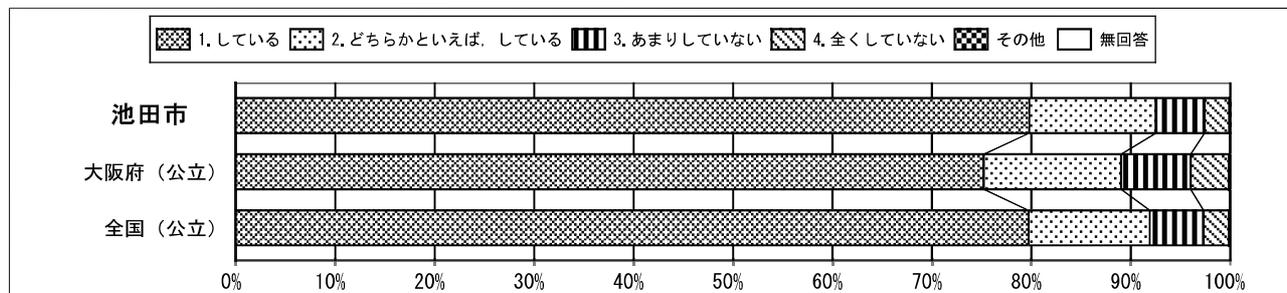


質問番号	質問事項											
(6)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	67.1	25.7	4.5	2.5							0.0	0.1
大阪府(公立)	66.8	26.4	4.4	2.1							0.0	0.3
全国(公立)	70.7	24.2	3.5	1.4							0.0	0.2

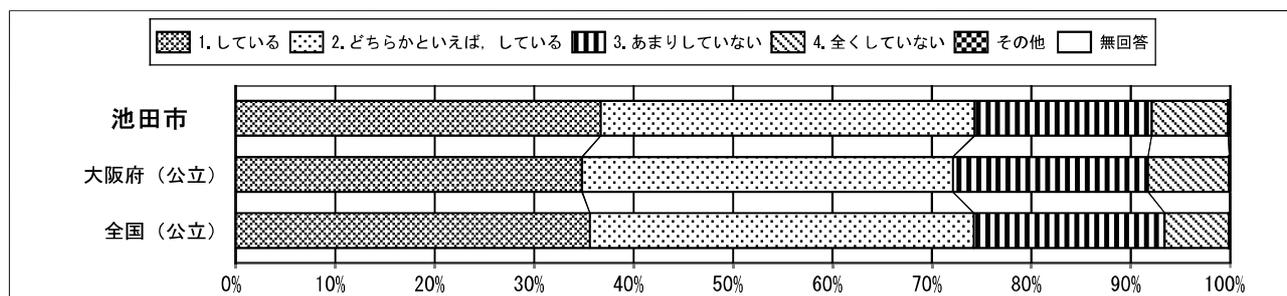


平成30年度 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

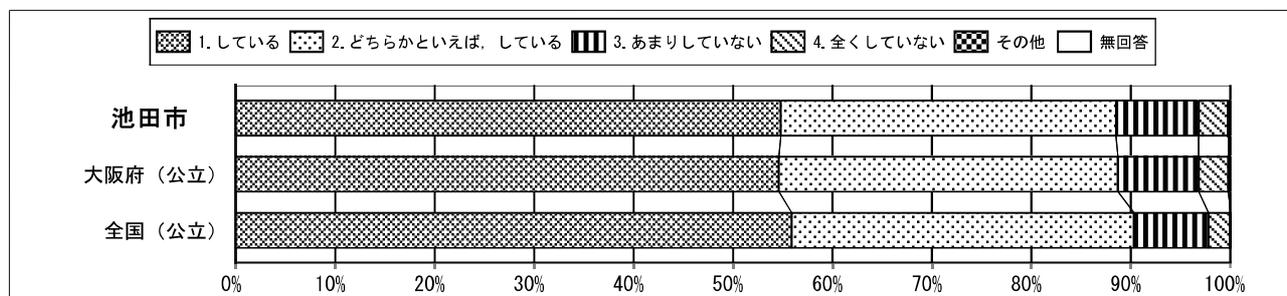
質問番号	質問事項											
(7)	朝食を毎日食べていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	79.8	12.7	4.9	2.5							0.1	0.0
大阪府(公立)	75.2	13.8	7.0	3.9							0.0	0.1
全国(公立)	79.7	12.2	5.4	2.6							0.0	0.0



質問番号	質問事項											
(8)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	36.7	37.6	17.8	7.7							0.0	0.2
大阪府(公立)	34.8	37.3	19.6	8.2							0.0	0.1
全国(公立)	35.6	38.6	19.2	6.5							0.0	0.0

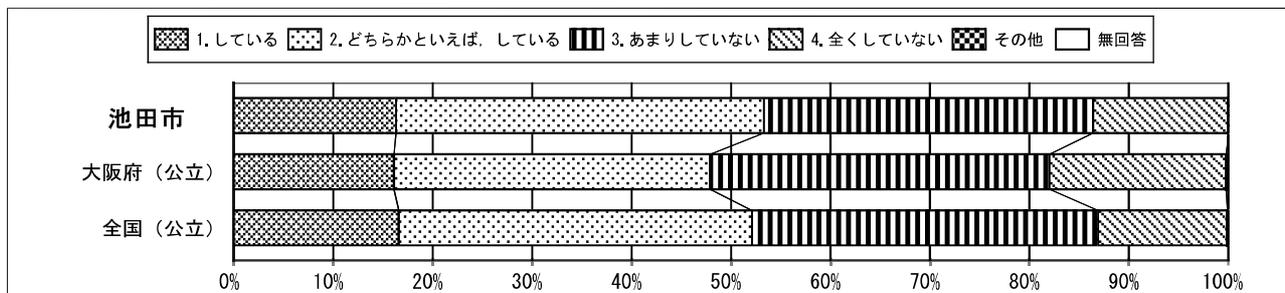


質問番号	質問事項											
(9)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	54.8	33.7	8.3	3.0							0.0	0.2
大阪府(公立)	54.6	34.1	8.1	3.0							0.0	0.2
全国(公立)	55.9	34.4	7.5	2.2							0.0	0.1

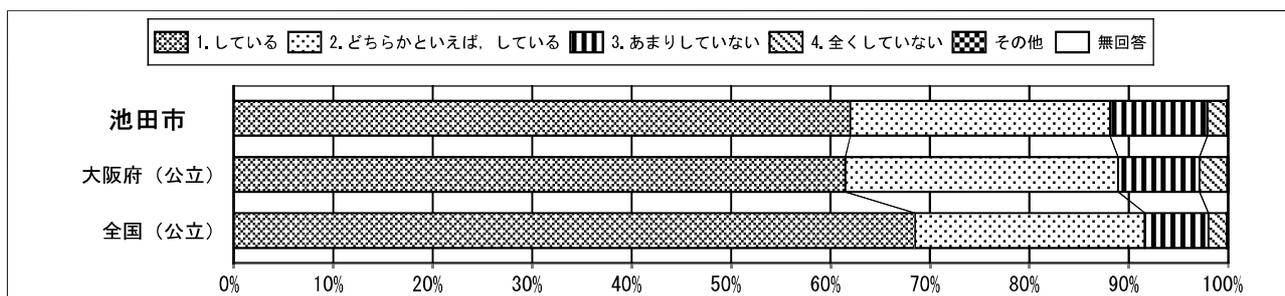


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

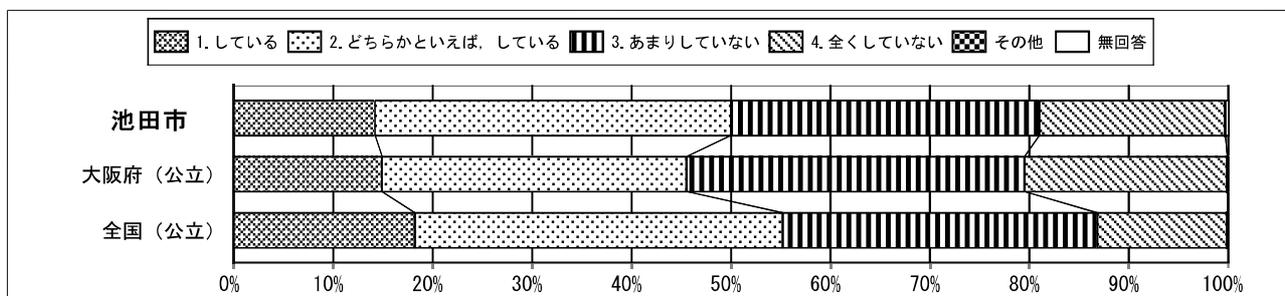
質問番号	質問事項											
(10)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	16.3	37.0	33.1	13.6							0.0	0.0
大阪府(公立)	16.1	31.8	34.1	17.8							0.0	0.1
全国(公立)	16.6	35.5	34.8	13.0							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(11)	家で、学校の宿題をしていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	62.0	26.1	9.8	2.0							0.0	0.1
大阪府(公立)	61.5	27.4	8.2	2.8							0.1	0.1
全国(公立)	68.5	23.1	6.4	1.9							0.0	0.0

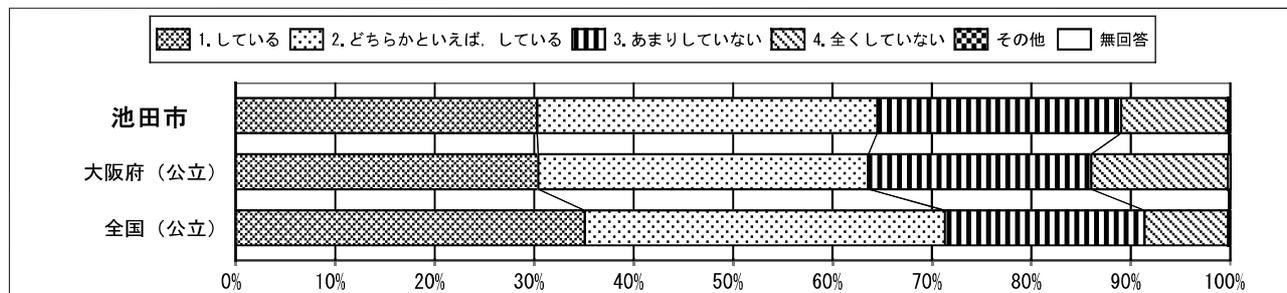


質問番号	質問事項											
(12)	家で、学校の授業の予習・復習をしていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	14.2	35.8	31.0	18.7							0.0	0.4
大阪府(公立)	14.9	30.6	34.0	20.4							0.0	0.1
全国(公立)	18.2	37.0	31.6	13.1							0.0	0.1

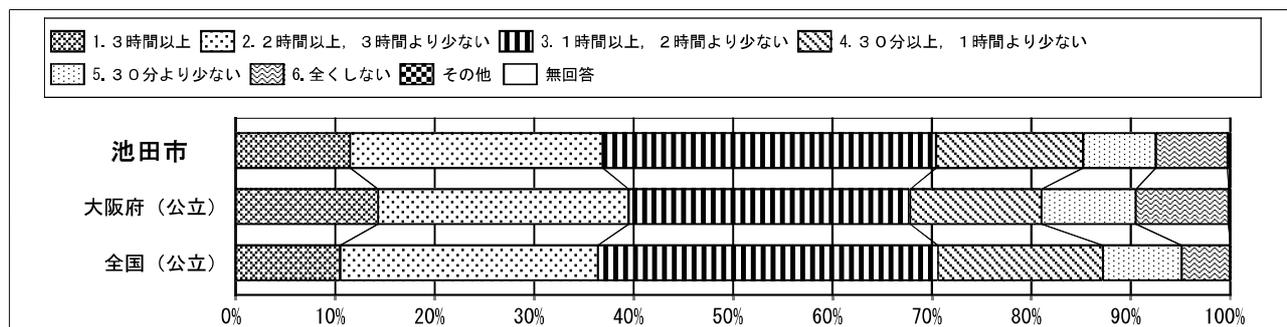


平成30年度 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

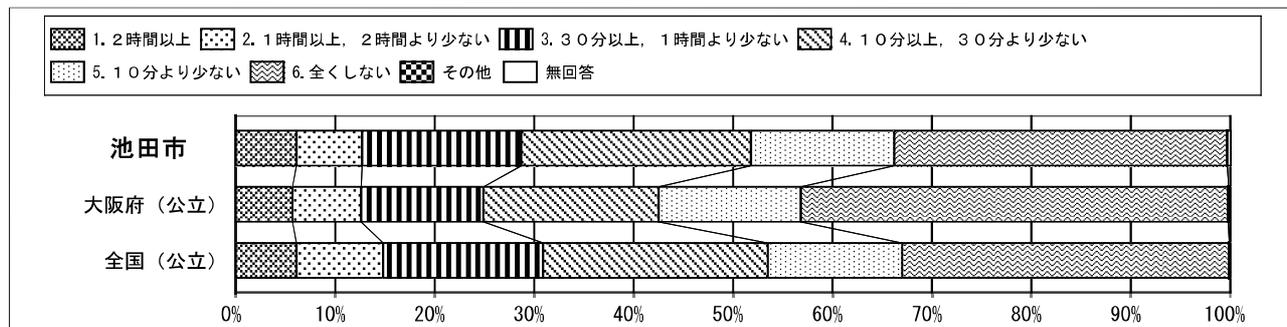
質問番号	質問事項											
(13)	家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	30.3	34.2	24.5	10.8							0.0	0.2
大阪府(公立)	30.4	33.2	22.4	13.8							0.0	0.3
全国(公立)	35.1	36.2	20.1	8.4							0.0	0.2



質問番号	質問事項											
(14)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	11.5	25.4	33.5	14.8	7.3	7.2					0.2	0.1
大阪府(公立)	14.3	25.2	28.3	13.2	9.5	9.3					0.1	0.1
全国(公立)	10.5	25.9	34.2	16.6	7.9	4.9					0.0	0.0

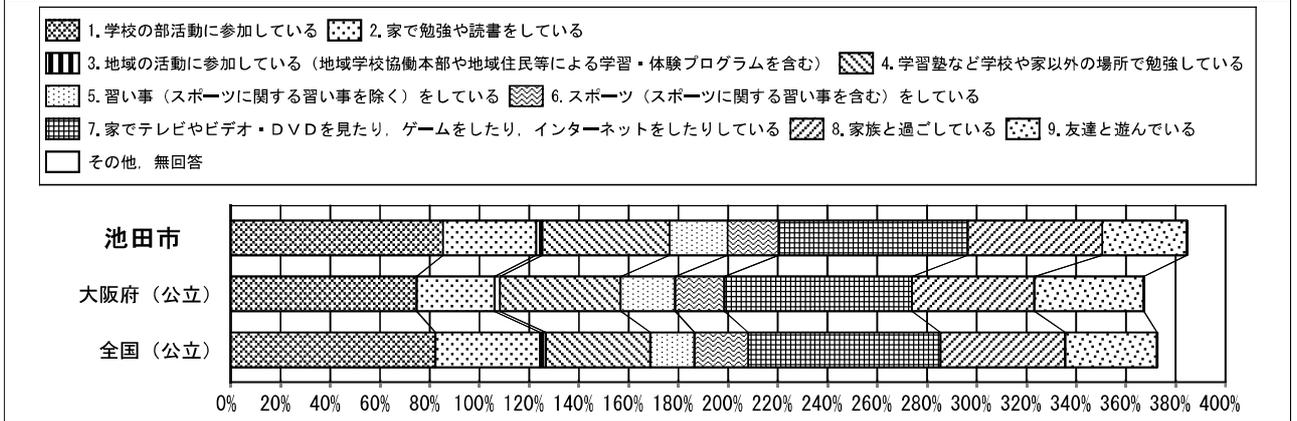


質問番号	質問事項											
(15)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)をしますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	6.1	6.6	16.0	23.1	14.4	33.5					0.0	0.4
大阪府(公立)	5.7	6.9	12.3	17.6	14.3	43.0					0.0	0.2
全国(公立)	6.1	8.7	16.1	22.6	13.5	32.9					0.0	0.1

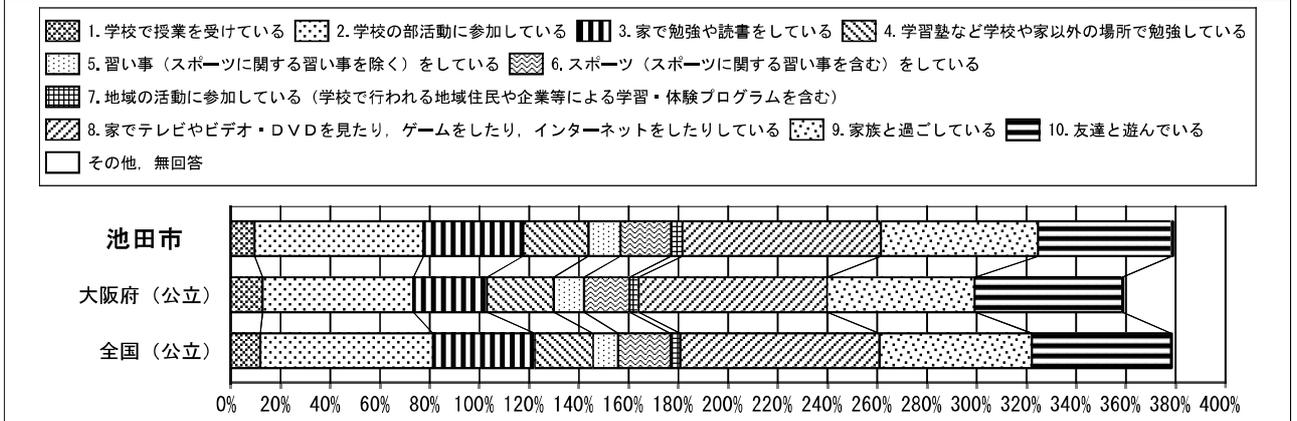


平成30年度 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

質問番号	質問事項											
(16)	放課後に何をしてお過ごしことが多いですか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	-	その他、無回答
池田市	85.4	37.4	2.5	51.1	23.4	20.6	76.0	54.1	34.0			0.1
大阪府(公立)	74.8	31.3	2.1	48.6	21.9	19.8	75.4	49.3	43.9			0.2
全国(公立)	82.2	42.2	2.3	42.1	17.7	21.6	77.3	50.2	36.9			0.1

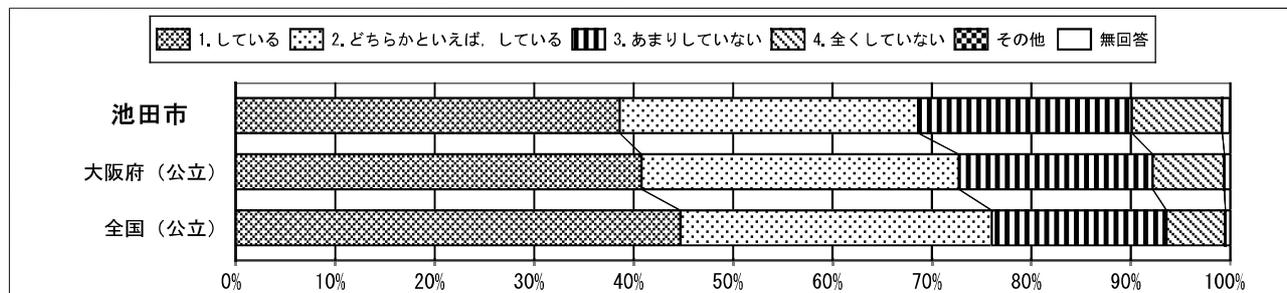


質問番号	質問事項											
(17)	週末に何をしてお過ごしことが多いですか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	-	その他、無回答
池田市	9.6	67.9	40.1	26.3	12.9	20.3	4.5	79.8	63.3	53.7		0.6
大阪府(公立)	12.8	60.6	29.7	26.8	12.1	18.4	3.6	75.8	59.4	59.3		0.4
全国(公立)	11.9	69.4	41.0	23.4	10.1	21.0	4.0	80.1	61.3	56.0		0.2

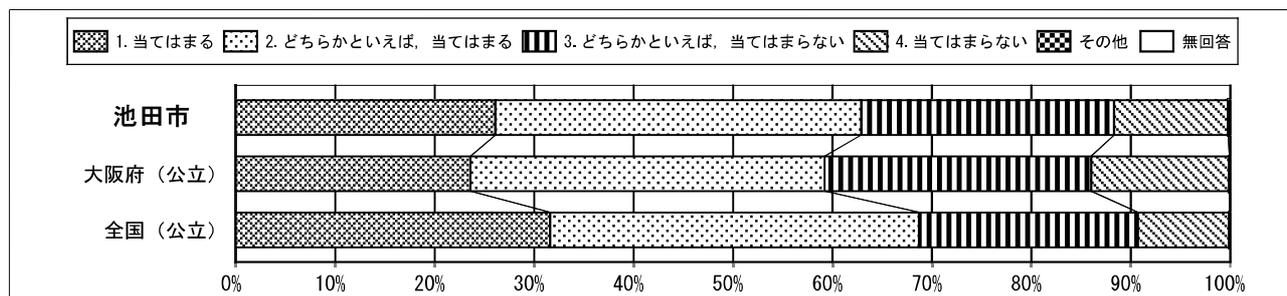


平成30年度 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

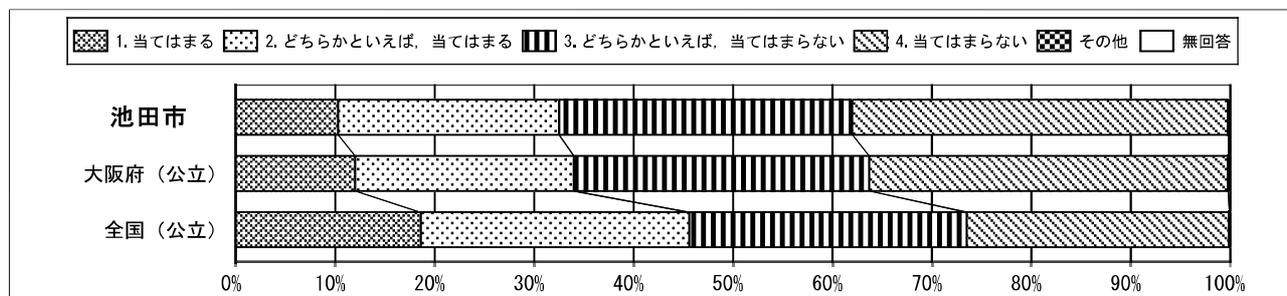
質問番号	質問事項											
(18)	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	38.6	30.0	21.5	9.1							0.0	0.7
大阪府（公立）	40.8	31.9	19.5	7.2							0.0	0.6
全国（公立）	44.7	31.3	17.6	5.9							0.0	0.5



質問番号	質問事項											
(19)	1, 2年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり, 地域の人と関わったりする機会があったと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	26.1	36.8	25.4	11.5							0.0	0.2
大阪府（公立）	23.6	35.6	26.8	13.9							0.0	0.1
全国（公立）	31.6	37.1	22.0	9.2							0.0	0.1

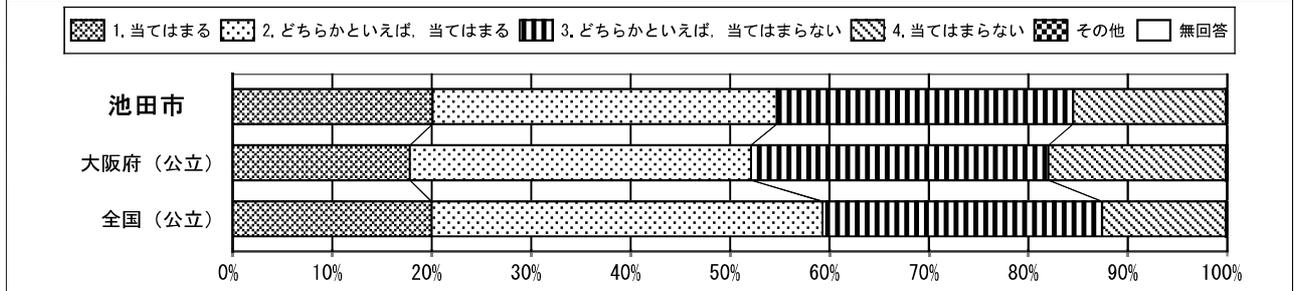


質問番号	質問事項											
(20)	今住んでいる地域の行事に参加していますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	10.3	22.2	29.5	37.8							0.0	0.1
大阪府（公立）	12.0	22.0	29.7	36.1							0.0	0.1
全国（公立）	18.6	27.0	27.9	26.4							0.0	0.1

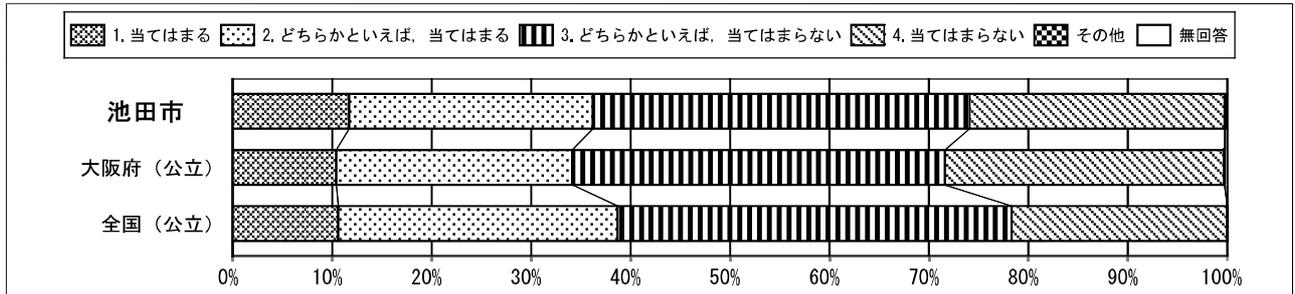


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

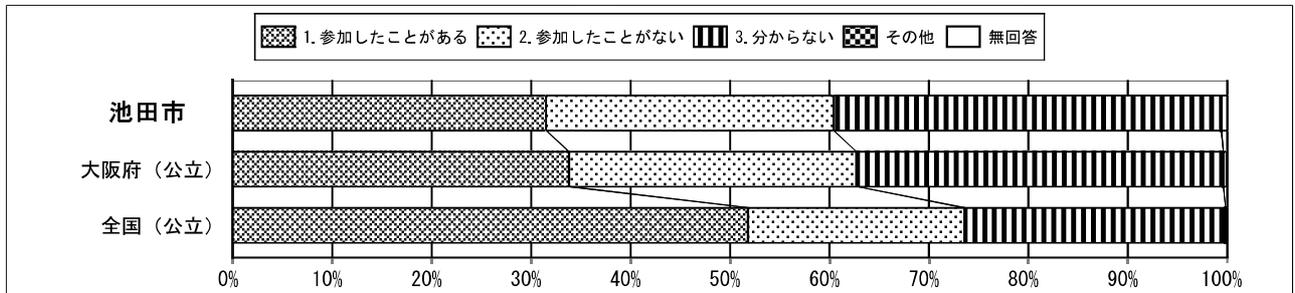
質問番号	質問事項											
(21)	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	20.1	34.6	29.8	15.4							0.0	0.1
大阪府(公立)	17.8	34.3	29.9	17.9							0.0	0.2
全国(公立)	20.0	39.3	28.1	12.5							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(22)	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	11.7	24.5	37.9	25.6							0.1	0.1
大阪府(公立)	10.4	23.7	37.5	28.1							0.0	0.1
全国(公立)	10.6	28.1	39.6	21.7							0.0	0.1

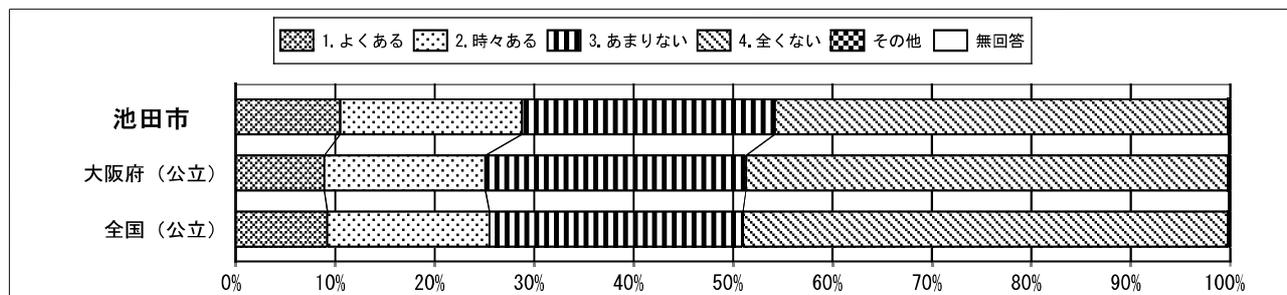


質問番号	質問事項											
(23)	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	31.5	28.9	39.0								0.0	0.6
大阪府(公立)	33.8	28.9	36.9								0.0	0.3
全国(公立)	51.8	21.8	26.2								0.0	0.2

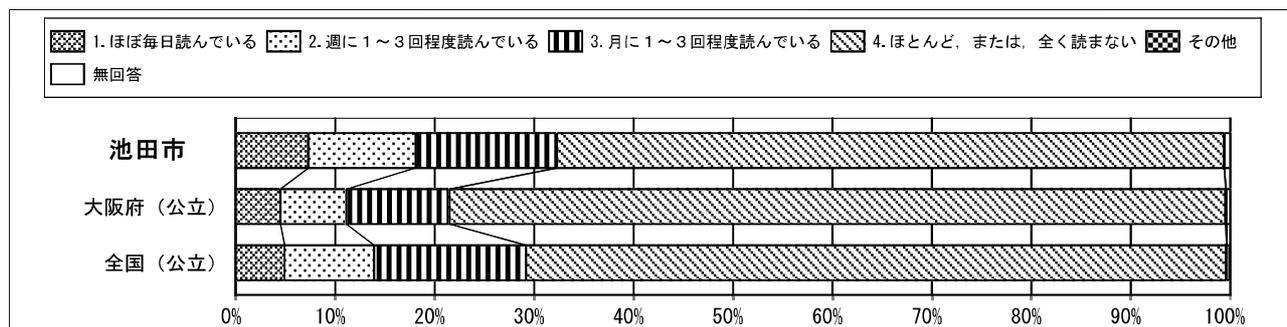


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

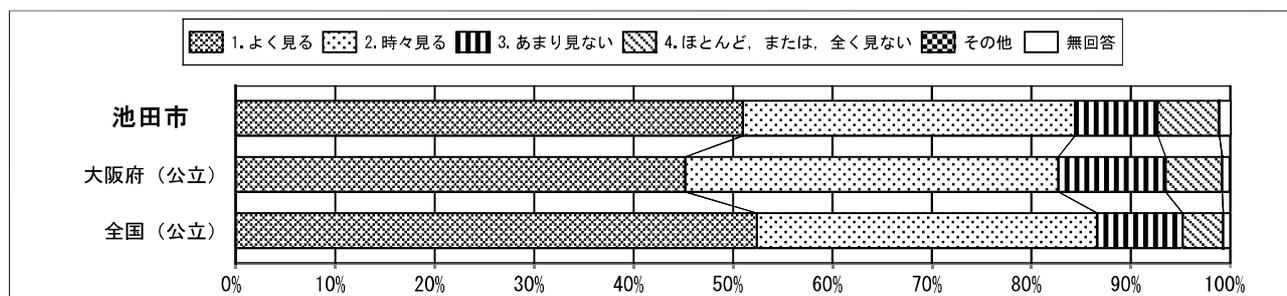
質問番号	質問事項											
(24)	地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	10.5	18.3	25.4	45.6							0.0	0.2
大阪府（公立）	8.9	16.2	26.2	48.5							0.0	0.2
全国（公立）	9.2	16.3	25.5	48.8							0.0	0.2



質問番号	質問事項											
(25)	新聞を読んでいますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	7.3	10.8	14.2	67.1							0.0	0.6
大阪府（公立）	4.5	6.6	10.4	78.0							0.1	0.4
全国（公立）	4.9	9.0	15.3	70.4							0.0	0.3

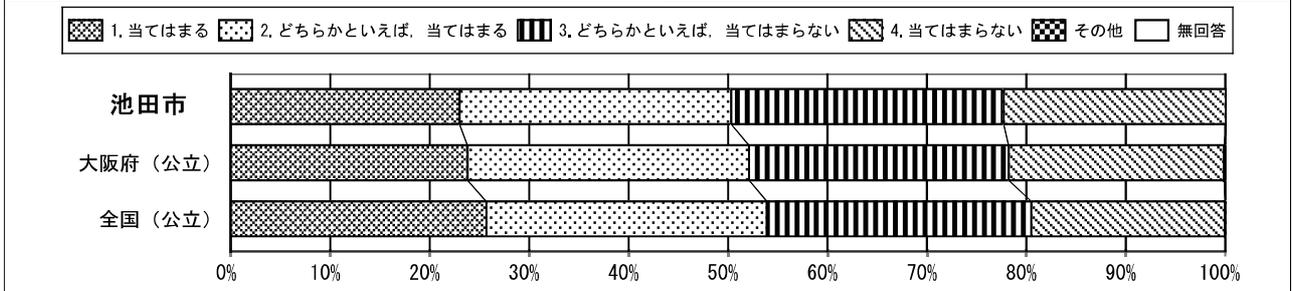


質問番号	質問事項											
(26)	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	51.0	33.4	8.3	6.2							0.0	1.2
大阪府（公立）	45.2	37.5	10.8	5.7							0.0	0.7
全国（公立）	52.4	34.2	8.6	4.1							0.0	0.7

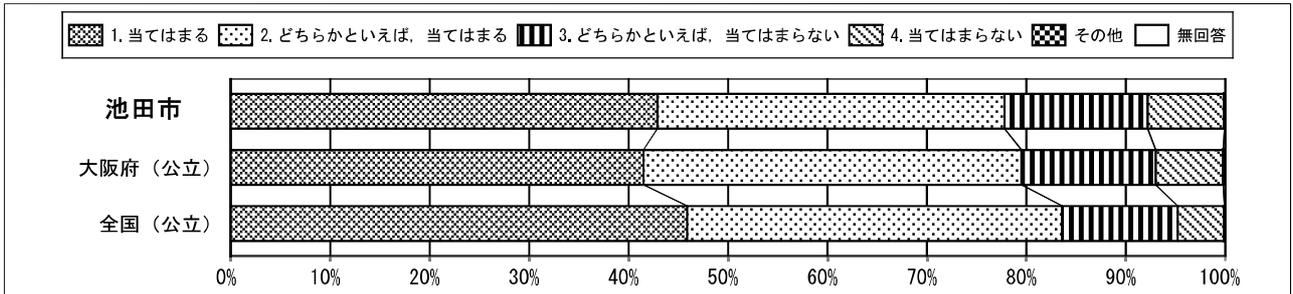


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

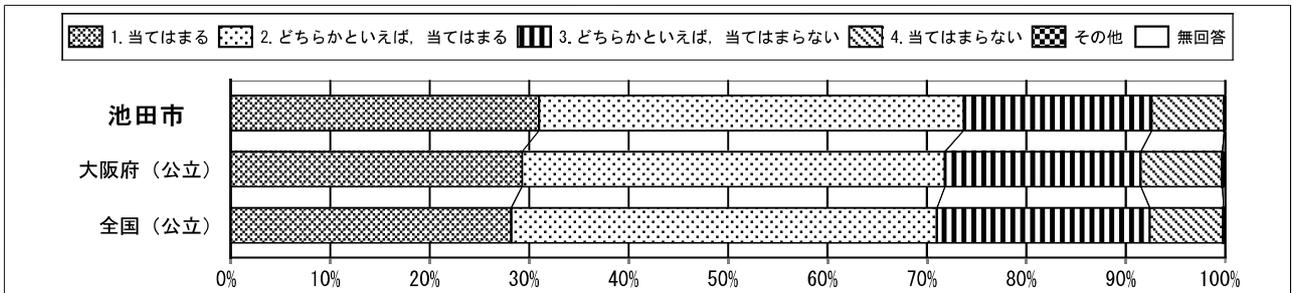
質問番号	質問事項											
(27)	数学の勉強は好きですか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	23.0	27.3	27.4	22.4							0.0	0.0
大阪府(公立)	23.8	28.3	26.1	21.7							0.0	0.1
全国(公立)	25.7	28.2	26.6	19.5							0.0	0.0



質問番号	質問事項											
(28)	数学の勉強は大切だと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	42.9	34.9	14.4	7.7							0.0	0.1
大阪府(公立)	41.5	38.0	13.5	6.8							0.0	0.1
全国(公立)	45.9	37.7	11.6	4.7							0.0	0.1

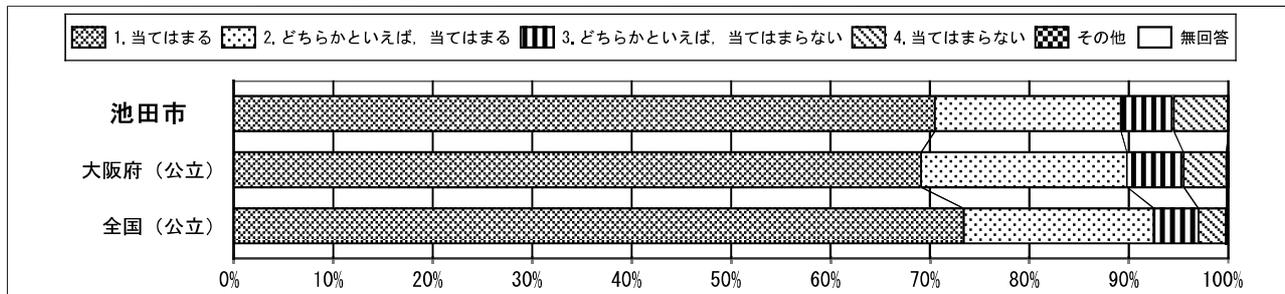


質問番号	質問事項											
(29)	数学の授業の内容はよく分かりますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	31.0	42.7	18.9	7.3							0.0	0.1
大阪府(公立)	29.3	42.5	19.7	8.2							0.0	0.2
全国(公立)	28.2	42.8	21.4	7.4							0.0	0.1

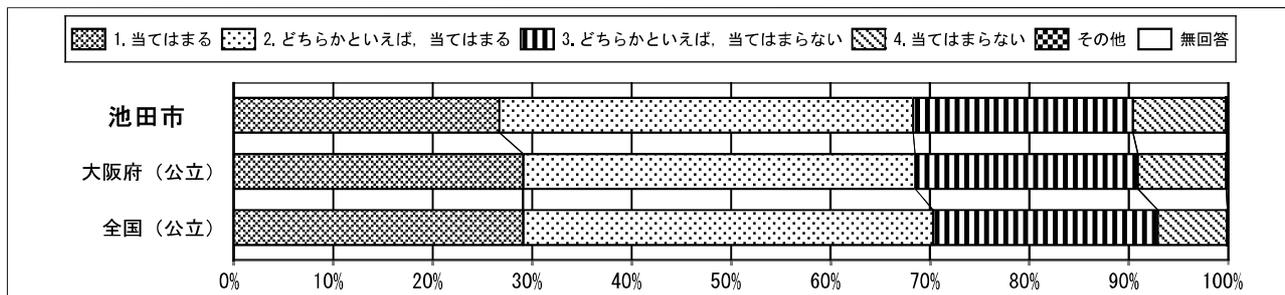


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

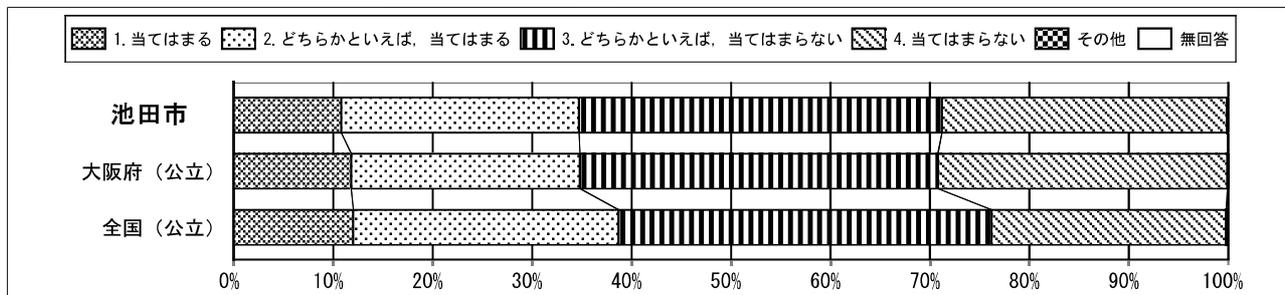
質問番号	質問事項											
(30)	数学ができるようになりたいと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	70.5	18.7	5.3	5.5							0.0	0.1
大阪府(公立)	69.1	20.7	5.7	4.3							0.1	0.2
全国(公立)	73.4	19.1	4.5	2.8							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(31)	数学の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	26.7	41.6	22.1	9.4							0.0	0.1
大阪府(公立)	29.1	39.4	22.4	8.9							0.0	0.1
全国(公立)	29.1	41.2	22.6	7.0							0.0	0.1

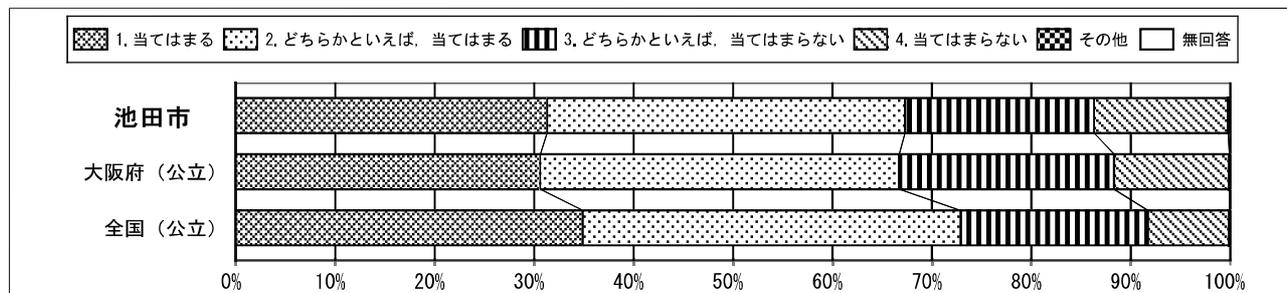


質問番号	質問事項											
(32)	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	10.8	23.9	36.5	28.7							0.0	0.1
大阪府(公立)	11.8	23.0	36.0	29.1							0.1	0.1
全国(公立)	12.0	26.7	37.5	23.6							0.0	0.1

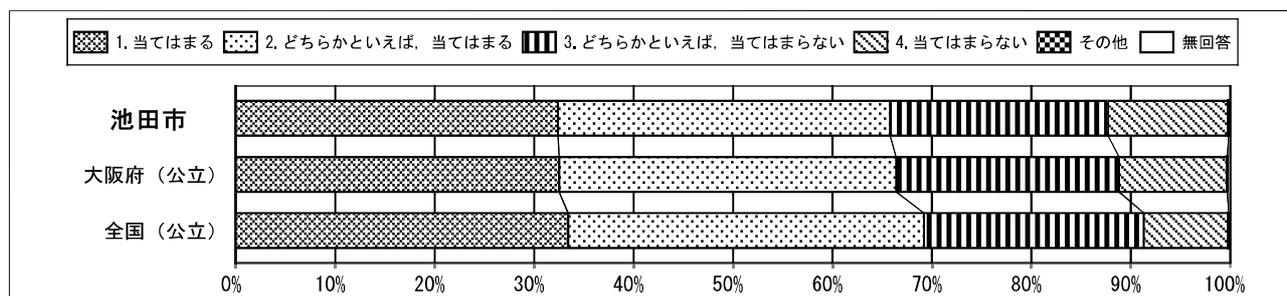


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

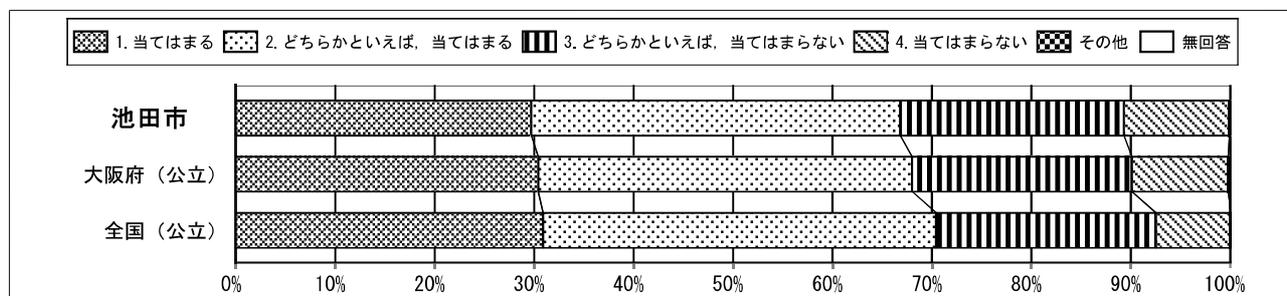
質問番号	質問事項											
(33)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	31.3	36.0	19.0	13.5							0.0	0.1
大阪府(公立)	30.6	36.1	21.6	11.6							0.0	0.1
全国(公立)	34.9	38.0	18.8	8.2							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(34)	数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	32.4	33.4	21.9	12.1							0.0	0.2
大阪府(公立)	32.5	33.9	22.4	10.9							0.0	0.1
全国(公立)	33.4	35.8	22.1	8.5							0.0	0.1

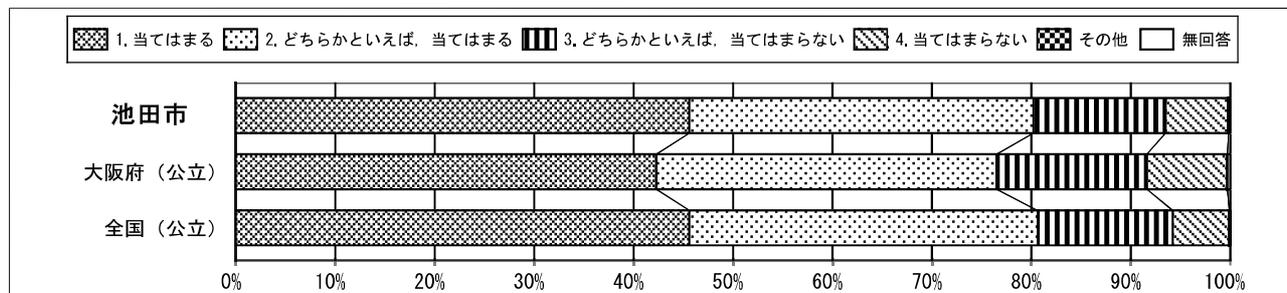


質問番号	質問事項											
(35)	数学の授業で公式やきまりを習うとき、その根拠を理解するようにしていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	29.7	37.1	22.5	10.6							0.0	0.1
大阪府(公立)	30.4	37.6	22.1	9.7							0.0	0.1
全国(公立)	30.9	39.5	22.1	7.5							0.0	0.1

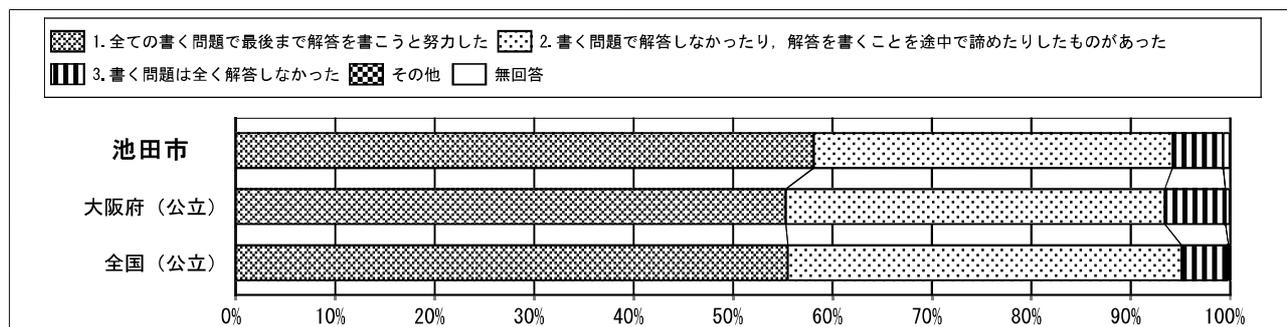


平成30年度 全国学力・学習状況調査
回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

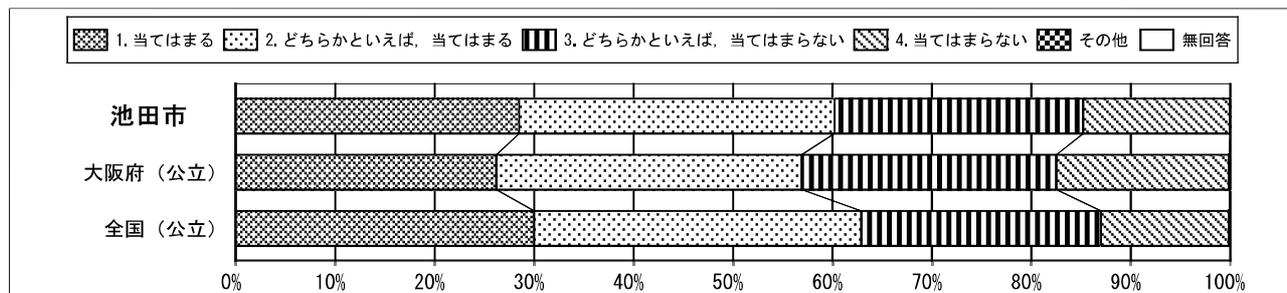
質問番号	質問事項											
(36)	数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	45.6	34.6	13.3	6.3							0.0	0.2
大阪府(公立)	42.3	34.2	15.1	8.1							0.0	0.3
全国(公立)	45.6	35.0	13.6	5.7							0.0	0.2



質問番号	質問事項											
(37)	今回の数学の問題について、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありましたが、それらの問題で最後まで解答を書こうと努力しましたか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	58.1	36.1	5.1								0.0	0.6
大阪府(公立)	55.3	38.1	6.1								0.0	0.4
全国(公立)	55.5	39.6	4.7								0.0	0.2

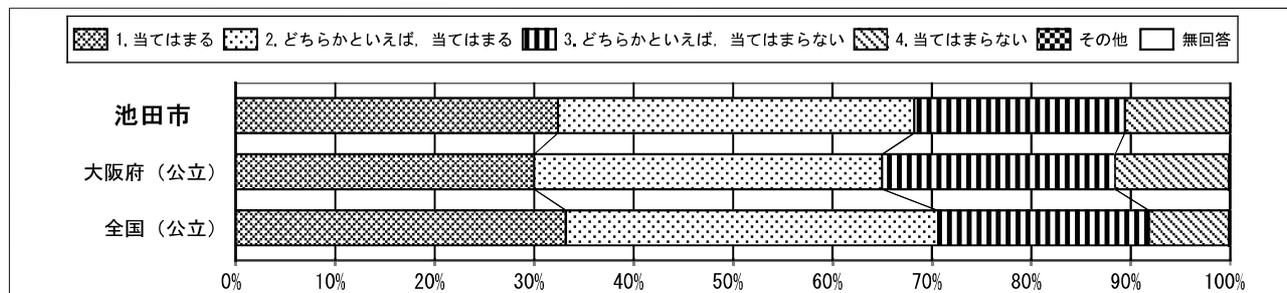


質問番号	質問事項											
(38)	理科の勉強は好きですか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	28.5	31.7	25.0	14.8							0.0	0.0
大阪府(公立)	26.2	30.7	25.6	17.4							0.0	0.1
全国(公立)	30.0	32.9	24.1	12.9							0.0	0.0

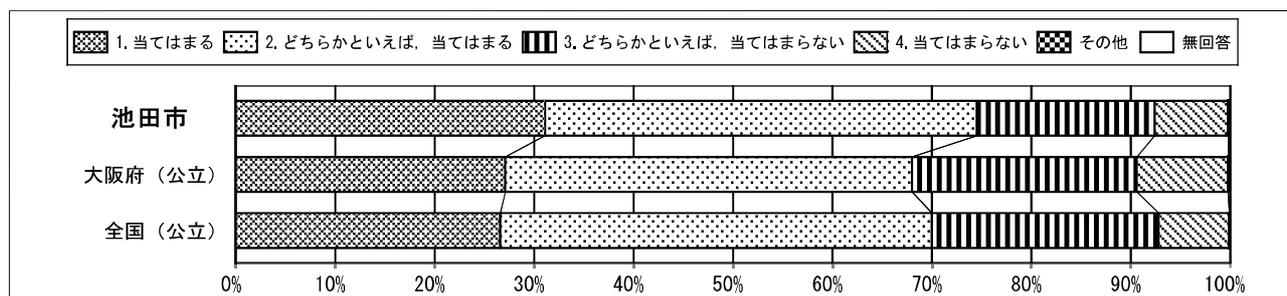


平成30年度 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

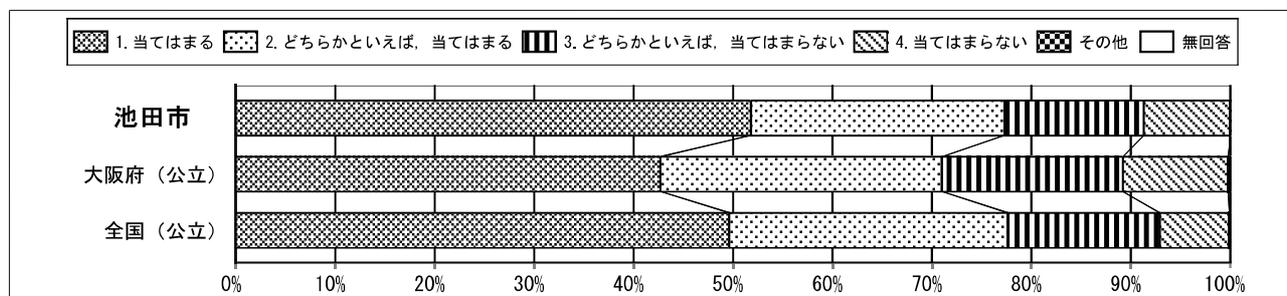
質問番号	質問事項											
(39)	理科の勉強は大切だと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	32.4	35.8	21.2	10.6							0.0	0.0
大阪府(公立)	30.0	35.0	23.4	11.5							0.0	0.1
全国(公立)	33.2	37.4	21.2	8.1							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(40)	理科の授業の内容はよく分かりますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	31.1	43.4	17.9	7.4							0.0	0.1
大阪府(公立)	27.1	40.9	22.6	9.2							0.0	0.2
全国(公立)	26.6	43.4	22.8	7.1							0.0	0.1

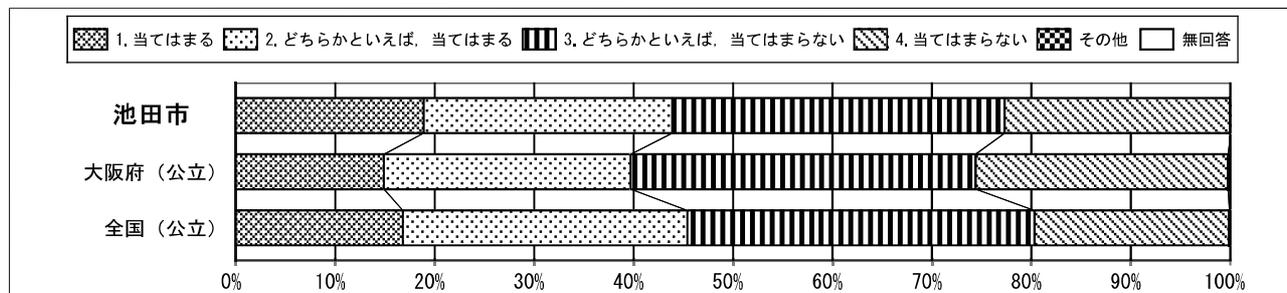


質問番号	質問事項											
(41)	自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	51.8	25.5	14.0	8.7							0.0	0.0
大阪府(公立)	42.7	28.3	18.2	10.6							0.0	0.2
全国(公立)	49.6	28.0	15.3	7.0							0.0	0.1

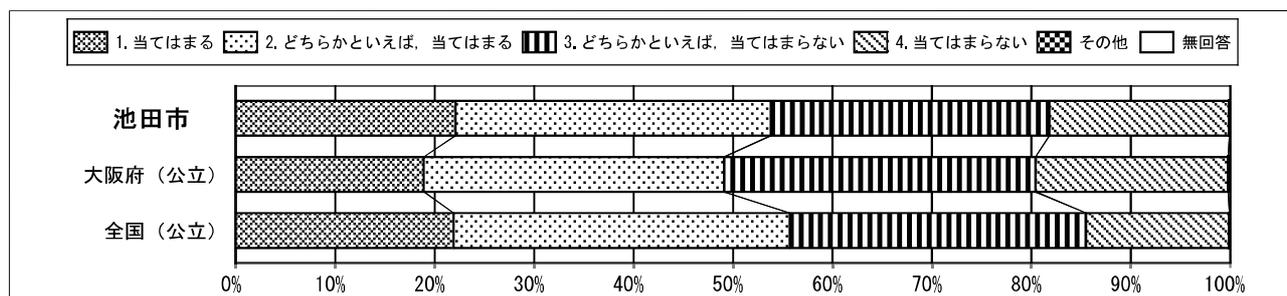


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

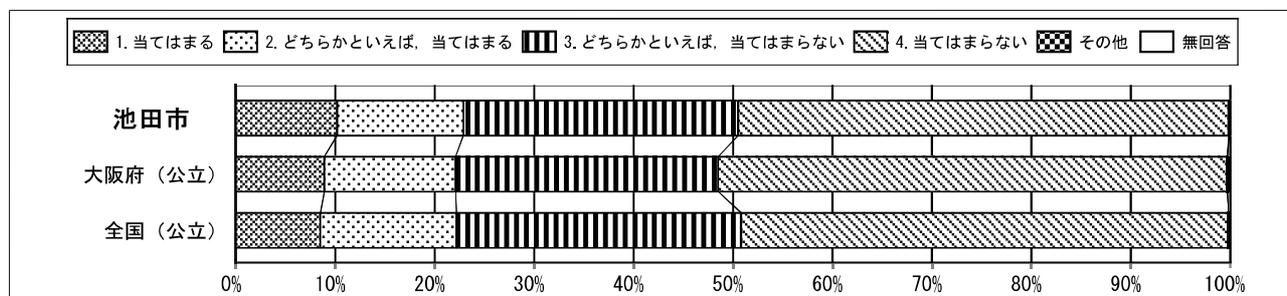
質問番号	質問事項											
(42)	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	18.9	25.0	33.4	22.7							0.0	0.0
大阪府(公立)	14.9	24.8	34.7	25.4							0.0	0.1
全国(公立)	16.8	28.6	34.9	19.6							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(43)	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	22.1	31.7	28.0	18.1							0.0	0.1
大阪府(公立)	18.9	30.2	31.3	19.4							0.0	0.1
全国(公立)	21.9	33.8	29.8	14.4							0.0	0.1

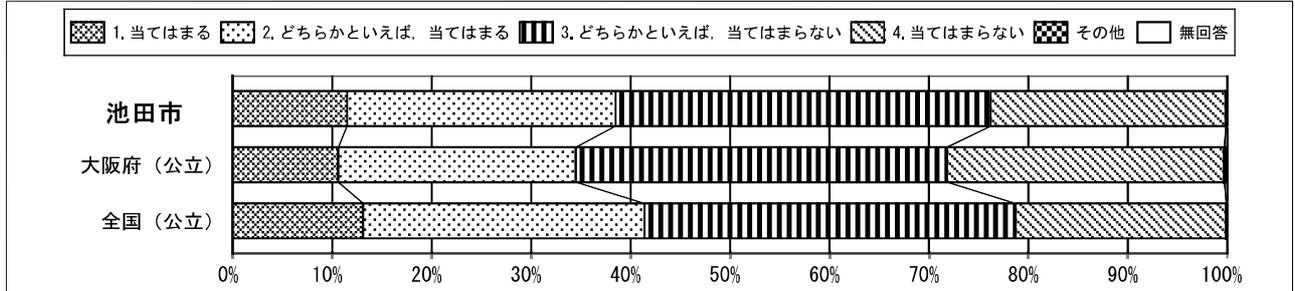


質問番号	質問事項											
(44)	将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	10.2	12.7	27.6	49.3							0.1	0.1
大阪府(公立)	8.9	13.2	26.4	51.2							0.0	0.2
全国(公立)	8.5	13.7	28.6	49.0							0.0	0.1

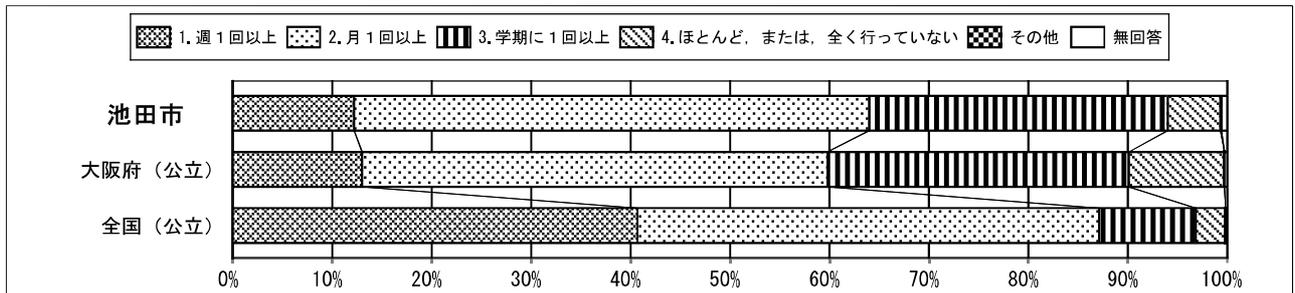


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

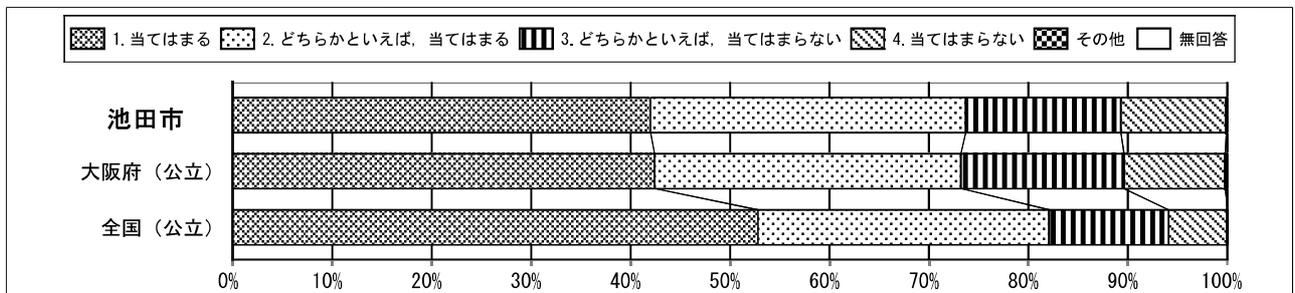
質問番号	質問事項											
(45)	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	11.5	27.0	37.7	23.6							0.1	0.1
大阪府(公立)	10.6	23.9	37.3	27.9							0.0	0.2
全国(公立)	13.1	28.3	37.3	21.2							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(46)	理科の授業では、理科室で観察や実験をどのくらい行いましたか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	12.2	51.8	30.0	5.3							0.1	0.6
大阪府(公立)	13.0	46.8	30.3	9.6							0.0	0.3
全国(公立)	40.7	46.4	9.7	3.0							0.0	0.2

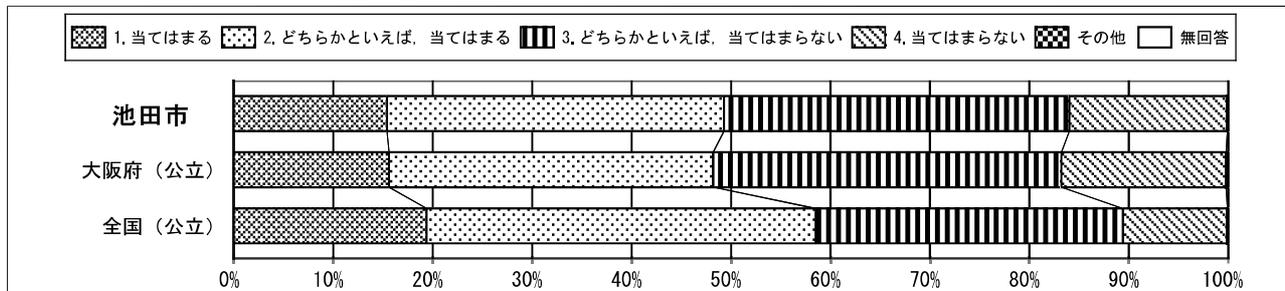


質問番号	質問事項											
(47)	観察や実験を行うことは好きですか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	42.0	31.7	15.6	10.6							0.0	0.1
大阪府(公立)	42.4	30.8	16.4	10.2							0.0	0.2
全国(公立)	52.8	29.3	12.0	5.9							0.0	0.1

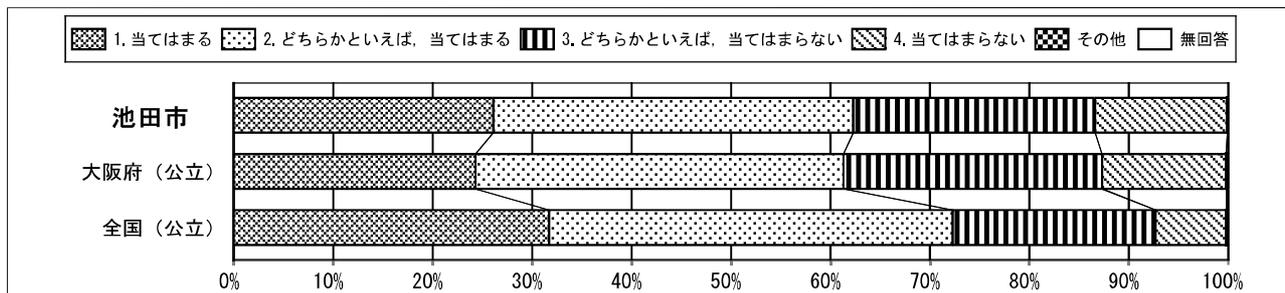


平成30年度 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

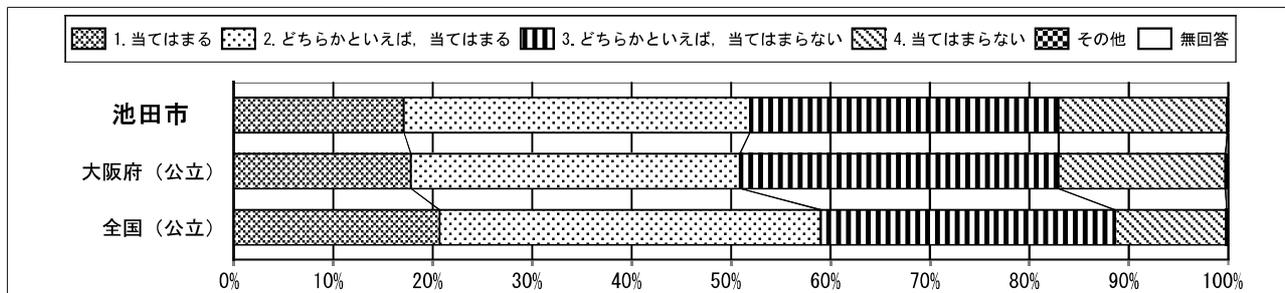
質問番号	質問事項											
(48)	理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	15.4	33.9	34.7	15.9							0.0	0.1
大阪府(公立)	15.6	32.6	35.0	16.6							0.0	0.2
全国(公立)	19.4	39.1	30.9	10.5							0.0	0.1



質問番号	質問事項											
(49)	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	26.1	36.2	24.3	13.3							0.0	0.1
大阪府(公立)	24.3	37.0	26.0	12.5							0.0	0.2
全国(公立)	31.7	40.6	20.4	7.1							0.0	0.1

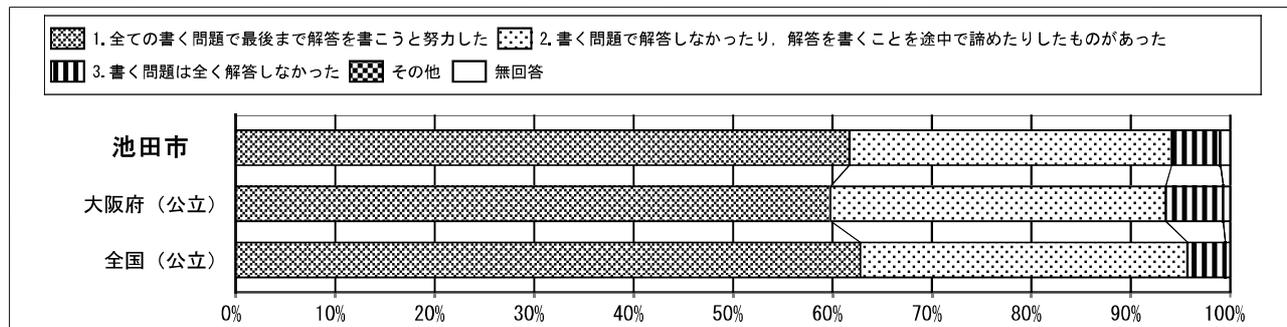


質問番号	質問事項											
(50)	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	17.1	34.8	31.0	17.0							0.0	0.1
大阪府(公立)	17.8	33.1	32.0	16.8							0.0	0.2
全国(公立)	20.7	38.3	29.6	11.2							0.0	0.1

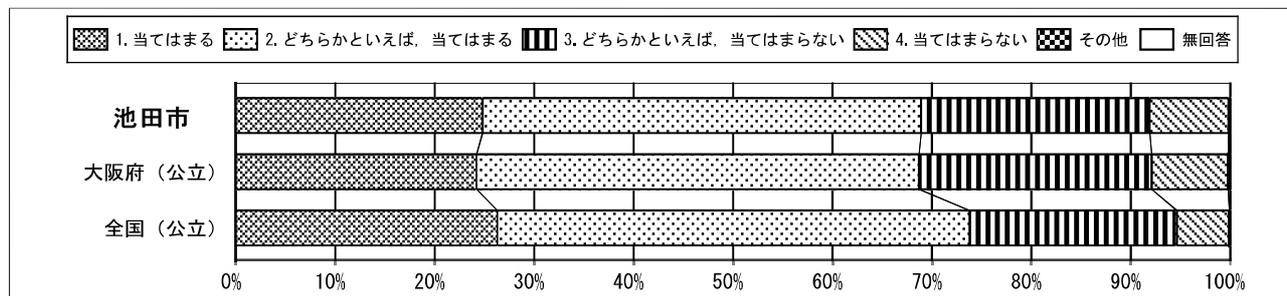


平成30年度 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

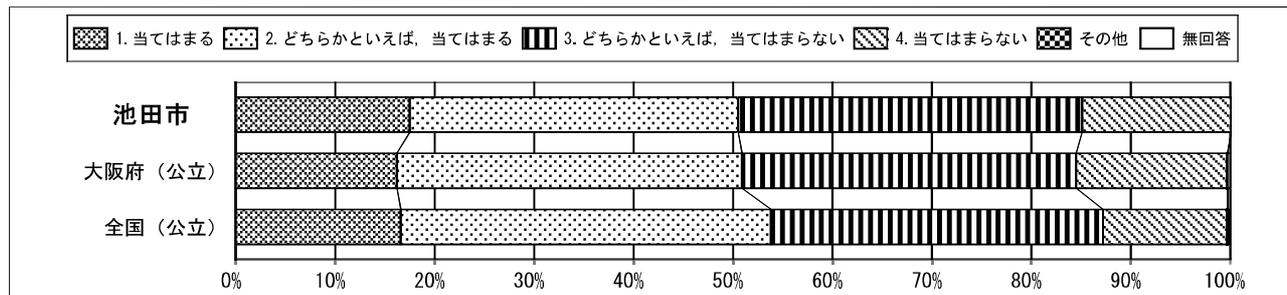
質問番号	質問事項											
(51)	今回の理科の問題について、解答を文章などで書く問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	61.7	32.4	4.9								0.0	1.0
大阪府(公立)	59.8	33.7	5.8								0.0	0.7
全国(公立)	62.8	32.9	3.8								0.0	0.5



質問番号	質問事項											
(52)	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	24.8	44.1	23.0	7.9							0.1	0.1
大阪府(公立)	24.2	44.5	23.4	7.7							0.0	0.2
全国(公立)	26.3	47.5	20.8	5.3							0.0	0.1

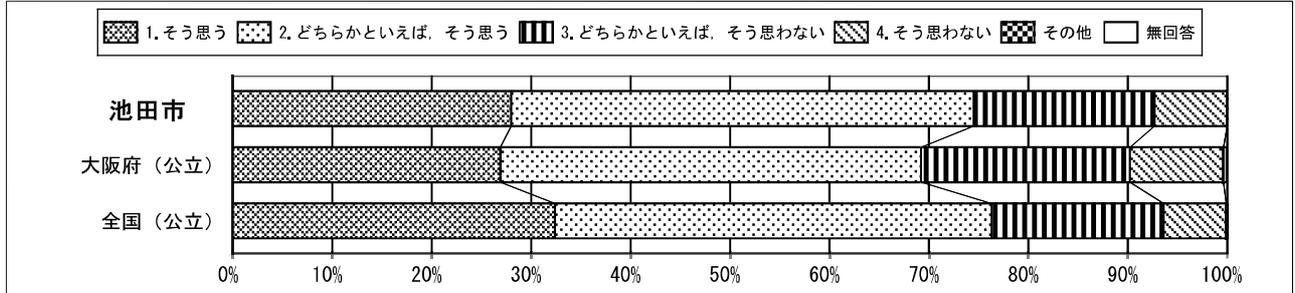


質問番号	質問事項											
(53)	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	17.5	33.0	34.6	15.0							0.0	0.0
大阪府(公立)	16.2	34.7	33.6	15.2							0.0	0.3
全国(公立)	16.6	37.2	33.4	12.5							0.0	0.2

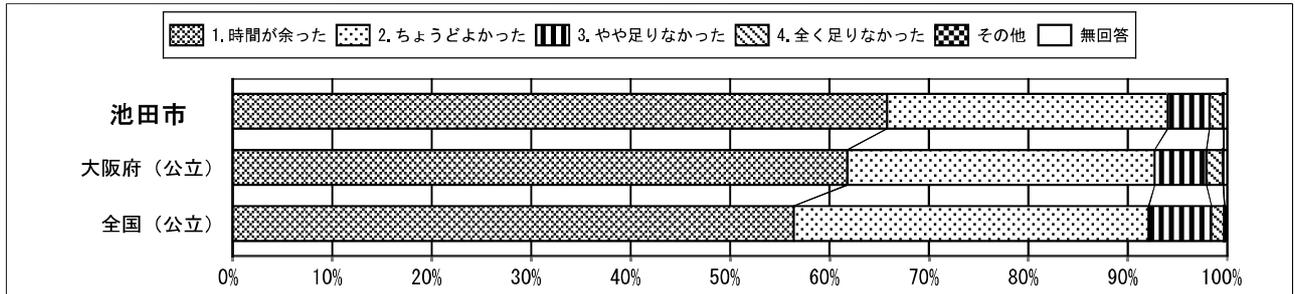


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

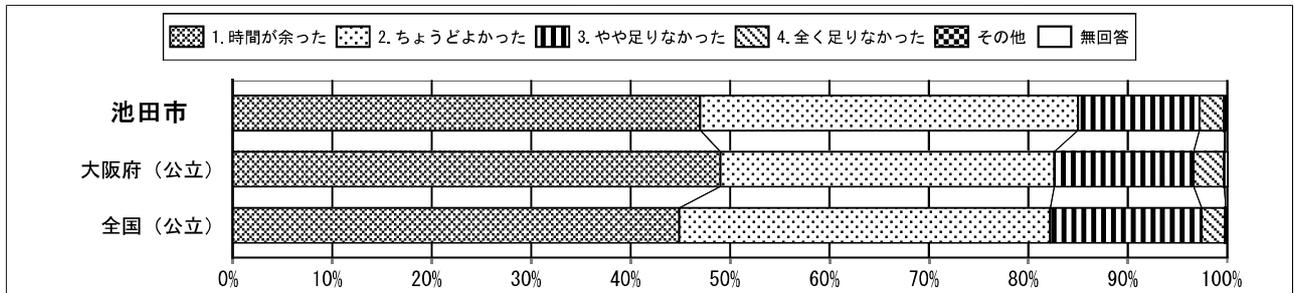
質問番号	質問事項											
(54)	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	28.0	46.5	18.2	7.3							0.0	0.0
大阪府(公立)	26.9	42.3	21.0	9.4							0.0	0.3
全国(公立)	32.4	43.9	17.3	6.3							0.0	0.2



質問番号	質問事項											
(55)	調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	65.8	28.2	4.2	1.4							0.0	0.4
大阪府(公立)	61.8	30.9	5.2	1.7							0.0	0.4
全国(公立)	56.4	35.7	6.3	1.3							0.0	0.2

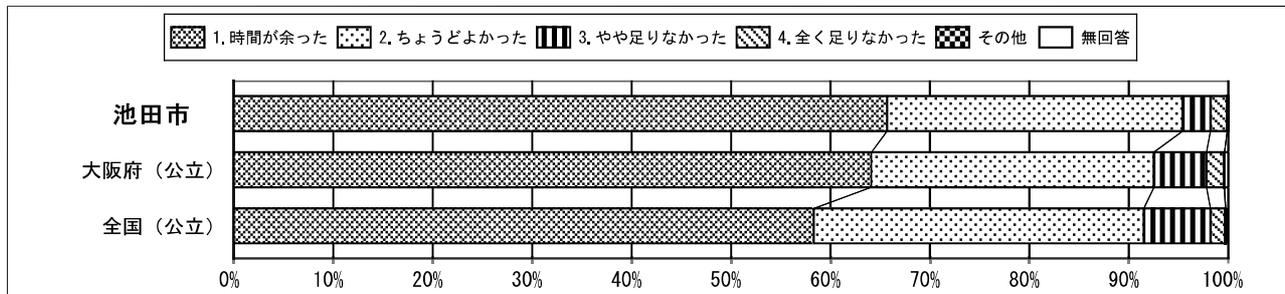


質問番号	質問事項											
(56)	調査問題の解答時間は十分でしたか(国語B)											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	47.0	38.0	12.2	2.5							0.0	0.2
大阪府(公立)	49.0	33.6	14.0	3.1							0.0	0.4
全国(公立)	44.9	37.3	15.2	2.4							0.0	0.2

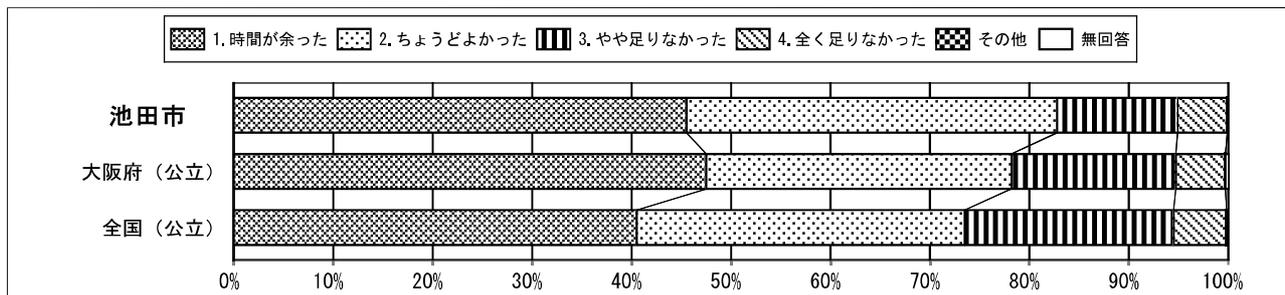


平成30年度 全国学力・学習状況調査
 回答結果集計 「生徒質問紙調査」 池田市 中学校 生徒

質問番号	質問事項											
(57)	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学A）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	65.7	29.7	2.8	1.7							0.0	0.2
大阪府（公立）	64.1	28.4	5.3	1.8							0.0	0.4
全国（公立）	58.3	33.2	6.7	1.5							0.0	0.2



質問番号	質問事項											
(58)	調査問題の解答時間は十分でしたか（数学B）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	45.5	37.3	12.1	5.0							0.0	0.1
大阪府（公立）	47.5	30.7	16.5	5.0							0.0	0.4
全国（公立）	40.5	33.0	21.0	5.3							0.0	0.2



質問番号	質問事項											
(59)	調査問題の解答時間は十分でしたか（理科）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
池田市	69.9	24.8	3.6	1.6							0.0	0.2
大阪府（公立）	68.6	24.2	5.2	1.7							0.0	0.3
全国（公立）	64.3	28.0	6.3	1.3							0.0	0.2

